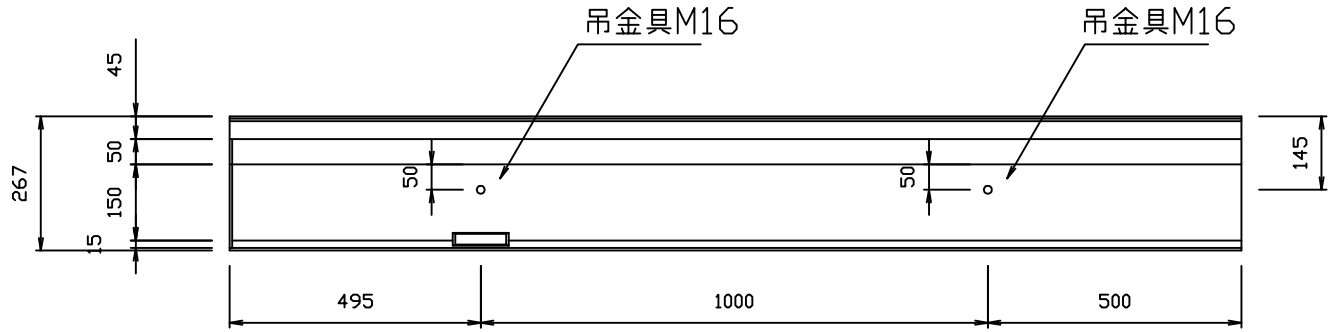
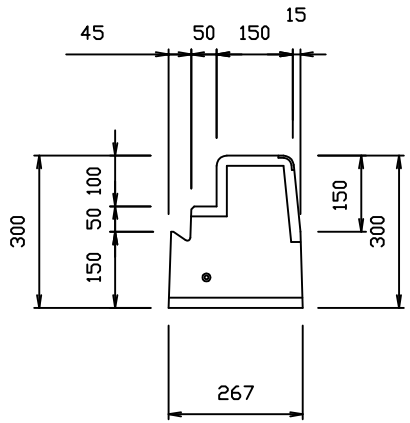
ワンタッチベース 茨木特殊

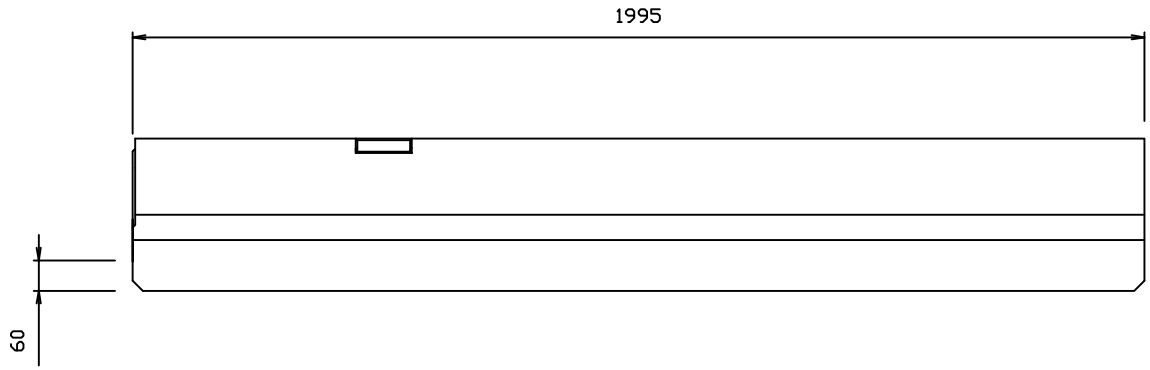
基本

KF-A 2M



縁石工 A-1型 150/267×300×2000





参考重量
294Kg

1。コンクリート強度

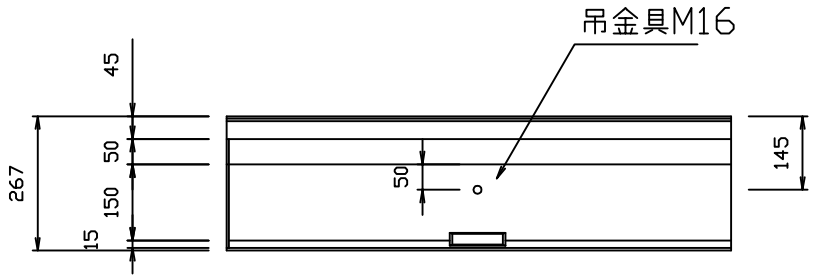
設計基準強度	σck=24N/mm² 以上
許容曲げ圧縮応力度	σck=8N/mm² 以上

R6_1

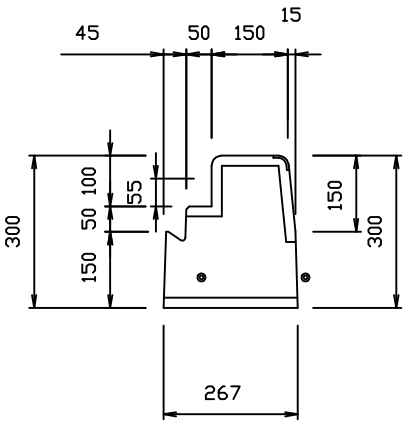
ワンタッチベース 茨木特殊

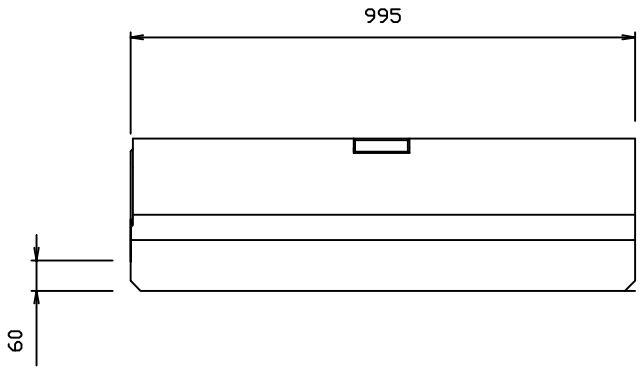
基本

KF-A 1M



縁石工 A-1型 150/267×300×1000





参考重量
147Kg

1。コンクリート強度

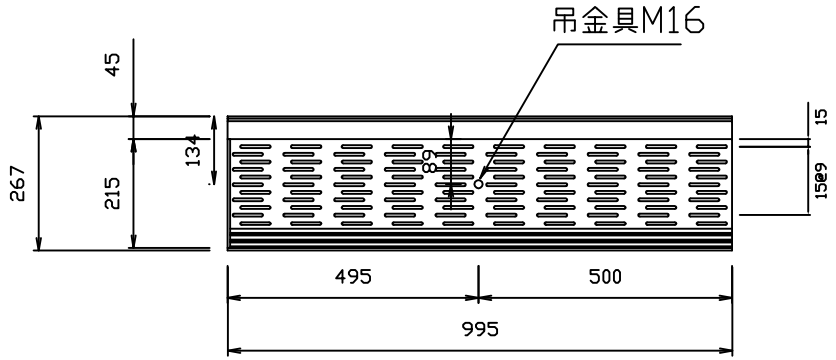
設計基準強度	σck=24N/mm² 以上
許容曲げ圧縮応力度	σck=8N/mm² 以上

R6_2

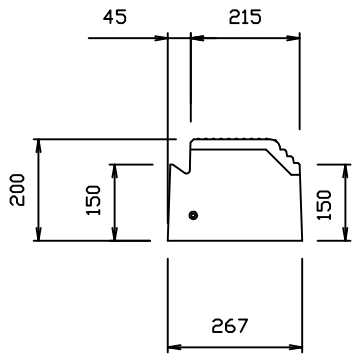
ワンタッチベース 茨木特殊

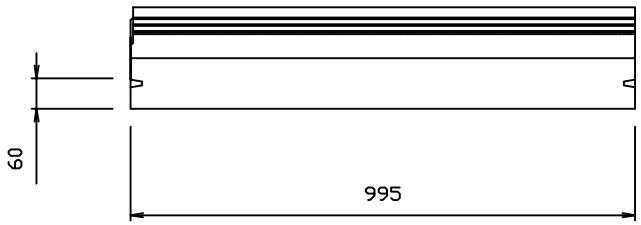
大阪府型乗入

KF−UDI 1M



縁石工 I 型　215/267×200×1000





参考重量
79Kg

滑り止め形状

1。コンクリート強度

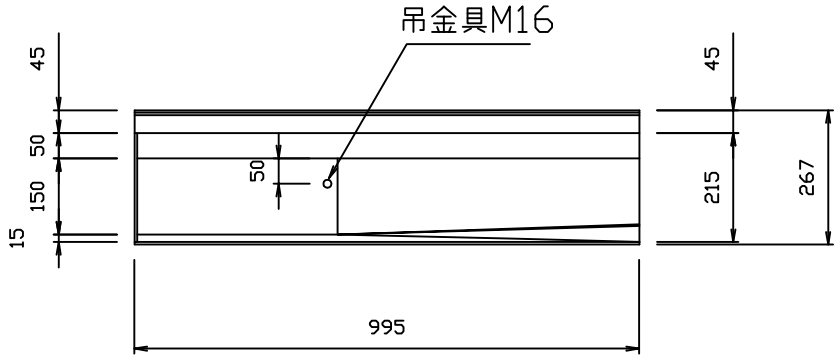
設計基準強度	σck=24N/mm² 以上
許容曲げ圧縮応力度	σck=8N/mm² 以上

R6_3

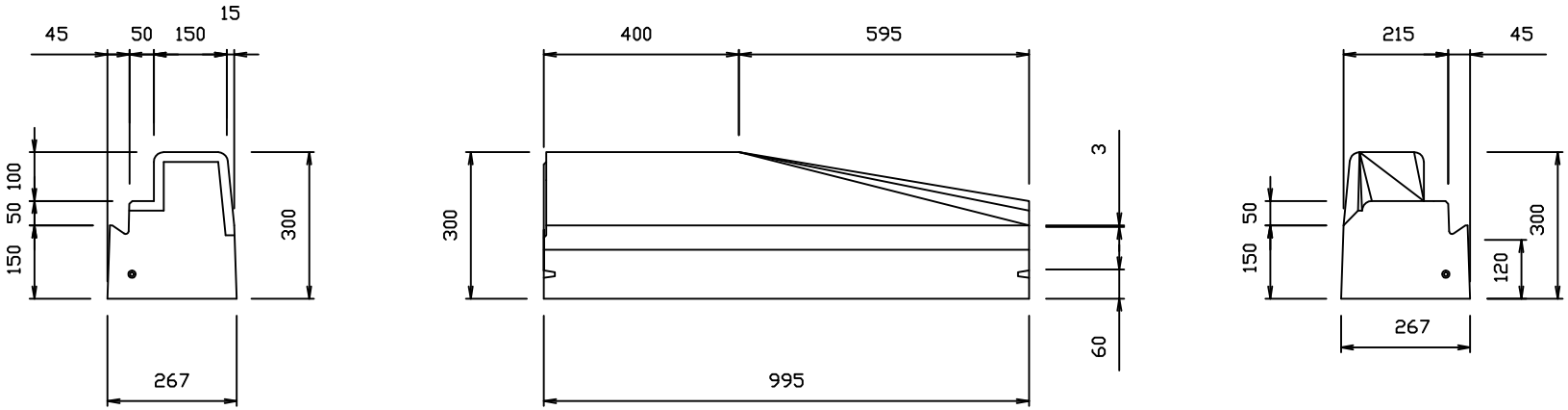
ワンタッチベース 茨木特殊

大阪府型斜用

KF-A-UDI-S 1M



縁石工 P-UDI 型 150/267×215/267×1000



※パッキン目地溝は正面から見て左側
（図面は斜用左）

参考重量
106Kg

1。コンクリート強度

設計基準強度	σck=24N/mm² 以上
許容曲げ圧縮応力度	σck=8N/mm² 以上

R6_4

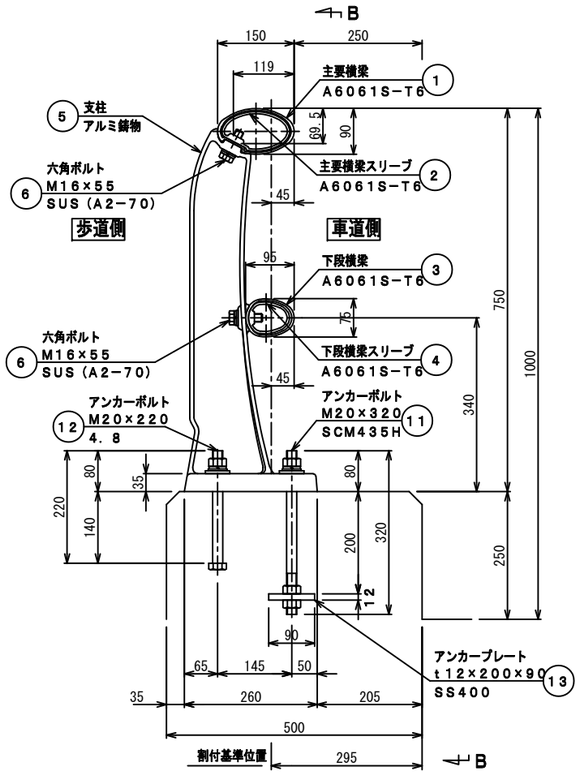
図面番号201

防護柵図

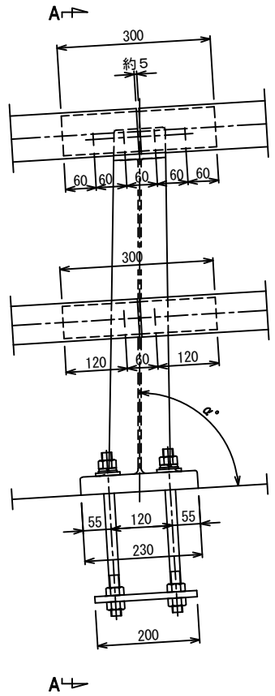
車両用防護柵取付詳細図　S＝1／6

KSL−B−LBR2−75W2

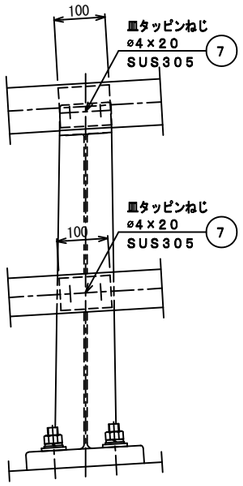
A−A断面



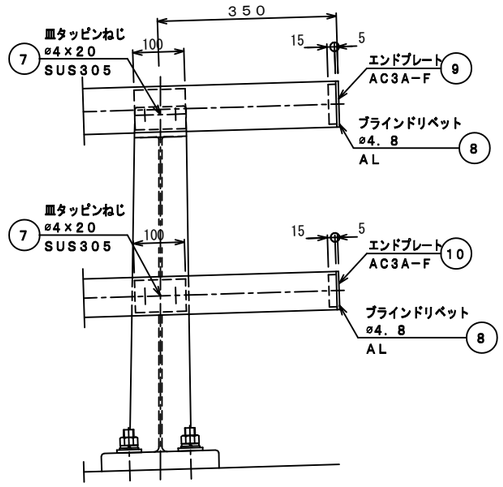
B−B断面



通し部

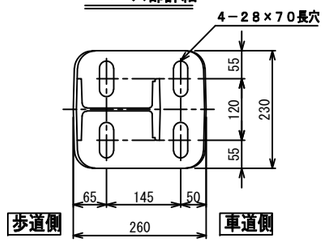


端　部



	α°
3%R	88° 17′
6%R	86° 34′

ベース部詳細



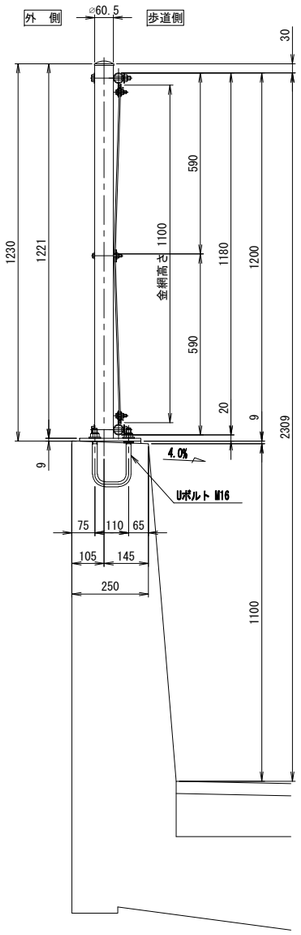
コンクリート設計基準強度　σck＝24N／mm²以上

	部　材	表面仕上	仕上色	備　考　AM−18089
防護柵	アルミニウム押出形材	陽極酸化塗装複合皮膜（A2）	C−4	
	アルミニウム合金鋳物	アクリル樹脂焼付塗装（20μm以上）	C−4近似色	
	アンカーボルト類	HDZ35	—	

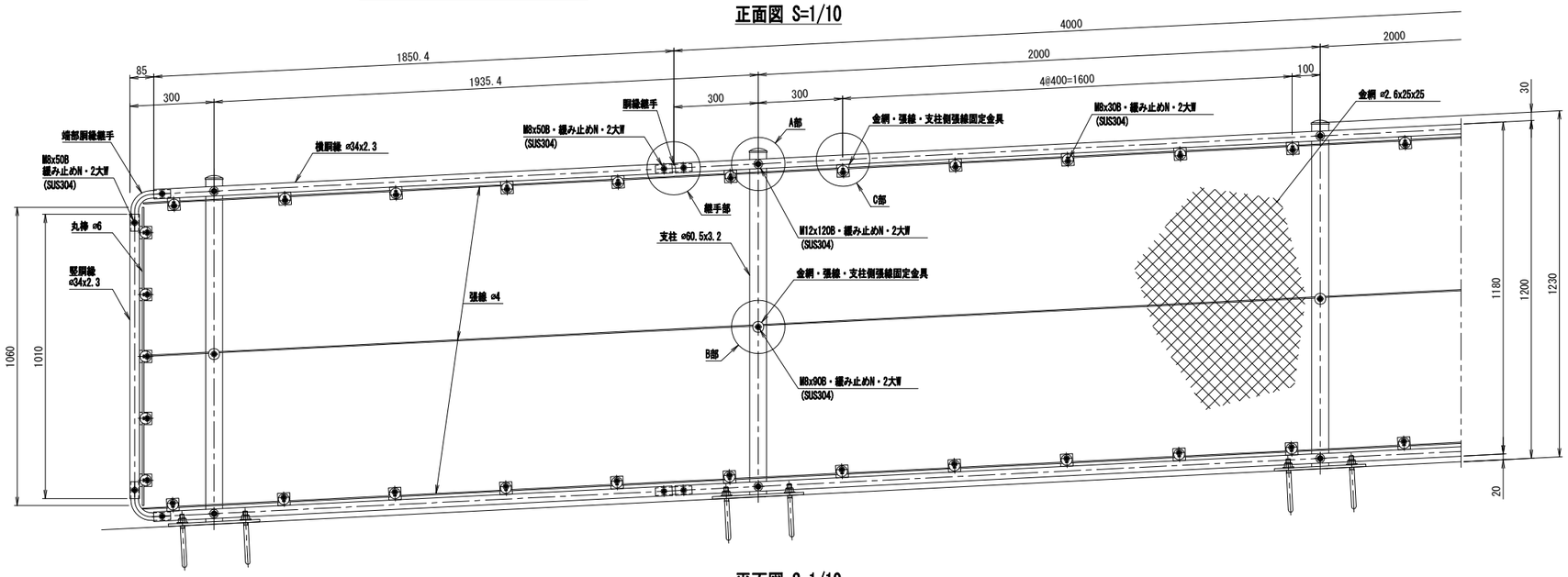
図面番号202

落下物防止柵図

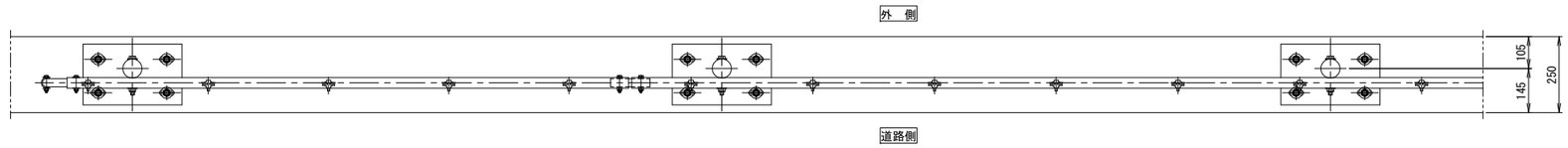
断面図（L1側） S=1/10



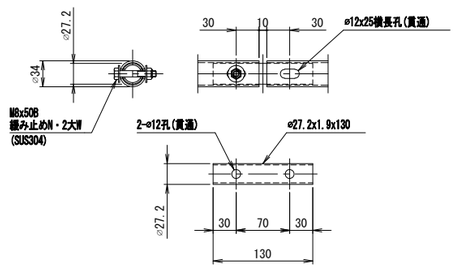
正面図 S=1/10



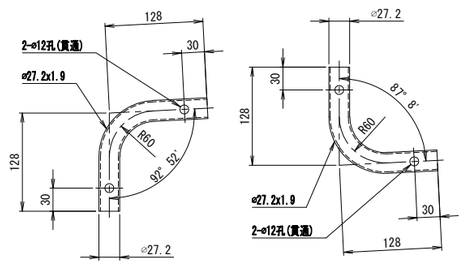
平面図 S=1/10



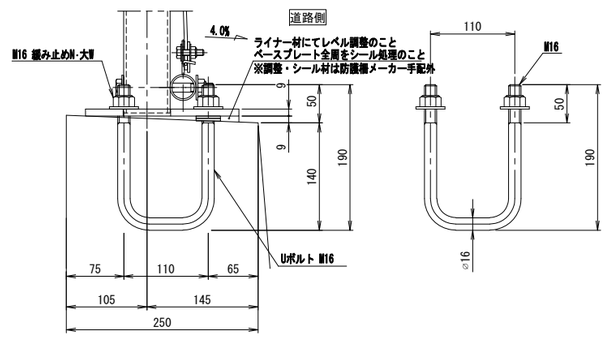
継手部詳細図 S=1/4



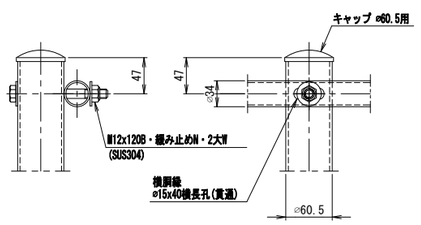
端部胴縁継手 S=1/4



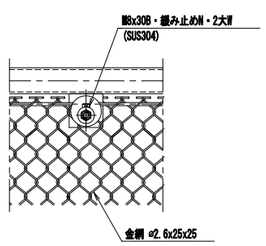
支柱取付部詳細図 S=1/4



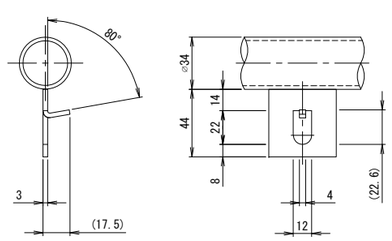
A部詳細図 S=1/4



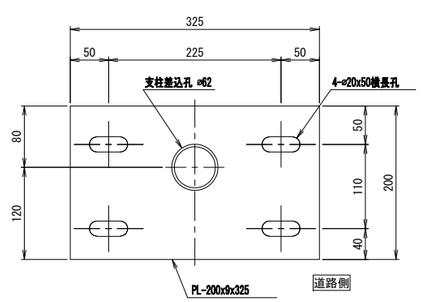
C部詳細図 S=1/4



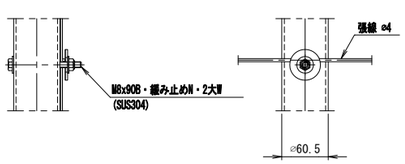
胴縁側金具詳細図 S=1/2



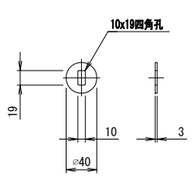
ベースプレート詳細図 S=1/4



B部詳細図 S=1/4



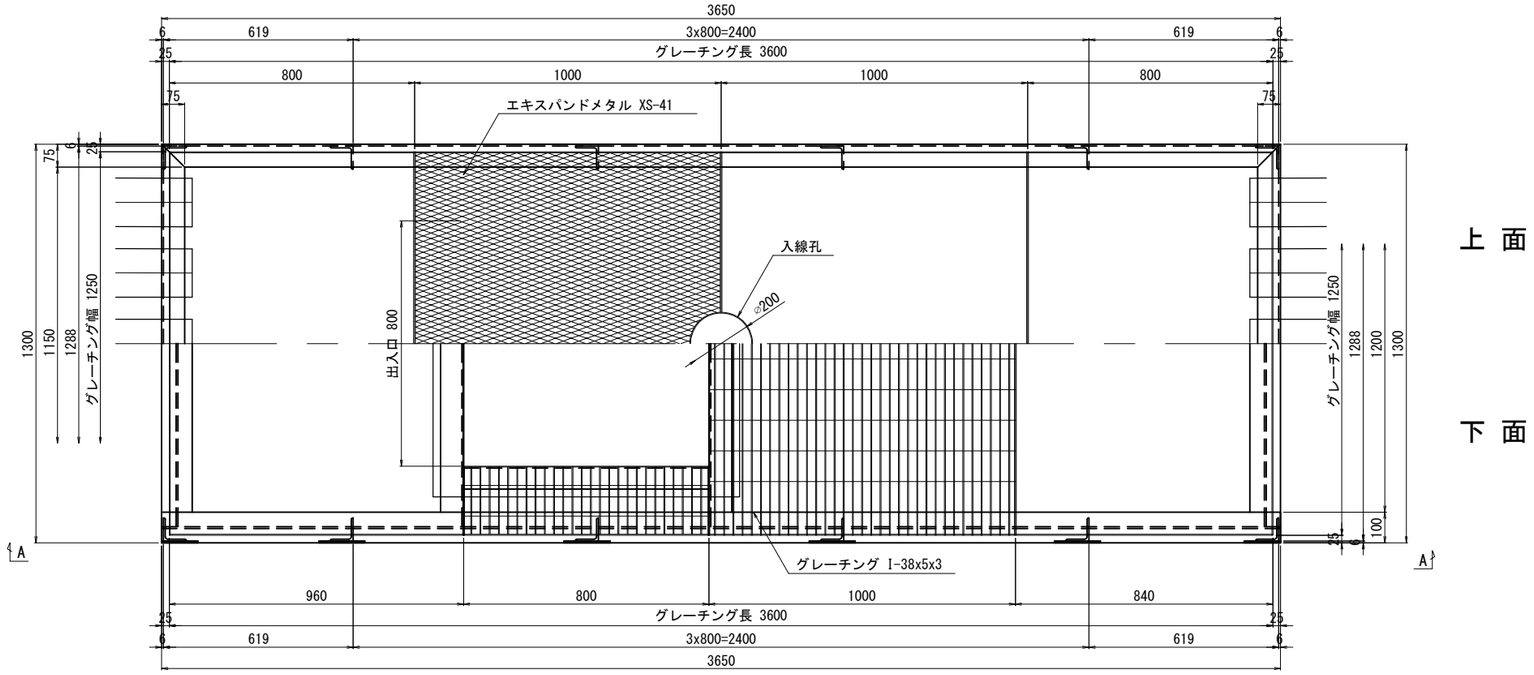
金網・張線・支柱側張線固定金具 S=1/4



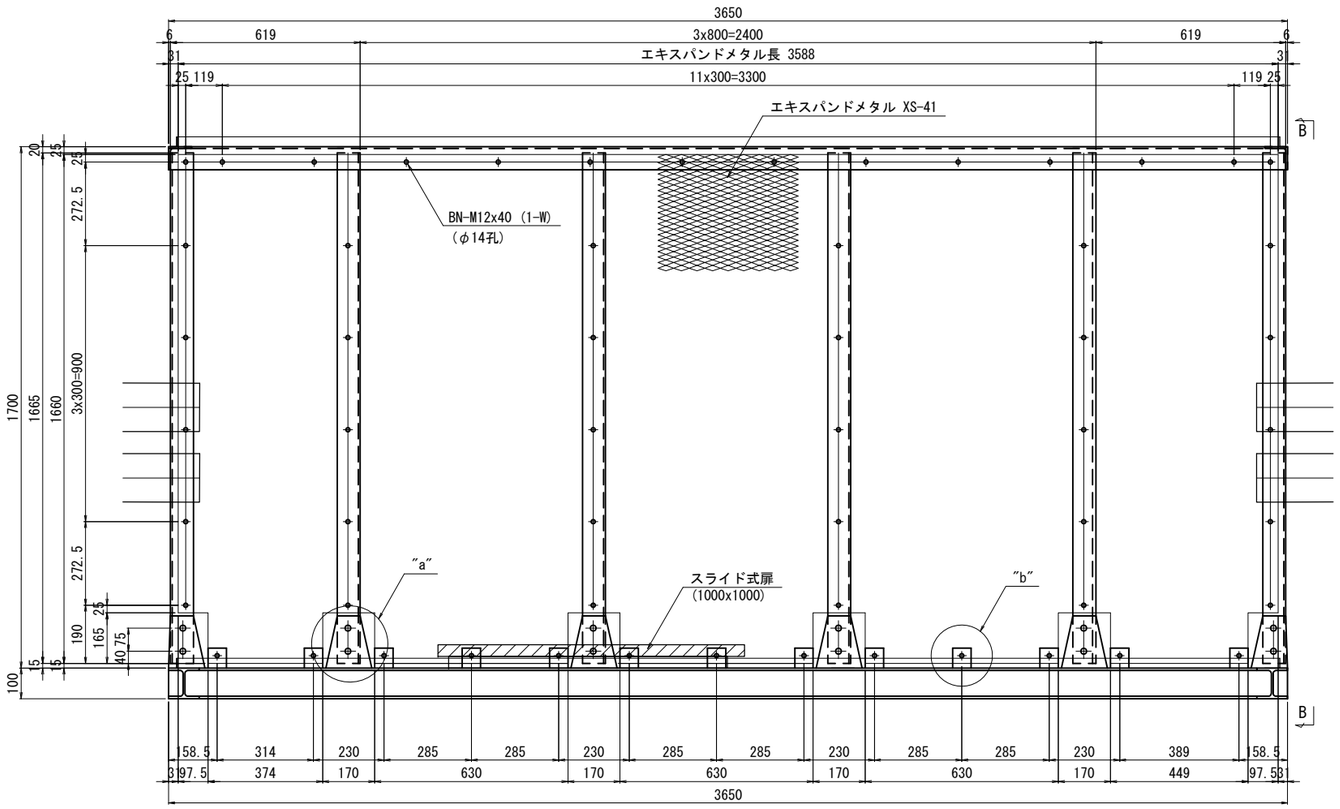
R6_6

図面番号301

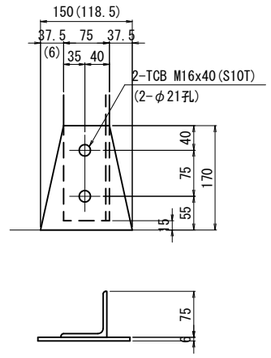
配電用プルボックス詳細図 S=1:10



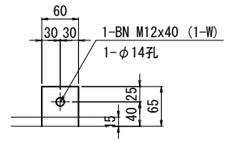
A − A



"a"部詳細図 S=1:5



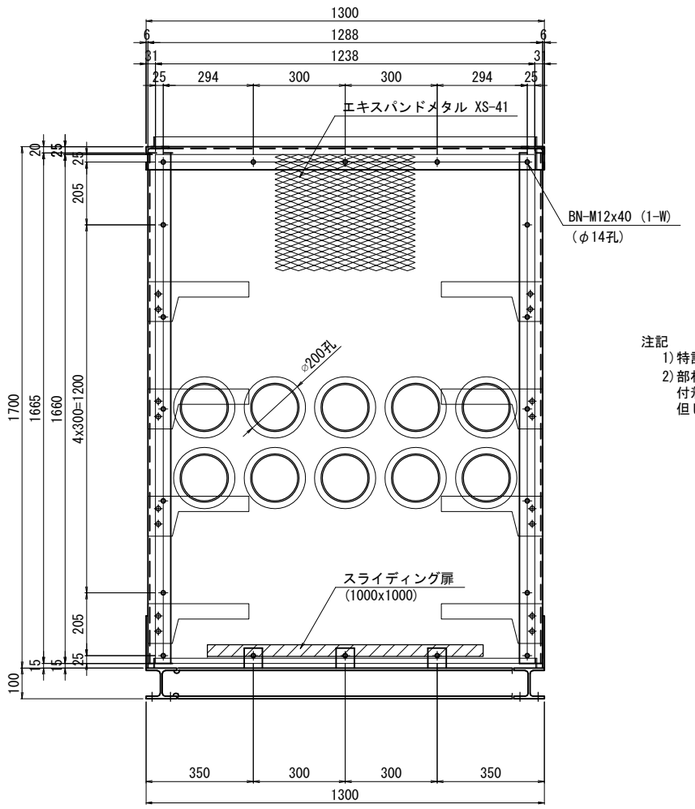
"b"部詳細図 S=1:5



1基当たり材料
- 2 − L 75 x 75 x 6 x 3650
- 2 − L 75 x 75 x 6 x 1300
- 12 − L 75 x 75 x 6 x 1665
- 24 − TCB M16 x 40 (S10T)
- 1 −エキスパンドメタル 1250 x 3600 (XS-41)
- 2 −エキスパンドメタル 1660 x 3588 (XS-41)
- 2 −エキスパンドメタル 1660 x 1238 (XS-41)
- 162 − BN M12 x 40 (1-W)

- 2 − H 100 x 100 x 6 x 8 x 3600
- 2 − H 100 x 100 x 6 x 8 x 1194
- 2 − L 75 x 75 x 6 x 1194
- 2 − L 75 x 75 x 6 x 800
- 1 − グレーチング 1250 x 3600(I-38x5x3)
- 8 − PL 150 x 6 x 170
- 4 − PL 119 x 6 x 170
- 16 − PL 60 x 6 x 65

B − B



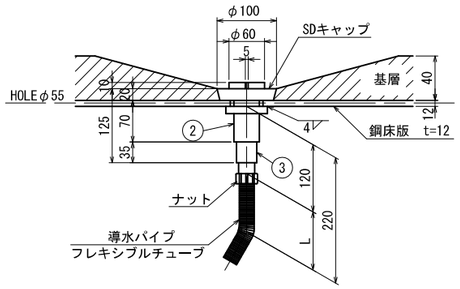
注記
1) 特記なき材質は、全てSS400とする。
2) 部材は、全て溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49とする。

R6_7

上部工排水装置（その12）S=1:5

スラブドレーン詳細

製作数:36組

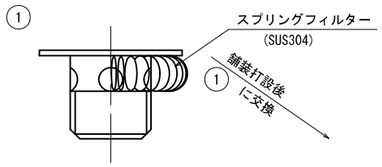


注 記

施工時は、ＳＤキャップを舗装打設後①に交換する。

② は工場溶接とし、③ を現場で接続とする。

路肩部については、直接①を接続する。



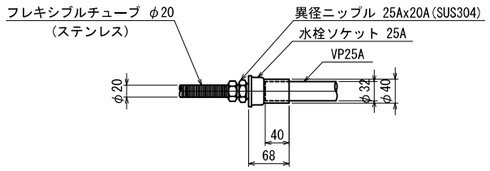
スラブドレーン部材表

部 材 名		寸 法	備 考
本体構成部品	①	φ34.0 x 35	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)キャップ付(2.3txφ60)
本体構成部品	②	φ42.7 x 70	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)つ ば 付(12ｔ x φ70)
本体構成部品	③	φ40.0 x 80	樹脂性
目詰り防止フィルター			スプリングフィルター（SUS304）
ＳＤキャップ（耐熱用）		φ100 x 45	66ナイロン 34グラスファイバー

ソケット詳細図

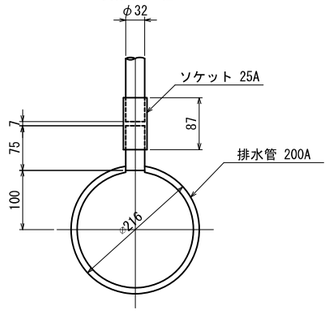
異径ニップル+水栓ソケット 25A

製作数:8組



排水管接続部

製作数:12組

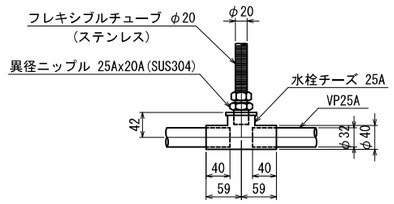


橋面排水管接続部詳細

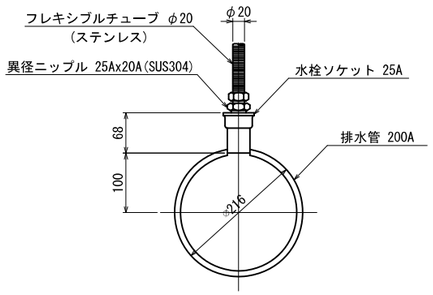
Tチーズ詳細図

異径ニップル+水栓チーズ 25A

製作数:20組

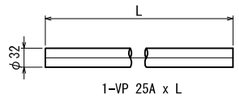


製作数:8組



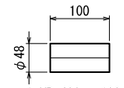
直管詳細図

製作数:n本



1-VP 25A x L

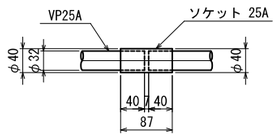
製作数:4本



1-VP 40A x 100

ソケット 25A

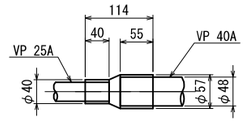
製作数:50組



	L	n
①	4000	34
②	3477	2
③	3228	2
④	956	2
⑤	952	2
⑥	1969	2
⑦	1796	4
⑧	3000	2
⑨	3028	2
⑩	1750	2
⑪	1953	2
⑫	1957	2
⑬	926	2
⑭	699	4

径違いソケット VP 40x25

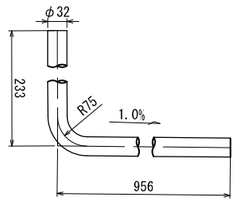
製作数:4個



加工管詳細

R8

製作数:4本

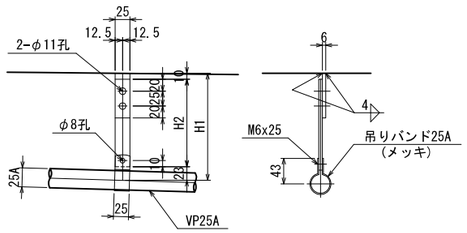


1-VP 25A x 1189

取付金具詳細図(VP25A)

SBn

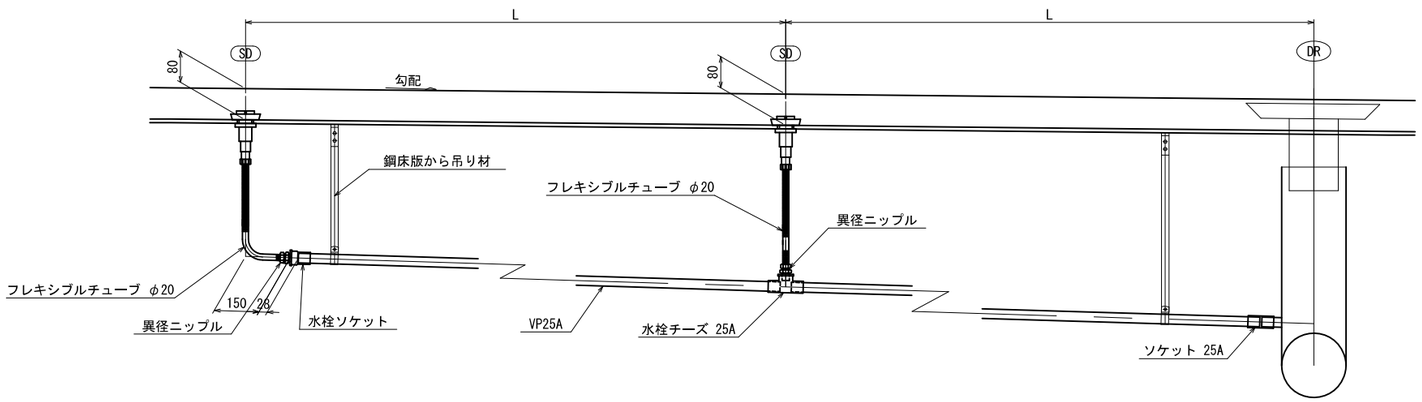
製作数:n個



1組当り
1-PL 25x6x 75 (SM400A)
1-PL 25x6x H2
2-BN M8x25 (1-W付)
1-吊バンド25A (A10157同等品) (メッキ)(M6x25付き)

SBn	H1	H2	n
SB1	688	655	104
SB2	686	653	40
SB3	683	650	22
SB4	684	651	6
SB5	685	652	6
SB6	681	648	2
SB7	678	645	2
SB8	682	649	2
SB9	795	762	4
SB10	818	785	4
SB11	963	930	4
SB12	981	948	4

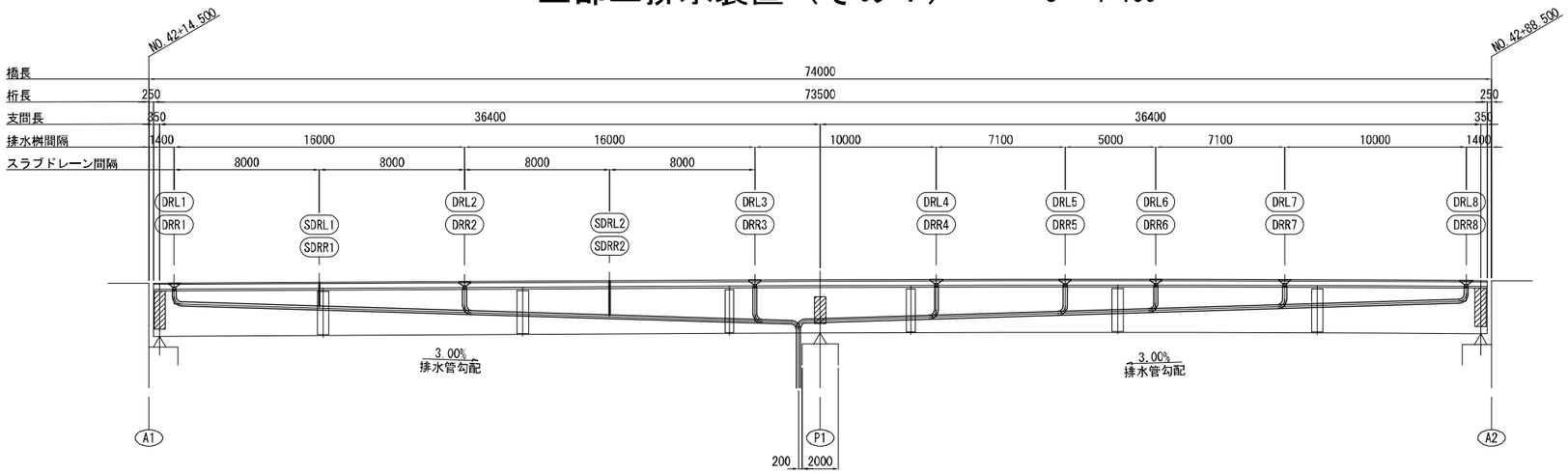
水抜き管接続詳細(標準部) S=1:10

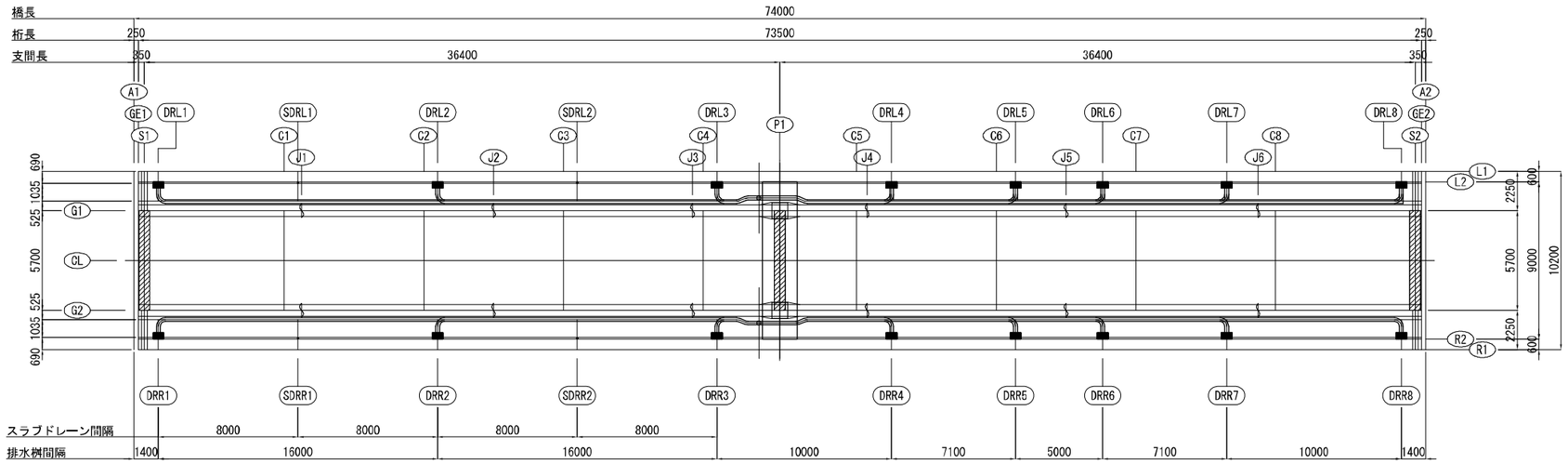


注)
1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. ※印以外の部材は、全て溶融亜鉛メッキ処理とする。
亜鉛の付着量は、JIS H 8641 HDZ35～HDZ55とする。
但し、鋼材については、
板厚 6mm以上の鋼材及び形鋼類并びに高力ボルト等はHDZ55
板厚 3.2mm以上6mm以下の部材はHDZ45
板厚 3.2mm未満の部材及びボルトナット類
はHDZ35とする。
3. ナットは、全て緩み止めナットを使用すること。

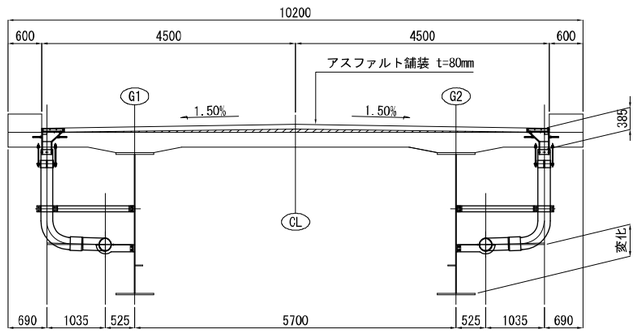
平成27年度	図面番号	79 / 130	
路線名	都市計画道路十三高槻線		
業務名			
場 所	吹田市吹東町地内～吹田市南正雀３丁目地内		
図面名	上部工排水装置（その12）	縮尺	S=1:5
大阪府茨木土木事務所			

上部工排水装置（その１）　S = 1:150





断面図　S=1:50



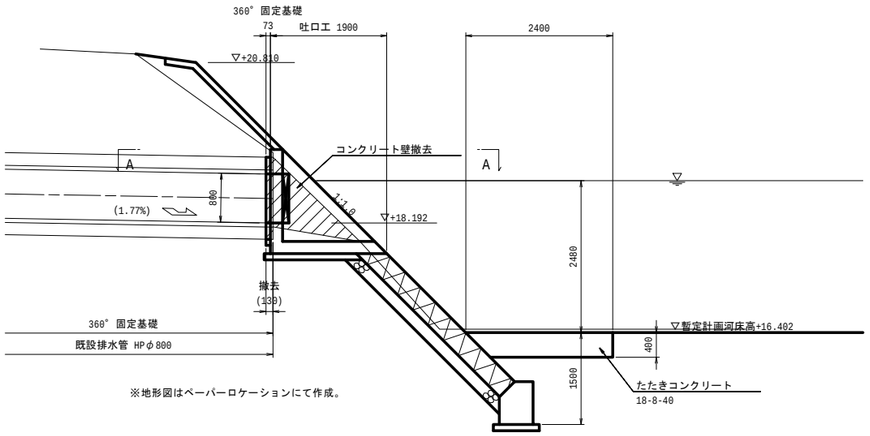
注　記

１．G2桁は、CLに線対称とする。

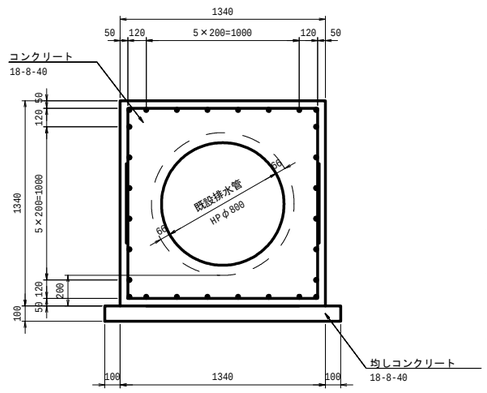
年　度	平成27年	番　号	38/153
路線 河川 名	一般国道(新)371号		
工 事 名	(仮称)小天見谷橋梁詳細設計委託		
所属地名	河内長野市天見地内		
図 面 名	上部工排水装置（その１）		
縮　尺	図　示	作成年月	平成29年2月
大阪府富田林土木事務所			

フラップゲートΦ800　参考図

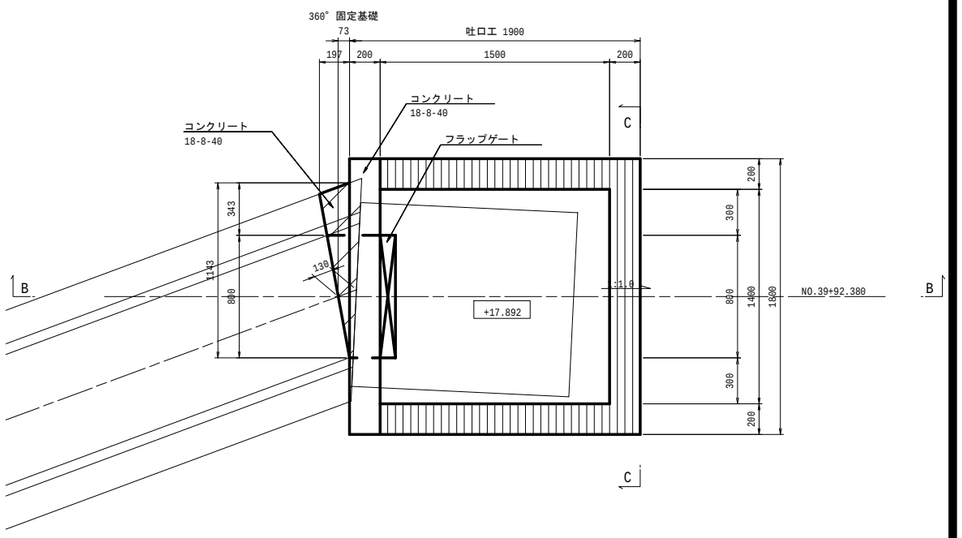
断面図　S=1:50



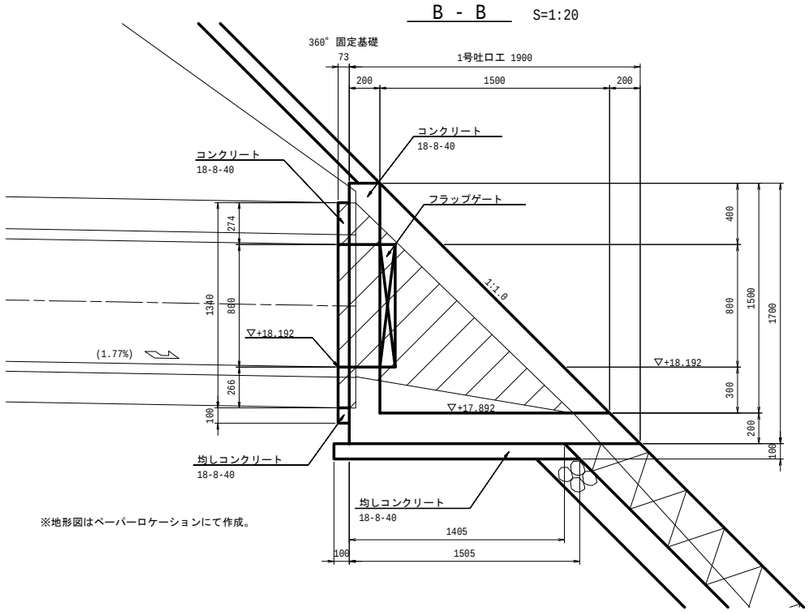
断面図



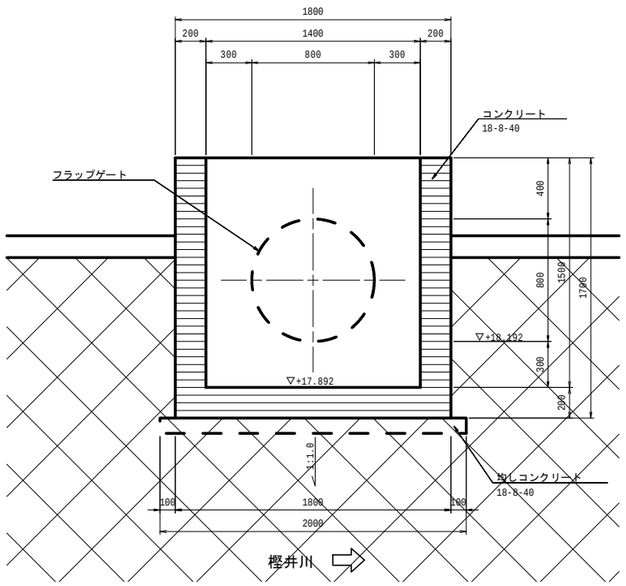
A - A　S=1:20



B - B　S=1:20



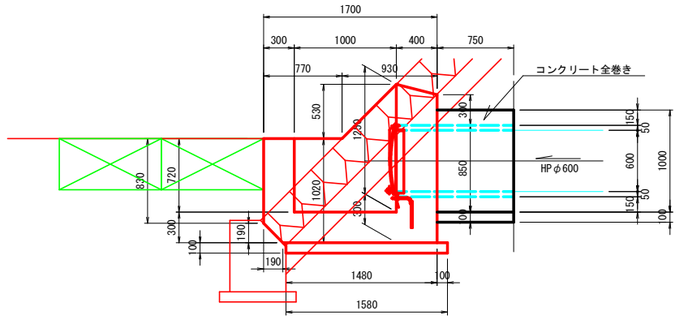
C - C　S=1:20



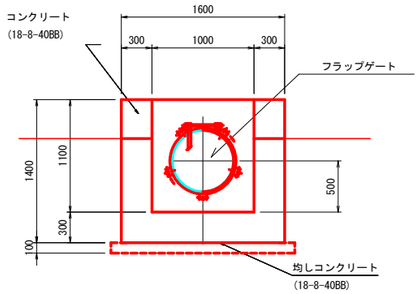
R6_10

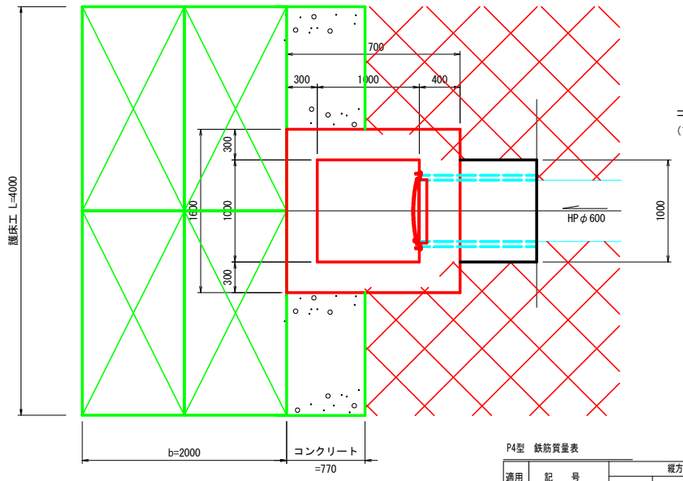
流入管吐口処理図　　S=1:30

流入工断面図 4

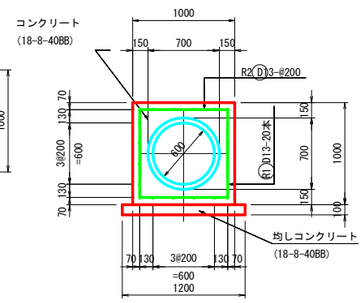


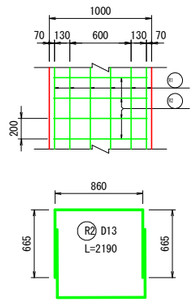
流出管径φ600　4





コンクリート全巻き





P4型　鉄筋質量表

適用	記　号	縦方向鉄筋 R1 1m当り					横方向鉄筋 R2 1m当り					Kg 鉄筋総質量
		鉄筋径	本数	Kg/m 単位質量	Kg 質量		鉄筋径	本数	1本当りの 長さ mm	Kg/m 単位質量	Kg 質量	
	P4-3 600	D13	20	0.995	19.900		D13	10	2190	0.995	21.791	(D13) 41.69

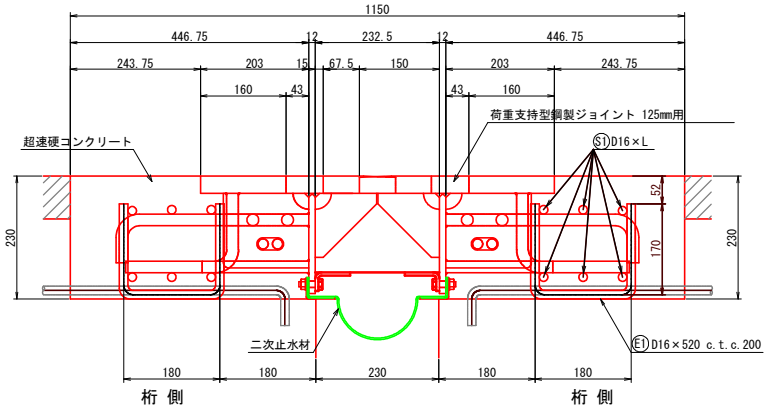
既設管調書

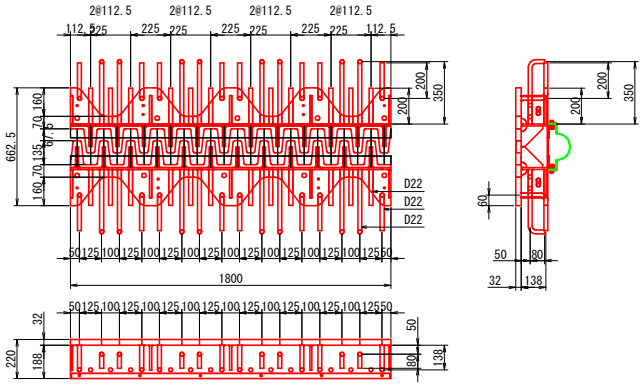
箇所	測点		管(面)種	管(面)径(mm)	底高(m) (△H)	高水位 (計画河床高)	対象護岸	流入管落下高	備考
4	No.6+11.08	右岸	ヒューム管	φ600	33.18	37.07 (33.59)	ブロック張護岸 (1:1.0)	H=0.19	3工区 (フラップゲート)

平成29～30年度		図面番号	79 / 124
事 業 名			
河 川 名	一級河川 余野川		
工 事 名	一級河川 余野川 護岸等設計委託(H29)		
工事場所	池田市木部町地内 外		
図 面 名	流入管吐口処理図	縮尺	S=1/30
大阪府池田土木事務所			

R6_11

荷重支持型鋼製ジョイント　125mm用　製品図

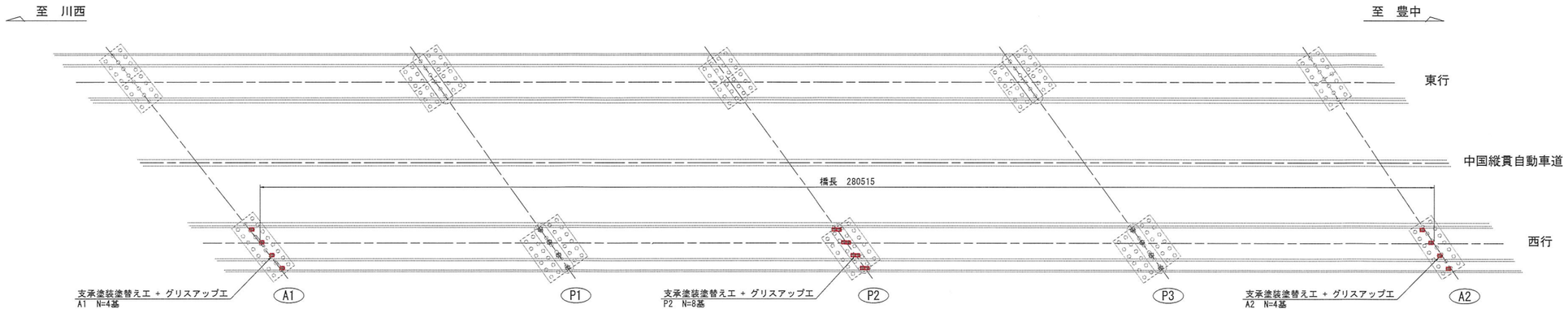




R6_12

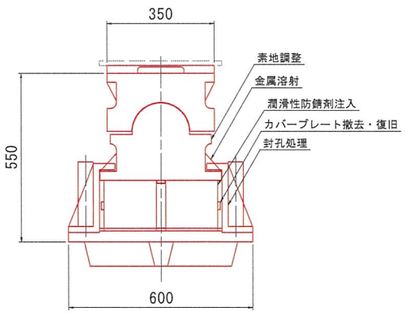
猪名川大橋(西行) 支承塗装塗替え工

全体平面図 S=1:600

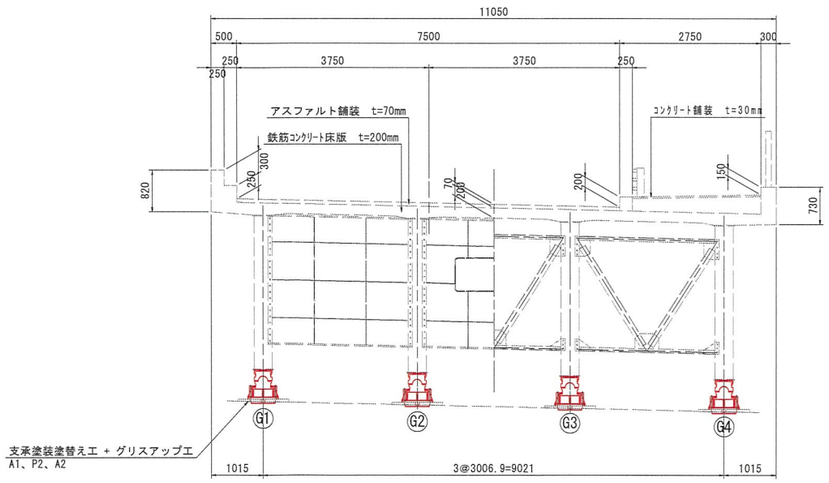


支承一般図 S=1:10

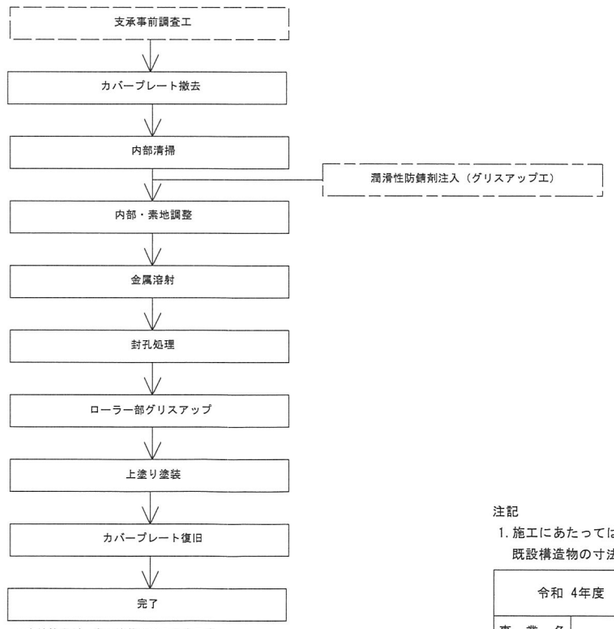
A1、P2、A2



断面図 S=1:60



施工フロー



※実線枠内が、支承塗装塗替え工を示す。

注記

1. 施工にあたっては、現場測量を行い、既設構造物の寸法等を確認すること。

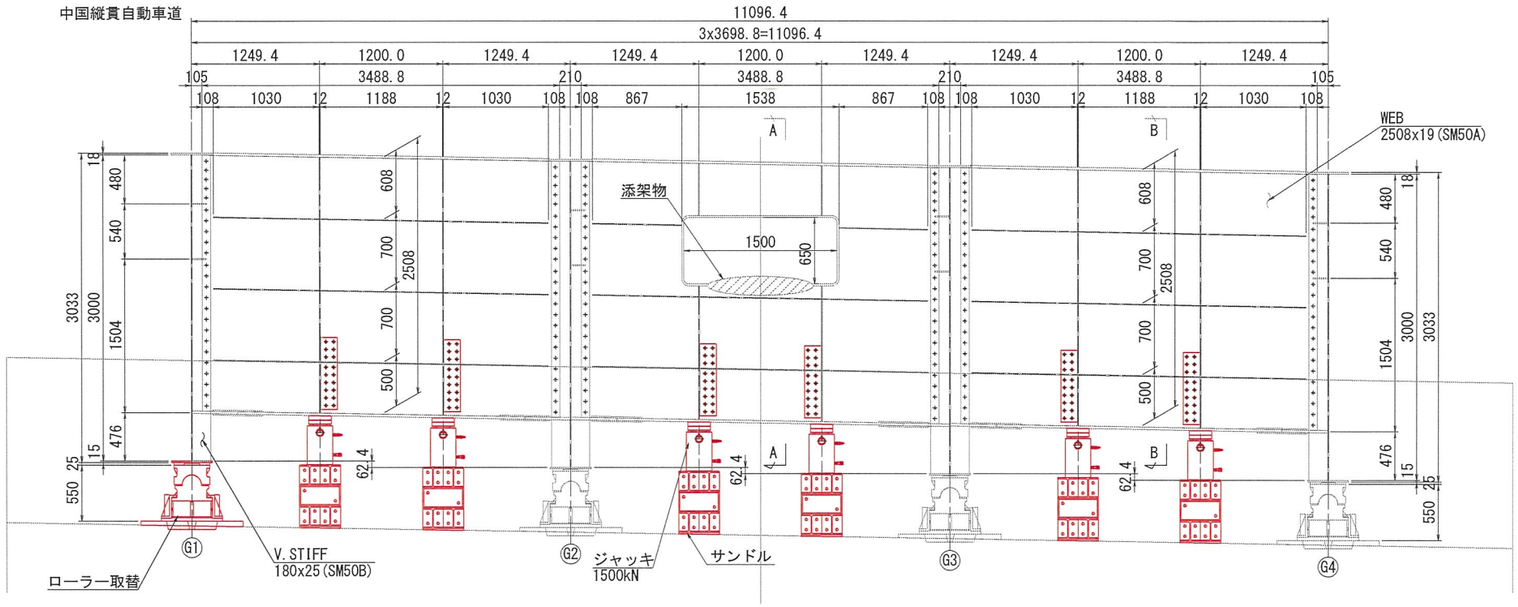
令和 4年度		図面番号	4/11
事業名			
路線名 河川名	国道176号		
工事名	一般国道 176号外 猪名川大橋外 橋梁補修設計委託		
施工地名	池田市 神田		
図面名	猪名川大橋(西行) 支承塗装塗替え工	縮尺	図示
大阪府池田土木事務所			

R6_13

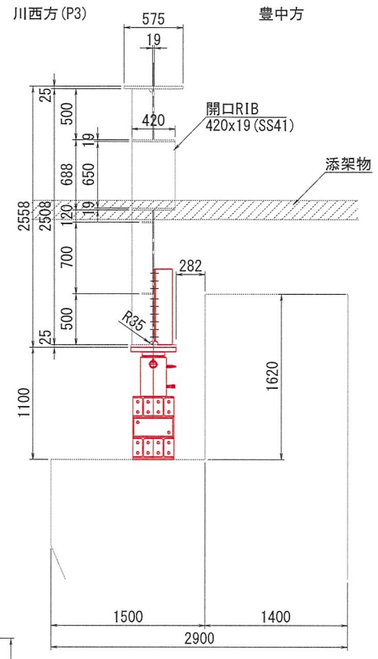
猪名川大橋(西行) 支承ローラー取替工 S=1:30

A2 G1 支承ローラー取替工

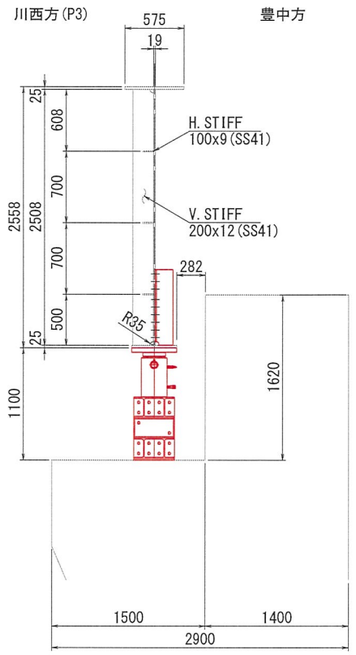
正面図 S=1:30



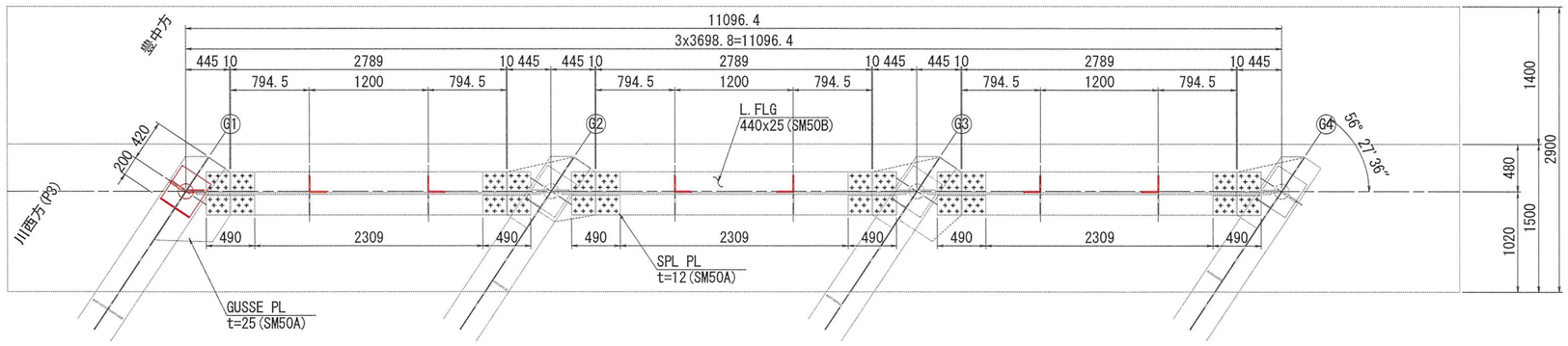
A－A



B－B

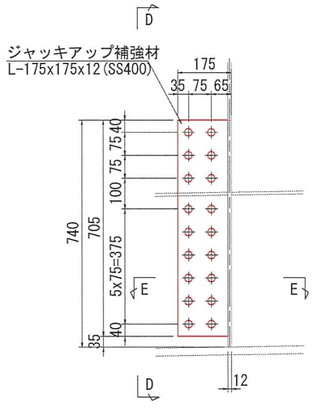


平面図 S=1:30

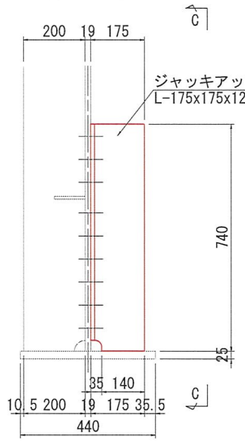


補強材詳細図 S=1:10

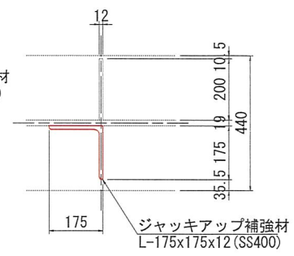
C－C



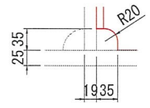
D－D



E－E



スカーラップ詳細S=1:5



ジャッキアップ補強材 数量（製作数：6）
1-L 175x175x12x740(SS400)
18-HTB M22x 60(F10T)

注記
1. 施工にあたっては、現場測量を行い、
既設構造物の寸法等を確認すること。

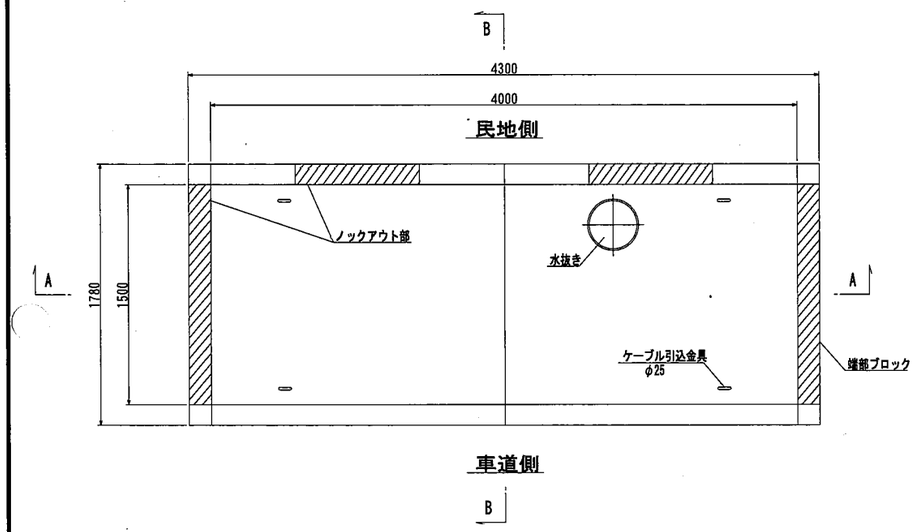
令和 4年度	図面番号	5/11	
事業名			
路線名 河川名	国道176号		
工事名	一般国道 176号外 猪名川大橋外 橋梁補修設計委託		
施工地名	池田市 神田		
図面名	猪名川大橋(西行) 支承ローラー取替工	縮尺	図示
大阪府池田土木事務所			

R6_14

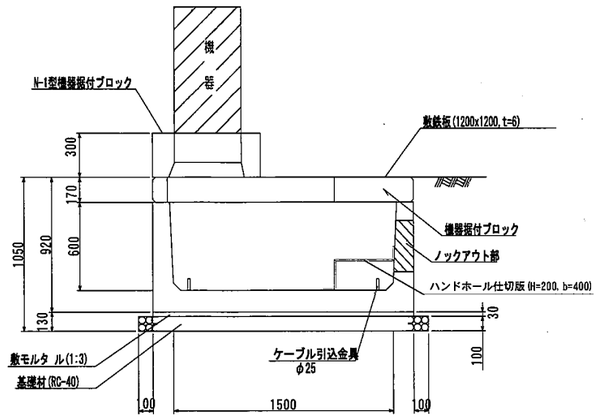
E3桝構造図 S=1:20

(1500×4000×600)

平 面 図

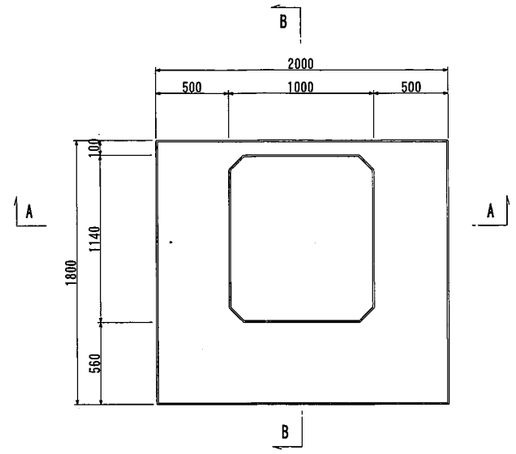


B－B断面

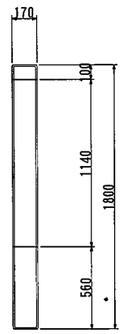


機器据付ブロック

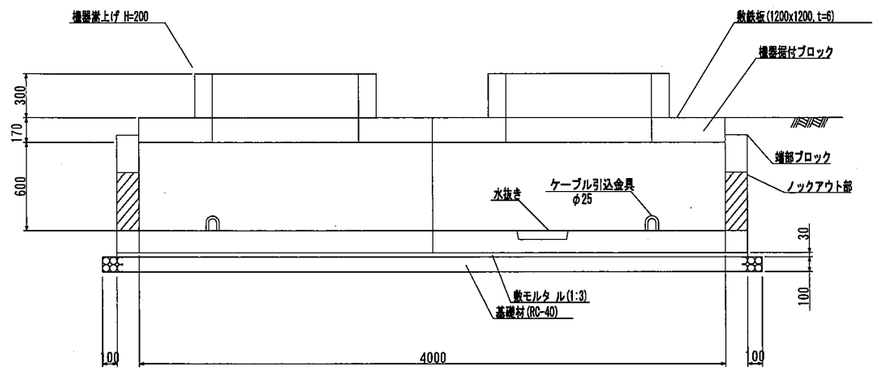
平 面 図



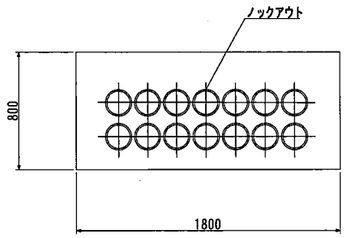
B－B断面



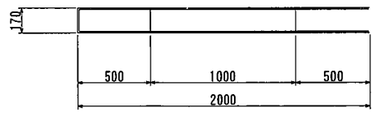
A－A断面



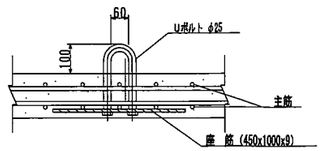
端部ブロック



A－A断面



ケーブル引込金具詳細図 S=1/5



※桝の内空寸法は、呼称寸法とする。

設 計 条 件		
活 荷 重	T-25 (P=50kN)	
衝 撃 係 数	i=0.1	
(許 容 応 力 度)		
コンクリート	設計基準強度	$\sigma ck = 30N/mm^2$
	曲げ圧縮応力度	$\sigma ca = 11N/mm^2$
	せん断応力度	$\tau a = 0.5N/mm^2$
鉄 筋	引張応力度	$\sigma sa = 180N/mm^2$

※小型BOX部に限り仕切りプレートを設置する。
設置箇所 (9箇所)
E202, E203, E204, E205, E206, E214, E216, E217, E218, E220

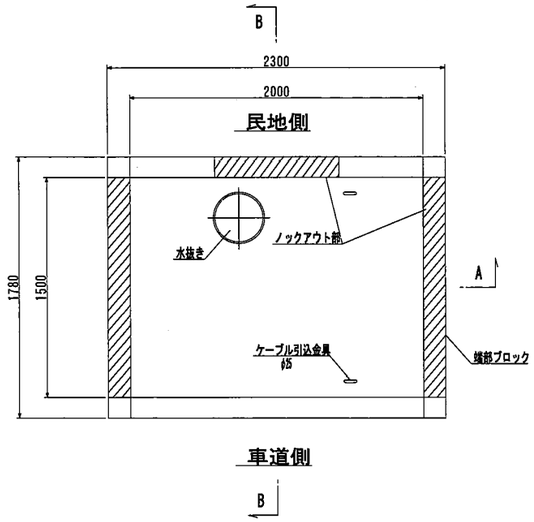
※仕切版付ノックアウト及び引込金具位置については、
入溝企業と調整して決定すること。

[redacted]

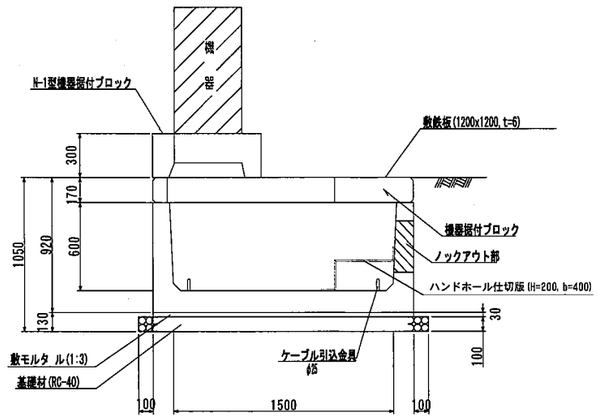
E4桝構造図 S=1:20

(1500×2000×600)

平 面 図

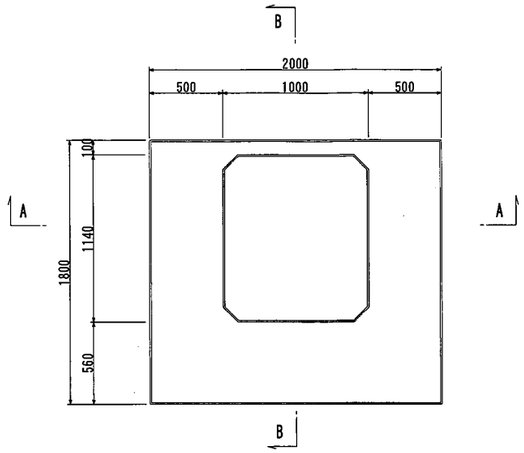


B－B断面

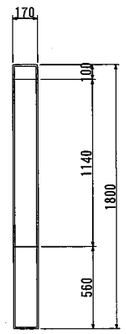


機器据付ブロック

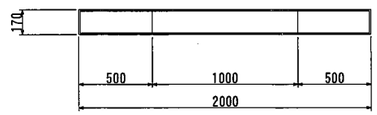
平 面 図



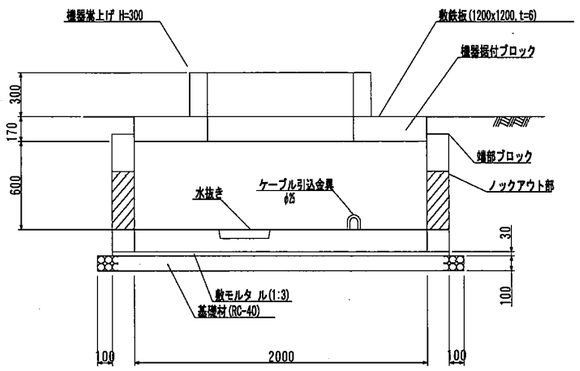
B－B断面



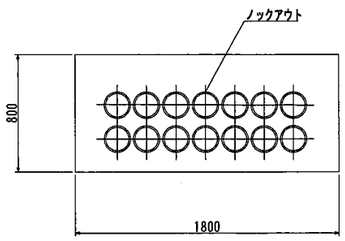
A－A断面



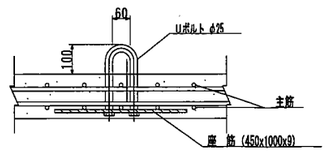
A－A断面



端部ブロック



ケーブル引込金具詳細図 S=1/5



※桝の内空寸法は、呼称寸法とする。

設 計 条 件		
活 荷 重	T-25(P=50kN)	
衝 撃 係 数	i=0.1	
（ 許 容 応 力 度 ）		
コンクリート	設計基準強度	σck= 30N/mm²
	曲げ圧縮応力度	σca= 11N/mm²
	せん断応力度	τa = 0.5N/mm²
鉄 筋	引張応力度	σsa= 180N/mm²

※小型BOX部に限り仕切りプレートを設置する。
設置箇所 (8箇所)
E119, E201, E203, E211, E212, E213, E215, E219
※仕切版内のケーブル引込金具位置については、
入溝企業と調整して決定すること。

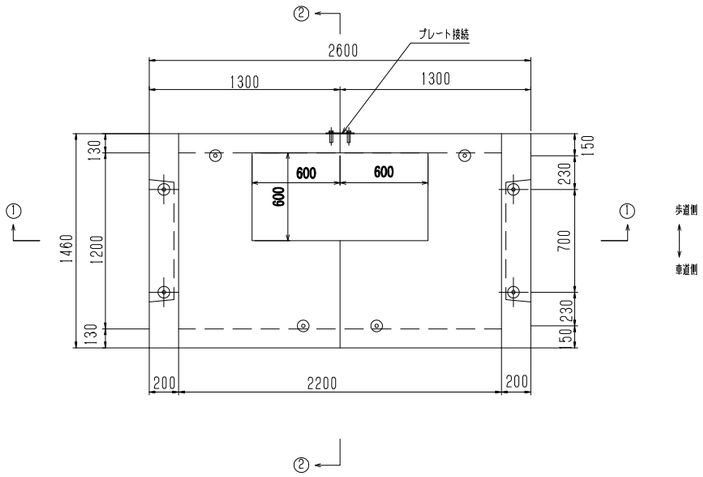
[redacted]

RT-A4桝 構造図 S=1:20

（1200×2200×1500 歩道用）

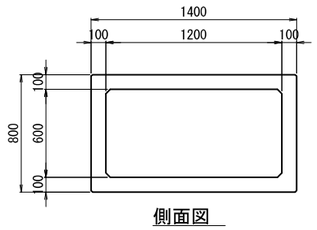
＜参考図＞

平面図

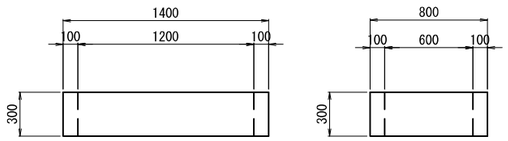


高さ調整ブロック

平面図

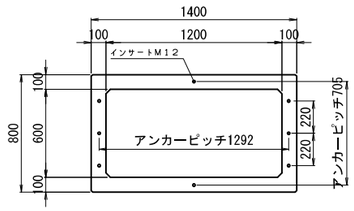


側面図

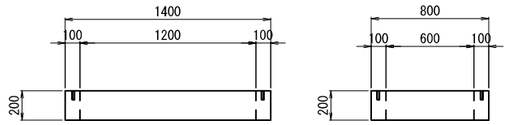


蓋据付用ブロック

平面図

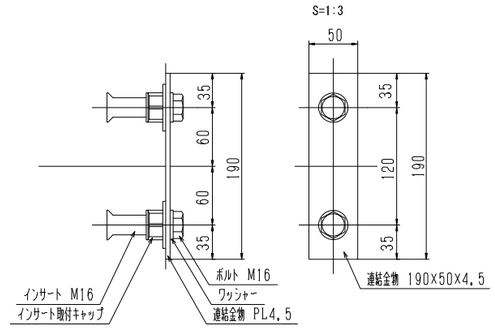


側面図

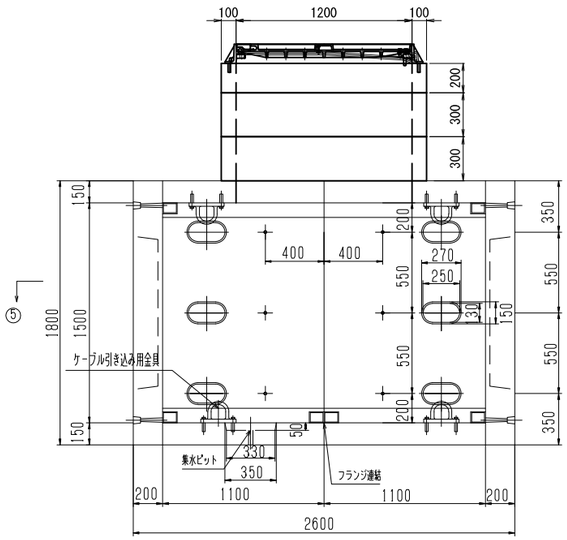


接続部詳細図

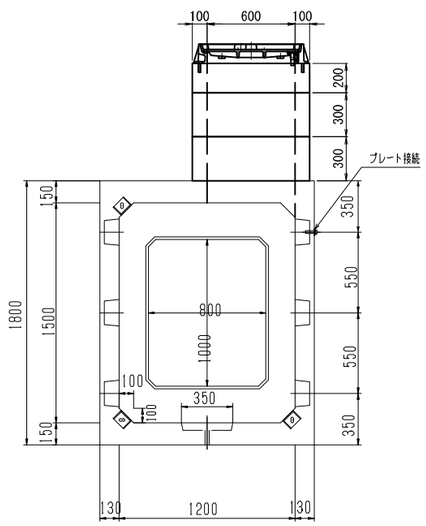
S=1:3



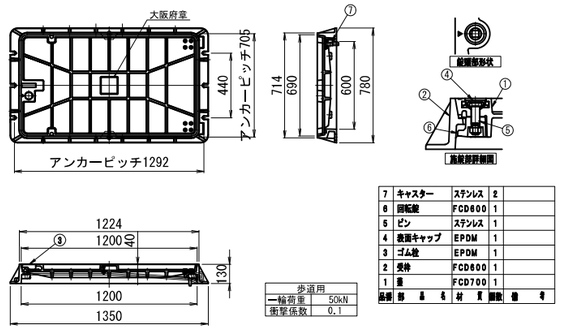
１－１断面図



２－２断面図



金蓋　1200×600

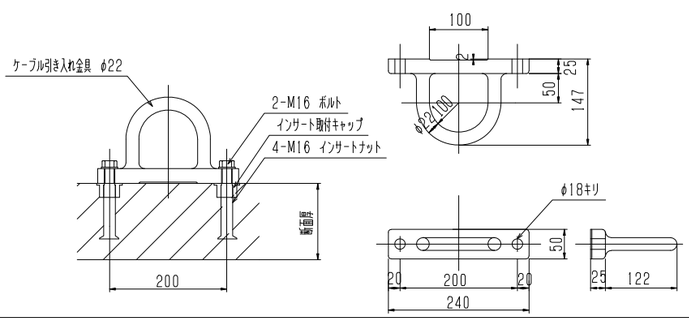


歩道用	
一輪荷重	50kN
衝撃係数	0.1

品番	部品名	材質	個数	備考
7	キャスター	ステンレス	2	
6	回転盤	FCD600	1	
5	ピン	ステンレス	1	
4	表面キャップ	EPDM	1	
3	ゴム盤	EPDM	1	
2	受枠	FCD600	1	
1	蓋	FCD700	1	

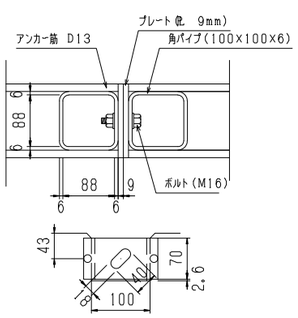
ケーブル引入金具取付詳細図

S=1:5



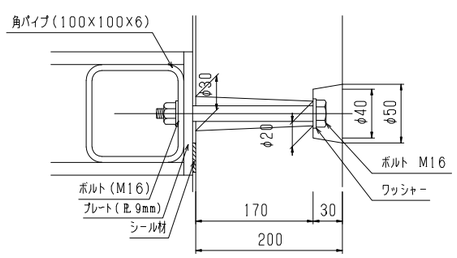
フランジ詳細図

S=1:5

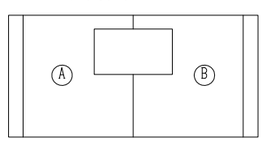


端面版接続部詳細図

S=1:3



ブロック割付図



ブロック構成表

呼称	質量 (kg)	数量 (個)
Aブロック	2180	1
Bブロック	2190	1
端面版	965	2
合計	6300	

設計条件

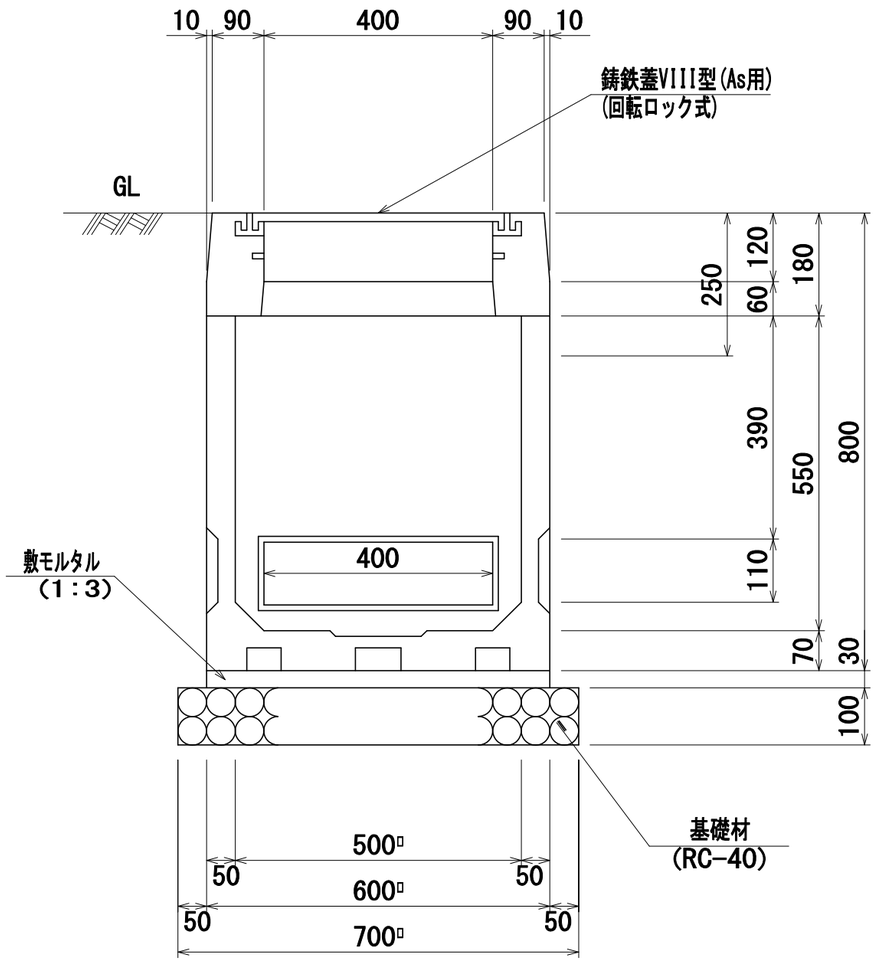
設計荷重	活荷重	上下床版:T-25 P= 50kN/輪
		側　壁:T-25 P= 50kN/輪
	衝撃	上下床版:i=0.1
		側　壁:i=0.1
構造形式		鉄筋コンクリートBOX型構造
内空寸法(幅X高)		1.20mX2.20mX1.50m
土の単位体積重量(地下水位以上)		γs=19kN/m3
使用材料	コンクリート	σck=35N/mm2
	鉄　筋	SD295A

[redacted]

R6_17

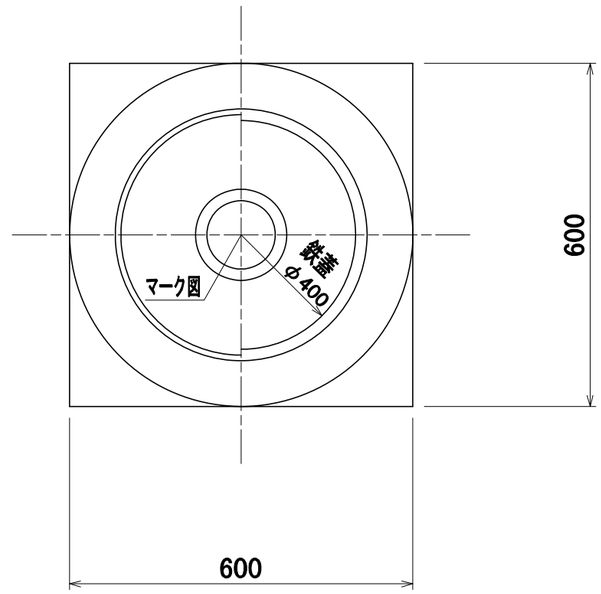
ＨＨ構造図

ＨＨ－Ｂ型

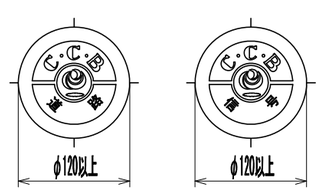


※桝の内空寸法は、呼称寸法とする。

鋳鉄蓋VIII型
(As用)



マーク図



＜参考図＞

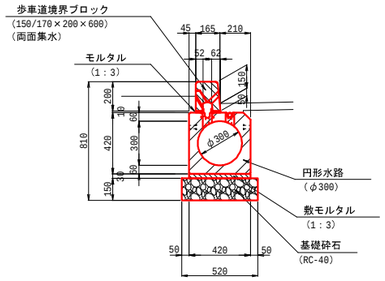
[redacted]

R6_18

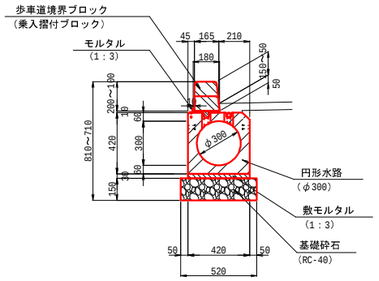
構　造　図（1）

S＝1：20

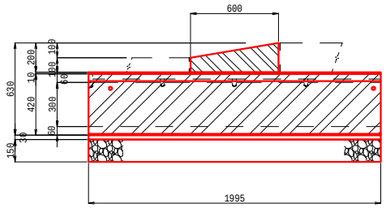
円形水路 A型



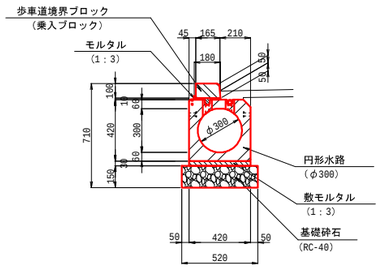
円形水路 D型



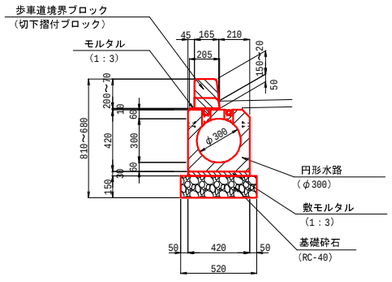
正面図 S=1/20



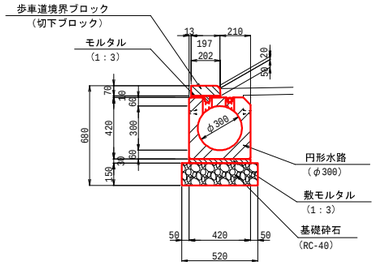
円形水路 B型



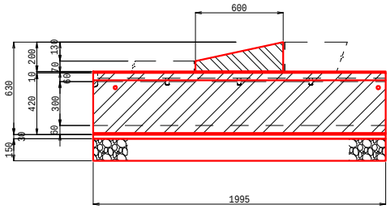
円形水路 E型



円形水路 C型

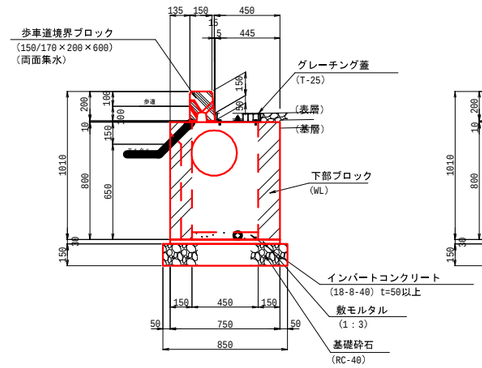


正面図

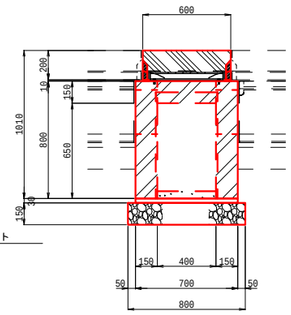


円形水路桝

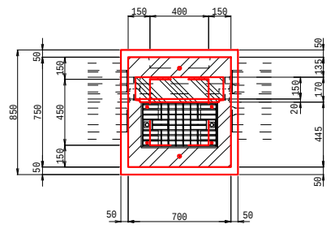
側面図



正面図



平面図



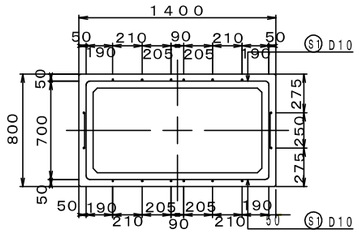
[redacted]

R6_19

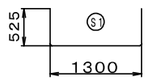
高さ調整ブロック 配筋図　S＝1：20

600×1200×200

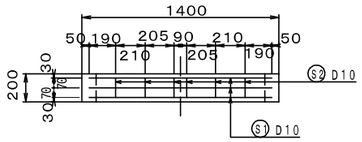
平面図



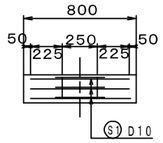
鉄筋寸法表



側面図

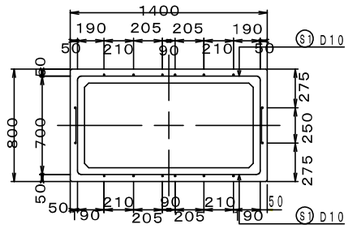


側面図

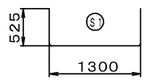


600×1200×300

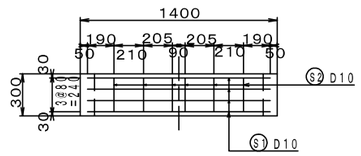
平面図



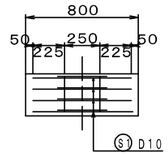
鉄筋寸法表



側面図



側面図



材料表（H－200）

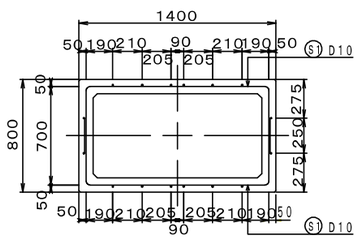
記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当重量 (kg)	重量 (kg)
S1	D10	2325	6	0.560	1.302	7.812
S2	D10	150	16	0.560	0.084	1.344
合計						9.156
鉄筋重量				9.156kg		
D10= 9.156kg						
コンクリート量						0.080 m³
参考重量						200 kg

材料表（H－300）

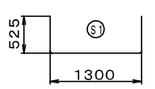
記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当重量 (kg)	重量 (kg)
S1	D10	2325	8	0.560	1.302	10.416
S2	D10	250	16	0.560	0.140	2.240
合計						12.656
鉄筋重量				12.656kg		
D10= 12.656kg						
コンクリート量						0.120 m³
参考重量						300 kg

600×1200×70

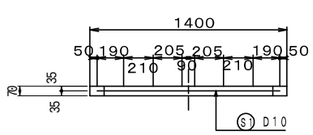
平面図



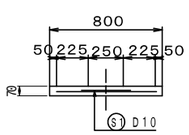
鉄筋寸法表



側面図



側面図



材料表（H－70）

記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当重量 (kg)	重量 (kg)
S1	D10	2325	2	0.560	1.302	2.604
合計						2.604
鉄筋重量				2.604 kg		
D10= 2.604 kg						
コンクリート量						0.028 m³
参考重量						70 kg

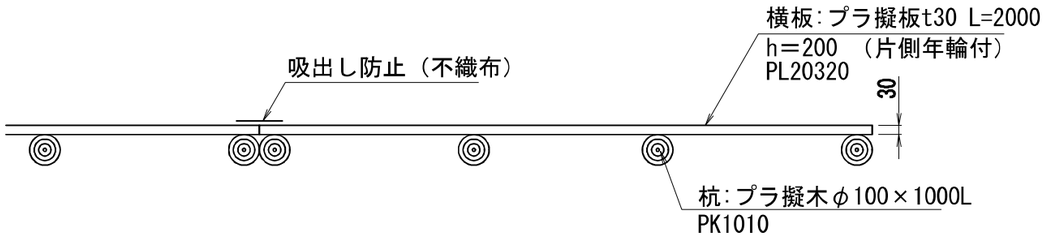
＜参考図＞

[redacted]

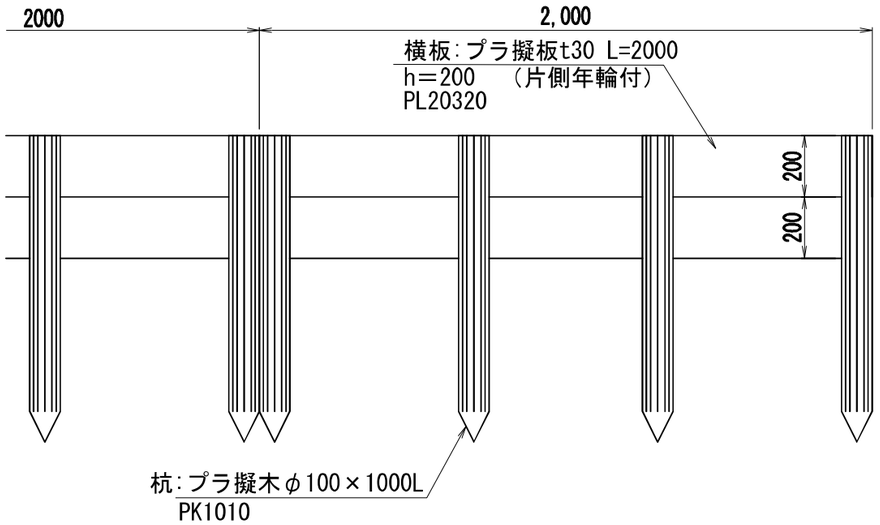
板柵構造図 S=1:10

（H=400）〔参考図〕

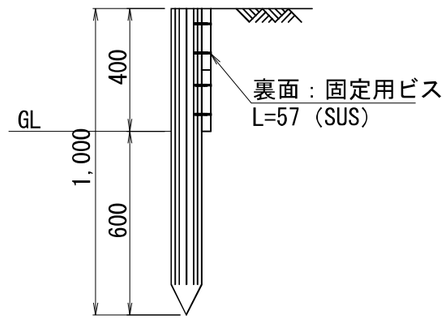
平面図



正面図



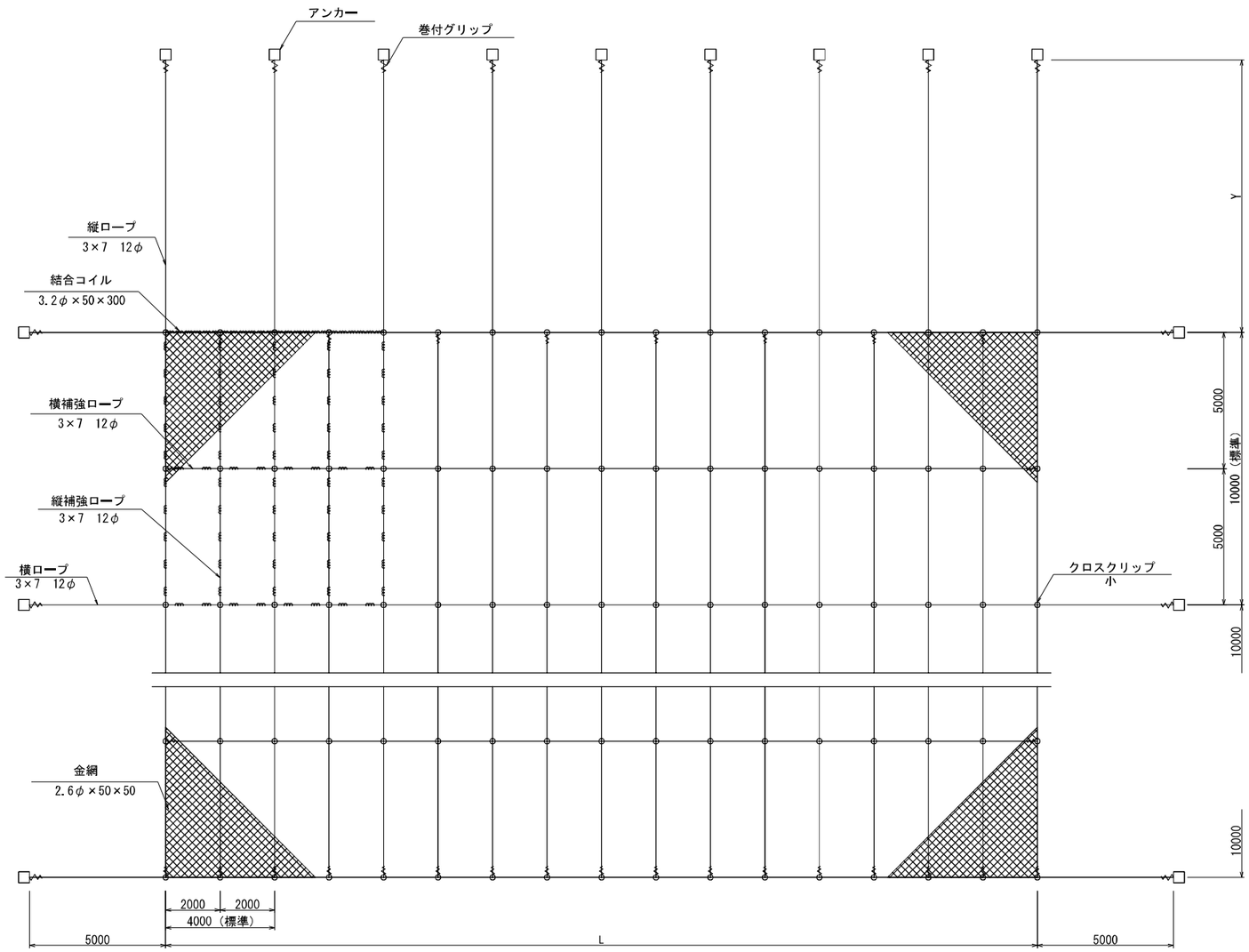
断面図



覆式落石防護網構造図 S=1:100

環境対策仕様（変性飽和ポリエステル樹脂塗装）

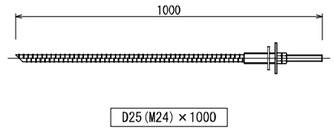
展開図



□— アンカー　⌒⌒ 結合コイル　—⊕— クロスクリップ　—∧∧— 巻付グリップ

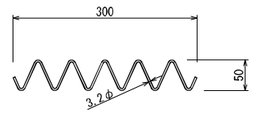
岩部用セメントアンカー

S=1/10



結合コイル　3.2φ

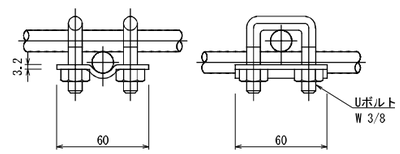
S=1/5



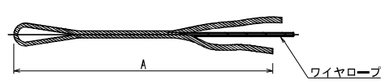
結合コイル使用数量	
最上段横ロープ	:1mに3個
その他のロープ	:1mに1個

クロスクリップ　小

S=1/2



巻付グリップ



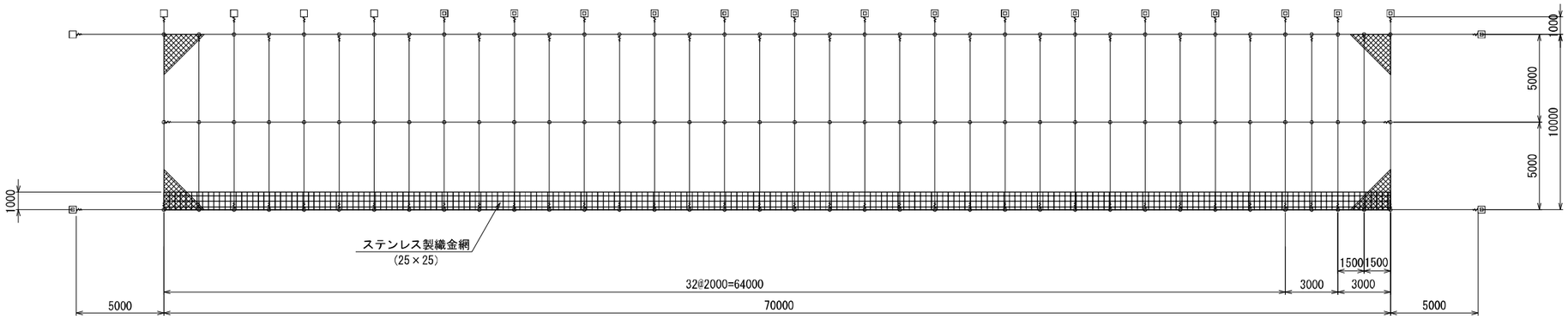
※図面は巻付長を途中までとしているが、必要巻付長はAすべてとする。

寸法表

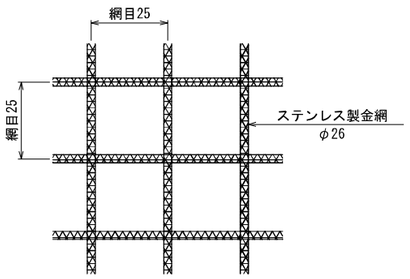
区別＼寸法	呼称寸法	A
巻付グリップ(E型)：端末用	12φ用－ 800	800
巻付グリップ(R型)：パイプ用	12φ用－ 975	975

覆式落石防護網展開図 S=1:150

環境対策仕様（変性飽和ポリエステル樹脂塗装）



ステンレス製織金網 S=1:1
(25×25)



覆式ロックネット(環境対策仕様)材料表

名　称	仕　様・寸　法 (mm)	数 量	単位	記号
有効架設面積		700.0	m^2	
金網	2.6φ×50×50-4.2幅　TF-GS3	777.0	m^2	
縦ロープ	TF　3×7　G/O　12φ　TF	209.0	m	
縦補強ロープ	TF　3×7　G/O　12φ　TF	180.0	m	
横ロープ	TF　3×7　G/O　12φ　TF	160.0	m	
横補強ロープ	TF　3×7　G/O　12φ　TF	70.0	m	
クロスクリップ	(小) 3.2t×60×60　TF	111	個	
巻付グリップ (E型)	12φ用-1000　TF	80	本	
結合コイル	3.2φ×50×300　TF	720	個	
岩部用TSKセメントアンカー	D25(M24)×1000　TF	5	本	
岩部用TSKセメントアンカー	D25(M24)×1500　TF	18	本	

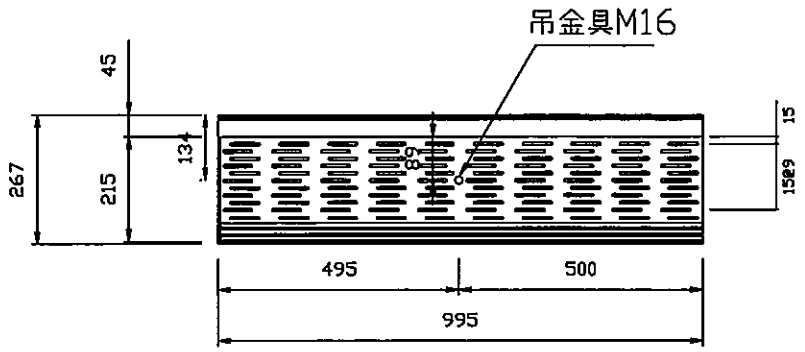
結合コイル使用数量
最上段横ロープ　1mに3ヶ　210個
その他のロープ　1mに1ヶ　510個

※ アンカー数量は、岩部用1000：岩部用1500＝2：8で算出。
※ 設置範囲・アンカー種類等は、設置するアンカー位置において表層等確認後決定すること。

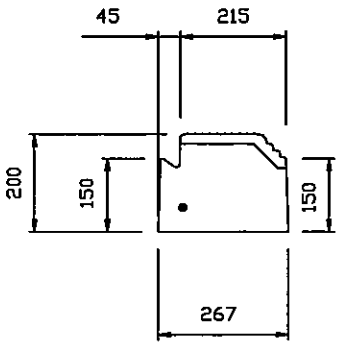
ベース付縁石　防草タイプ

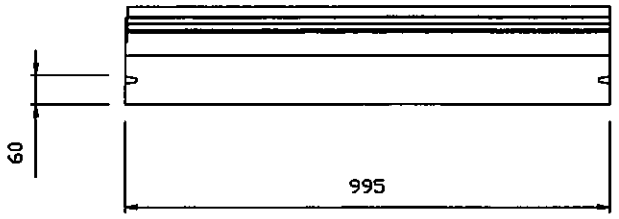
大阪府型乗入

KF-UDI 1M



縁石工 I 型　215/267×200×1000





参考重量
79Kg

滑り止め形状

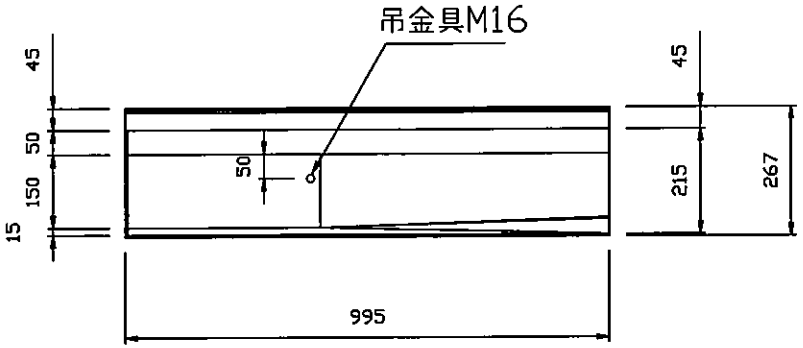
1。コンクリート強度

設計基準強度	σck=24N/mm² 以上
許容曲げ圧縮応力度	σck=8N/mm² 以上

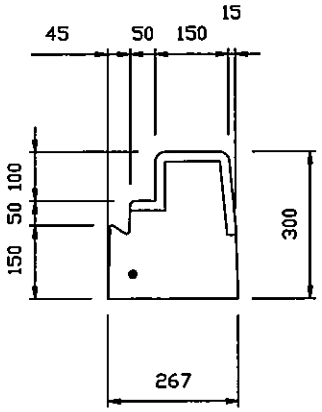
ベース付縁石　防草タイプ

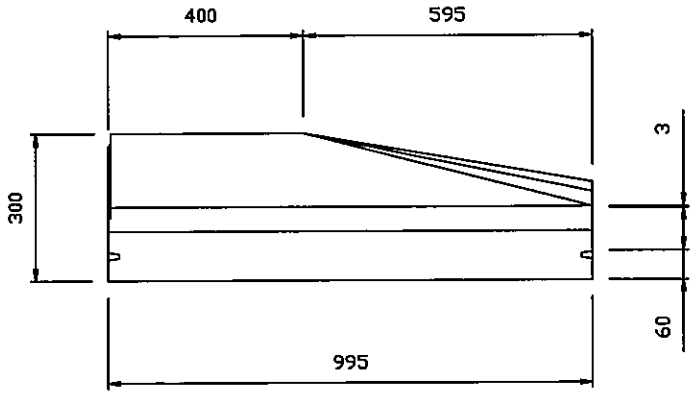
大阪府型斜用

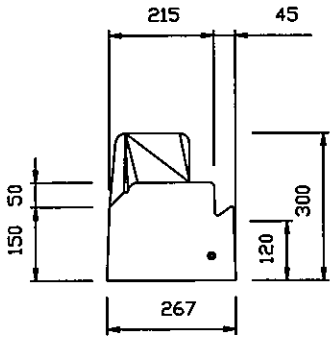
KF-A-UDI-S 1M



縁石工 P-UDI 型　150/267×215/267×1000







※パッキン目地溝は正面から見て左側
（図面は斜用左）

参考重量
106Kg

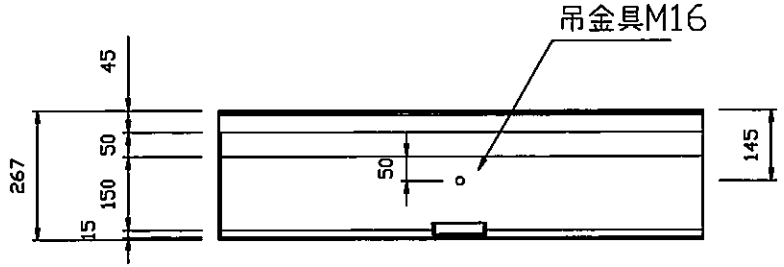
1。コンクリート強度

設計基準強度	σck=24N/mm² 以上
許容曲げ圧縮応力度	σck=8N/mm² 以上

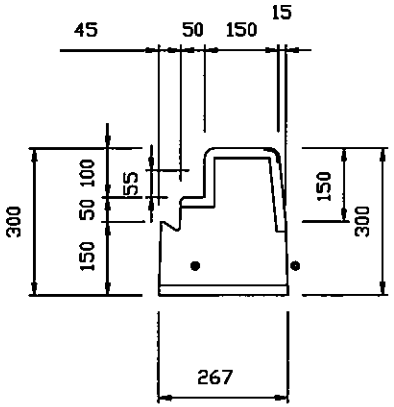
ベース付縁石　防草タイプ

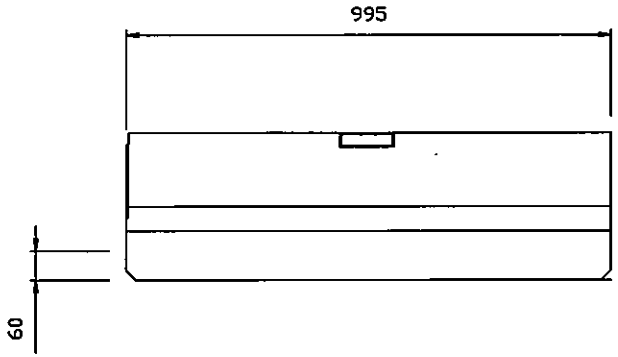
基本

KF-A 1M



縁石工 A-1型 150/267×300×1000





参考重量
147Kg

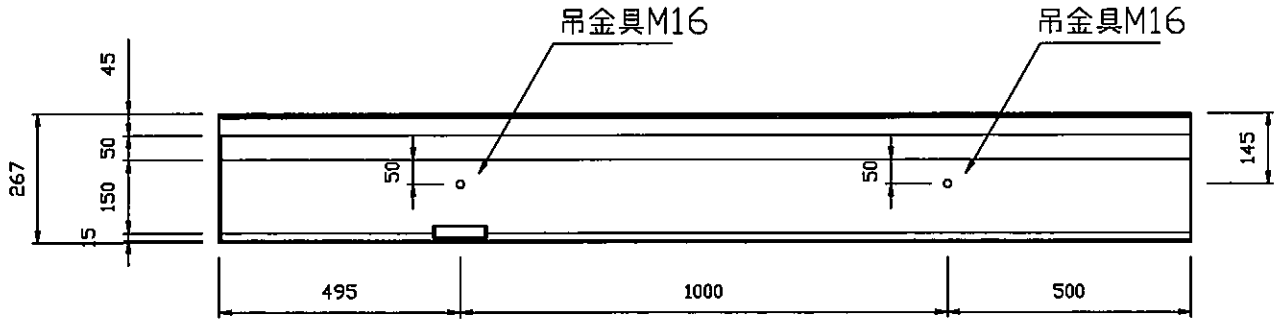
1。コンクリート強度

設計基準強度	σck=24N/mm² 以上
許容曲げ圧縮応力度	σck=8N/mm² 以上

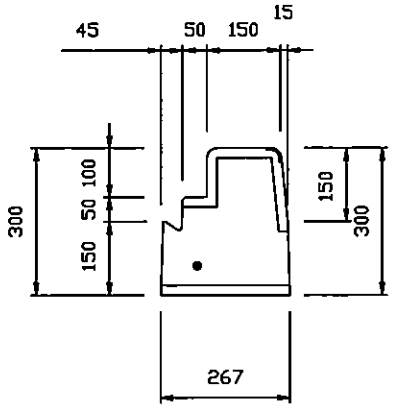
ベース付縁石　防草タイプ

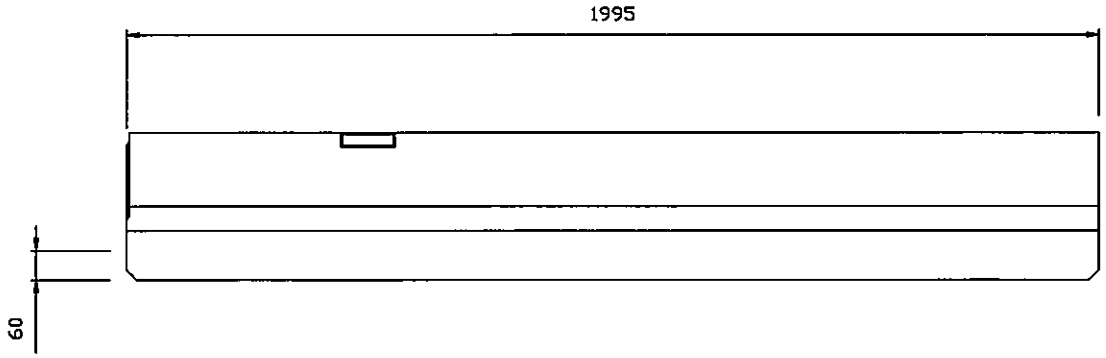
基本

KF-A 2M



縁石工 A-1型 150/267×300×2000





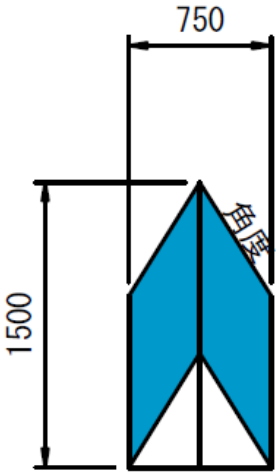
参考重量
294Kg

1。コンクリート強度

設計基準強度	σck=24N/mm² 以上
許容曲げ圧縮応力度	σck=8N/mm² 以上

矢羽根

S=1:50(A1)

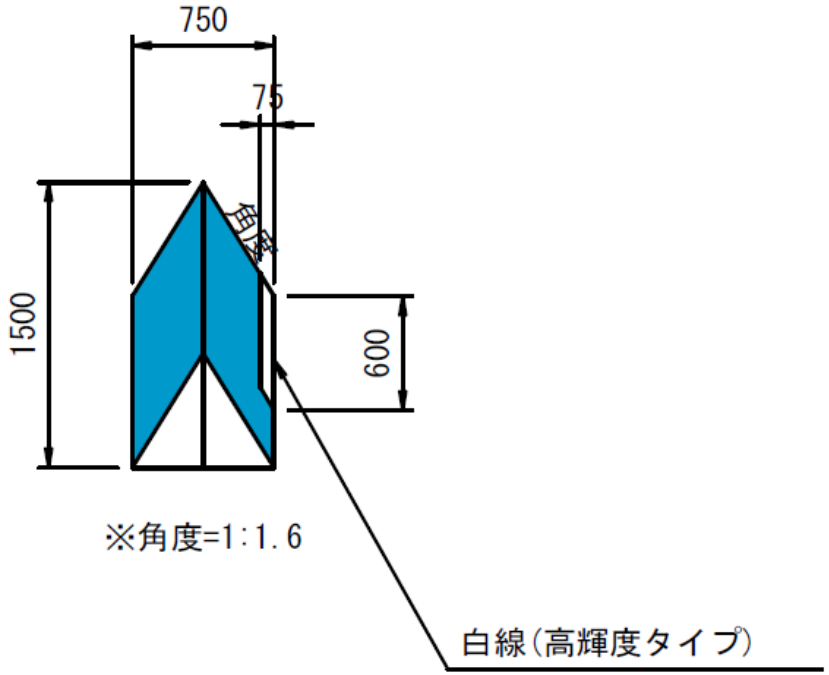


※角度=1:1.6

Lp=4.5m(15cm換算)

矢羽根(夜間視認)

S=1:50(A1)



※角度=1:1.6

グランドアンカー構造図(2)

S=1:10

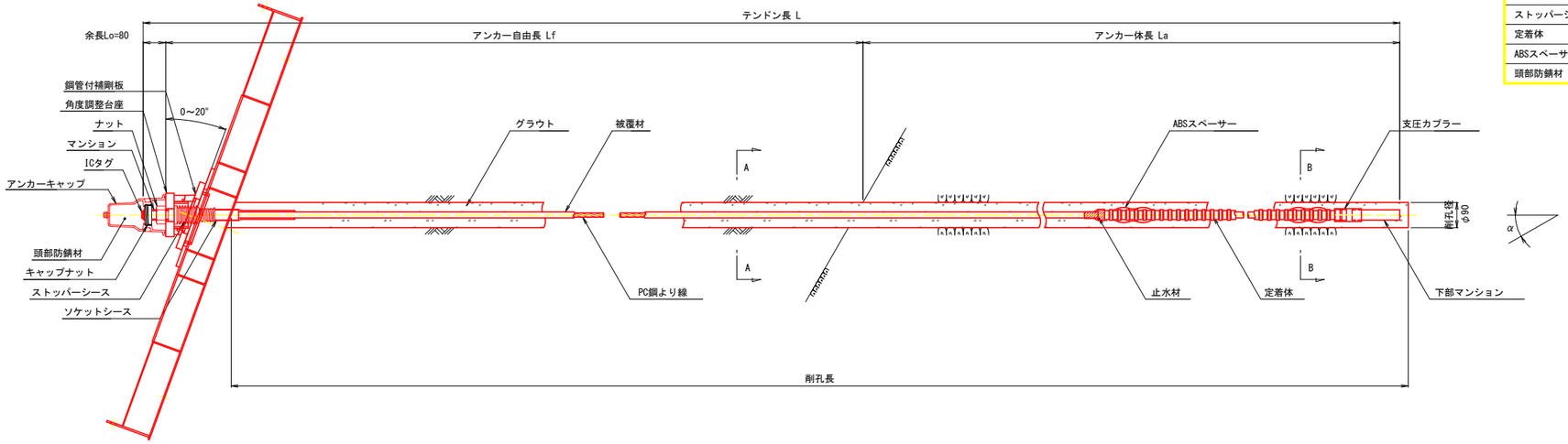
F20UA

アンカー材料表

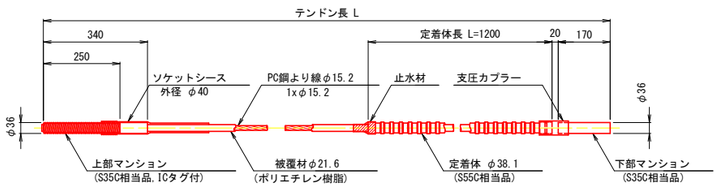
(1本当たり)

項　目	規　格	単位	数量	摘　要
PC鋼より線ナット定着方式 (二重防食タイプ)	F20UA (1xφ15.2) L=11.58	組	1	ポリエチレン被覆 ソケットシース含
上部マンション	φ36　L=340	本	1	S35C相当品,ICタグ付
下部マンション	φ36　L=170	本	1	S35C相当品
角度調整台座	ACD-SEC-A	組	1	FCD450,亜鉛めっき
ナット	M36	個	1	S45C
アンカーキャップ	L=205	個	1	アルミ鋳鉄
鋼管付補剛板	φ230x22,φ131	枚	1	SS400,亜鉛めっき
ストッパーシース	φ65　L=165	個	1	ポリエチレン
定着体	φ38.1　L=1200	本	1	S55C相当品（支圧カプラー含）
ABSスペーサー	φ58　L=146	個	2	ABS樹脂
頭部防錆材	0.90kg	箇所	1	

アンカー装置図

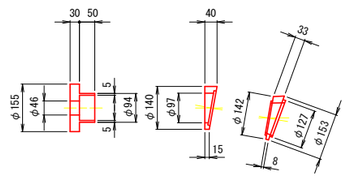


アンカー材(F20UA)詳細図



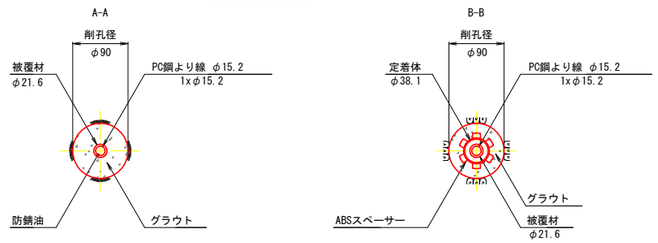
角度調整台座

(FCD450 亜鉛めっき)



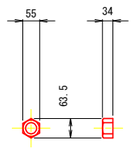
断 面 図

S=1:5



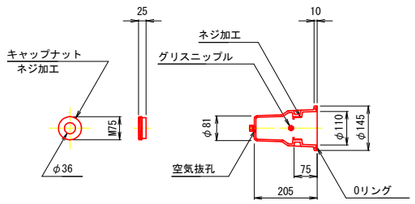
ナ　ッ　ト

(S45C)



アンカーキャップ

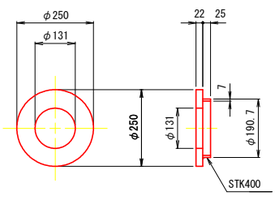
(アルミ鋳鉄)



鋼管付補剛板

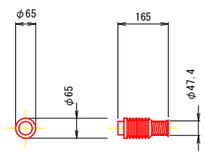
S=1:10

(SS400+STK400,亜鉛めっき)



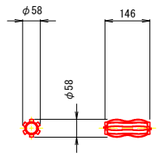
ストッパーシース

(ポリエチレン)



ABSスペーサー

(ABS樹脂)



年　度	R4	番号	14 / 24
路線 河川　名	父鬼(4)地区急傾斜地		
委 託 名	父鬼(4)地区急傾斜地詳細設計委託R4		
所属地名	和泉市父鬼地区		
図 面 名	グランドアンカー構造図(2)		
縮　尺	1:10	作成 年 月	令和5年1月
大 阪 府 鳳 土 木 事 務 所			

R6_29

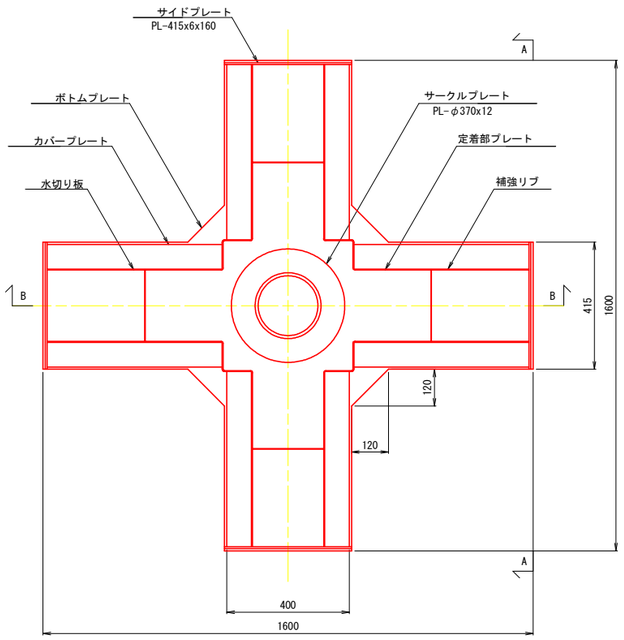
軽量鋼製受圧板構造図

S=1:10

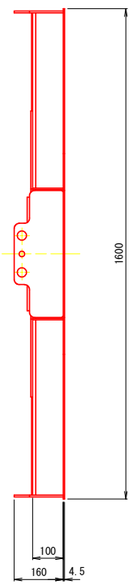
クロスタイプ 1600×1600

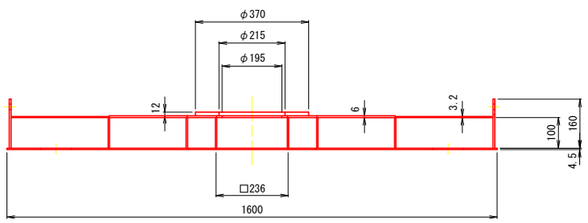
KIT受圧板材料表

部 品 名 称	材 質	単位	数量	備 考
KIT16C-230-C	SS400	式	-	亜鉛アルミ擬合金溶射



A － A





B － B

受圧面積： 1.18 m2

質 量： 138 kg

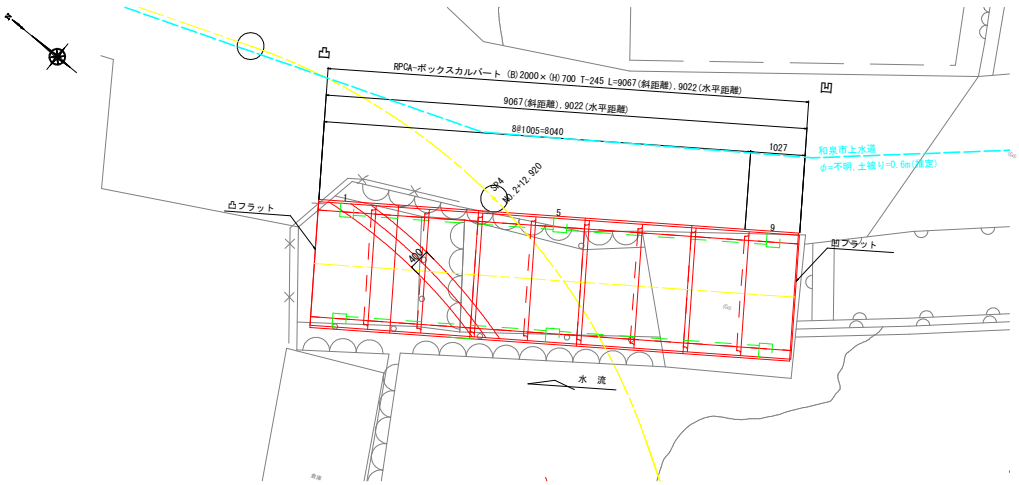
年 度	R4	番号	15 / 24
路線 河川 名	父鬼(4)地区急傾斜地		
委 託 名	父鬼(4)地区急傾斜地詳細設計委託R4		
所属地名	和泉市父鬼地区		
図 面 名	軽量鋼製受圧板構造図		
縮 尺	1:10	作成 年 月	令和5年1月
大 阪 府 鳳 土 木 事 務 所			

R6_30

ボックスカルバート割付図(1)

設計条件		
項目	単位	設計値
適用土被り	m	0.3～0.7
上載荷重	——	T-245
		横断
単位体積重量 鉄筋コンクリート	kN/m3	24.5
単位体積重量 土	kN/m3	19.0
土圧係数	——	0.5
外水位	——	なし

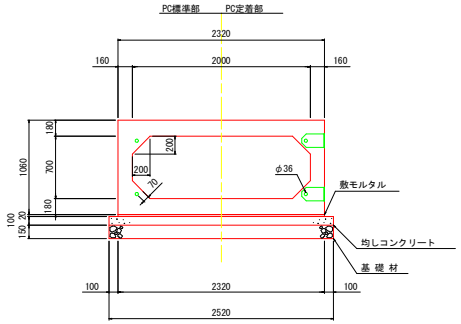
平面図



※床掘時は地下埋設物の位置に留意すること。

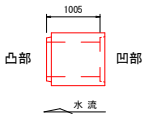
標準断面図

S=1:30

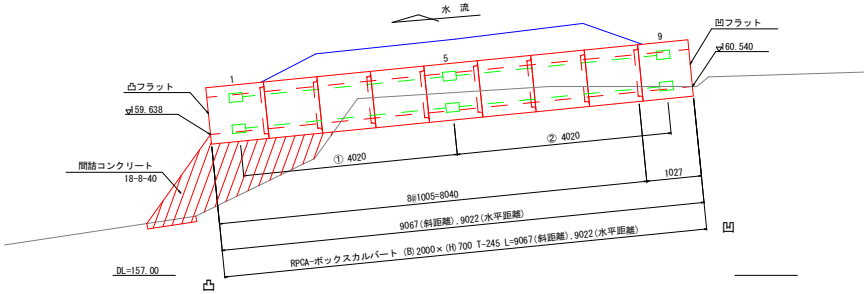


※基礎地盤の必要地耐力は67kN/m2とする。

寸法旗揚げ位置図



側面図



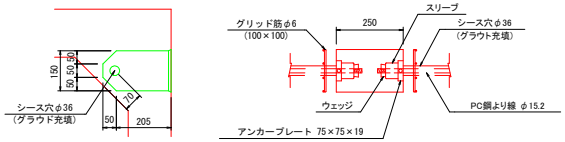
※下流部の間詰コンクリートは現況と同程度の勾配で施工すること。

製品数量表　　一式当り

製品番号	サイズ B × H × L	規格	数量	参考質量	摘要
RPCA－ボックスカルバート T-245 PC縦締め					
	2000 × 700 × 1000	標準	3 本	2850 kg	
5	× 1000	定着用	1 本	2850 kg	
2	× 1000	差筋	1 本	2850 kg	D13 L=550 n=4
3	× 1000	差筋	1 本	2850 kg	D13 L=550 n=5
4	× 1000	差筋	1 本	2850 kg	D13 L=550 n=1
1	× 1000	凸フラット 定着用 差筋	1 本	2850 kg	D13 L=550 n=1
9	× 1022	凹フラット 定着用 調整用	1 本	2910 kg	
		合計	本		

※製品1本につき伸びを5mm考慮。　　433212010-C-202111216

定着部詳細図



PC縦締め材料表　　一式当り

縦締め区間	締め付力	区間数	延長	PC鋼より線 SWPR7BL φ15.2	アンカープレート 75×75×19	ウェッジ スリーブ	グラウト
①	60.0 kN	1	4.020 m	5.000 m × 4 本	8 枚	8 組	0.015 m3
②	60.0 kN	1	4.020 m	5.050 m × 4 本	8 枚	8 組	0.015 m3
合計		2		40.200	16 枚	16 組	0.030 m3

※縦締め数量表は、下流側より施工(上流側にて締付)した場合を示します。
※緊張作業のため、上流端及び側面に余掘が必要となります。

令和 3年度		図面番号	17/18
河川名	大津川水系 父鬼川右第一支川		
工事名			
施工地名	大阪府和泉市坪井町 地内		
図面名	ボックスカルバート割付図(1)	縮尺	図示
大阪府鳳土木事務所			

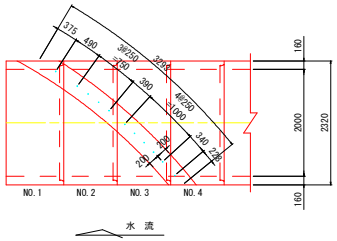
R6_31

ボックスカルバート割付図(2)

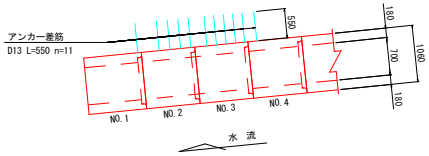
S=1:50

差筋位置図

平 面 図



側 面 図



※差筋長さは現地で調整する。

令和　3年度		図面番号	18/18
河 川 名	大津川水系　父鬼川右第一支川		
工 事 名			
施工地名	大阪府和泉市坪井町　地内		
図 面 名	ボックスカルバート割付図(2)	縮尺	1：50
大 阪 府 鳳 土 木 事 務 所			

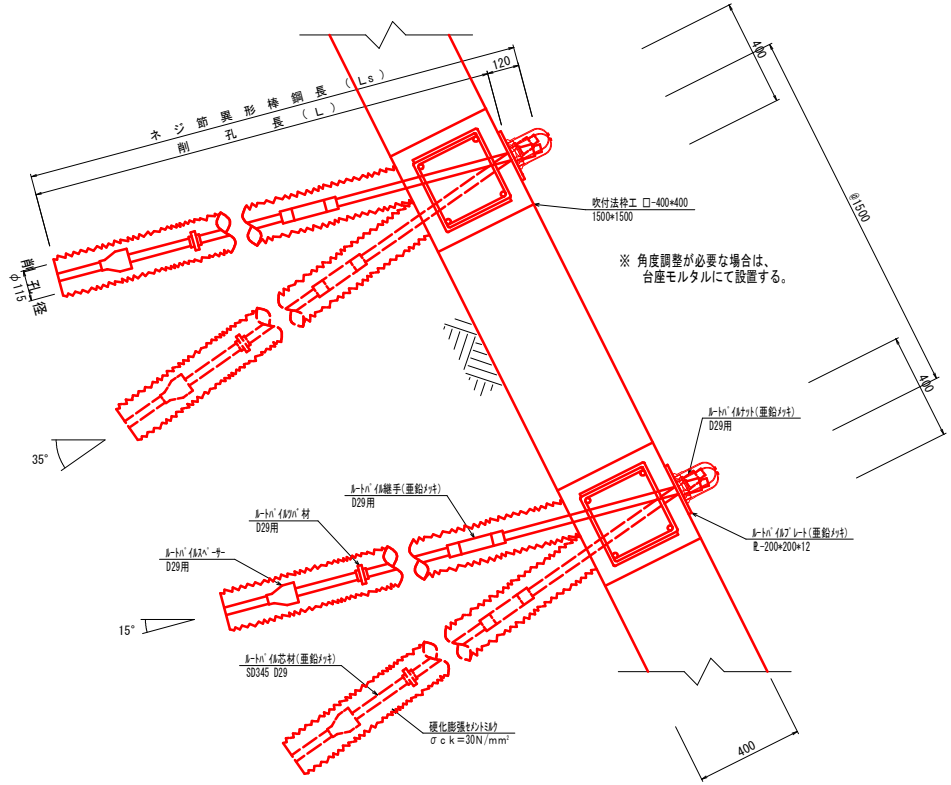
R6_32

鉄筋挿入詳細図(2)

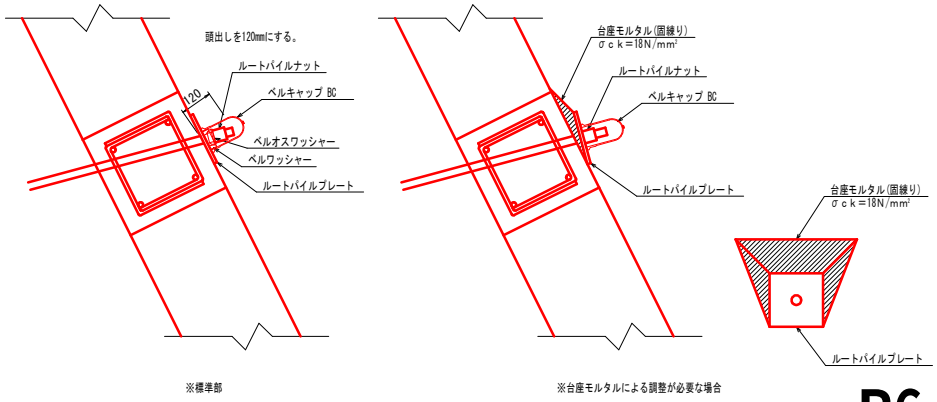
（EPルートパイル工法）

取付詳細図

S=1：10



頭部取付図



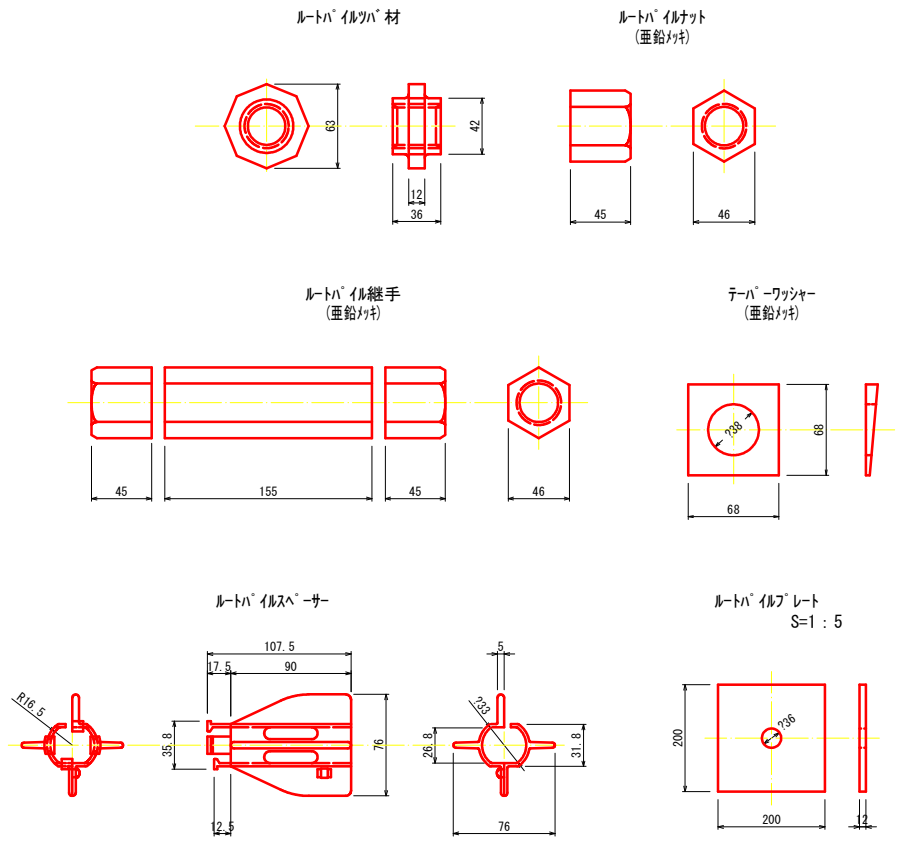
※標準部

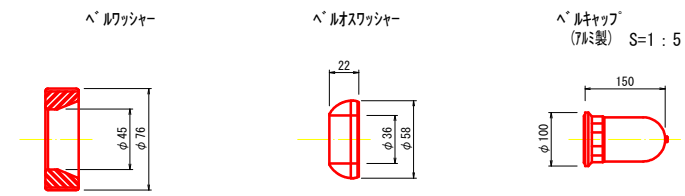
※台座モルタルによる調整が必要な場合

部品詳細図

S=1：2

（Ｄ２９㎜ 用）





年　度	令和3年度	番号	28/31
箇所名	西野(1) 地区急傾斜地		
委託名	西野(1) 地区急傾斜地　詳細設計委託		
所属地名	堺市東区西野地内　外		
図面名	鉄筋挿入詳細図(2)		
縮尺	図示	作製年月	令和4年3月
大阪府鳳土木事務所			

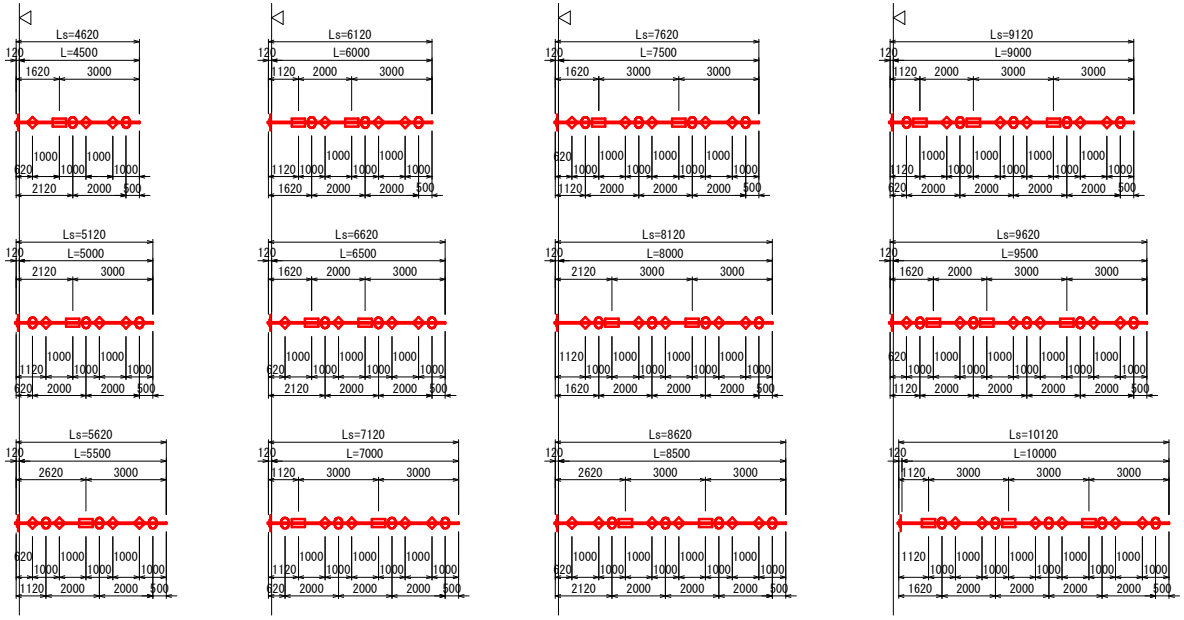
R6_33

鉄筋挿入詳細図(3)

（EPルートパイル工法）

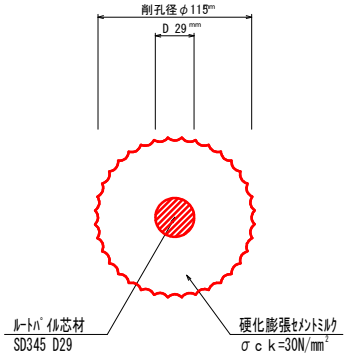
芯材組立図

S=1：100



ﾊﾟｲﾙ断面図

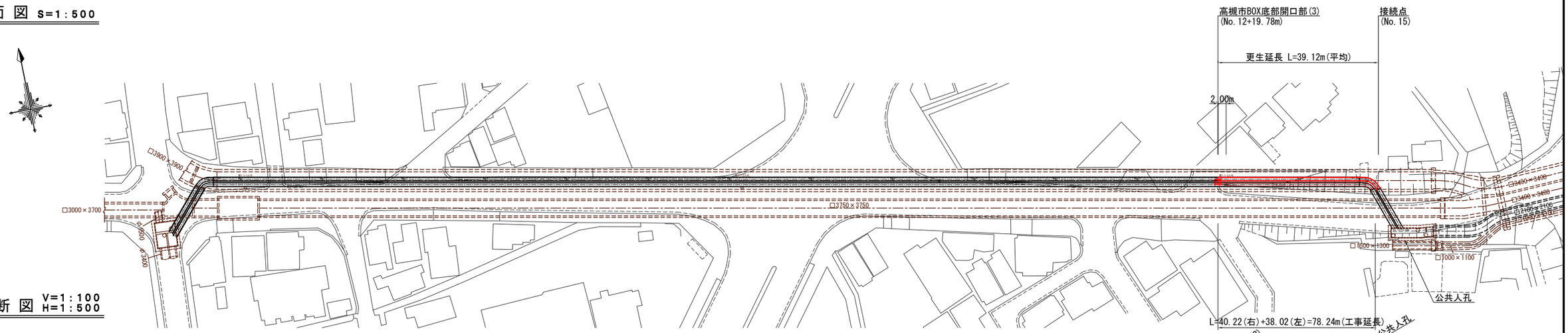
S=1：2



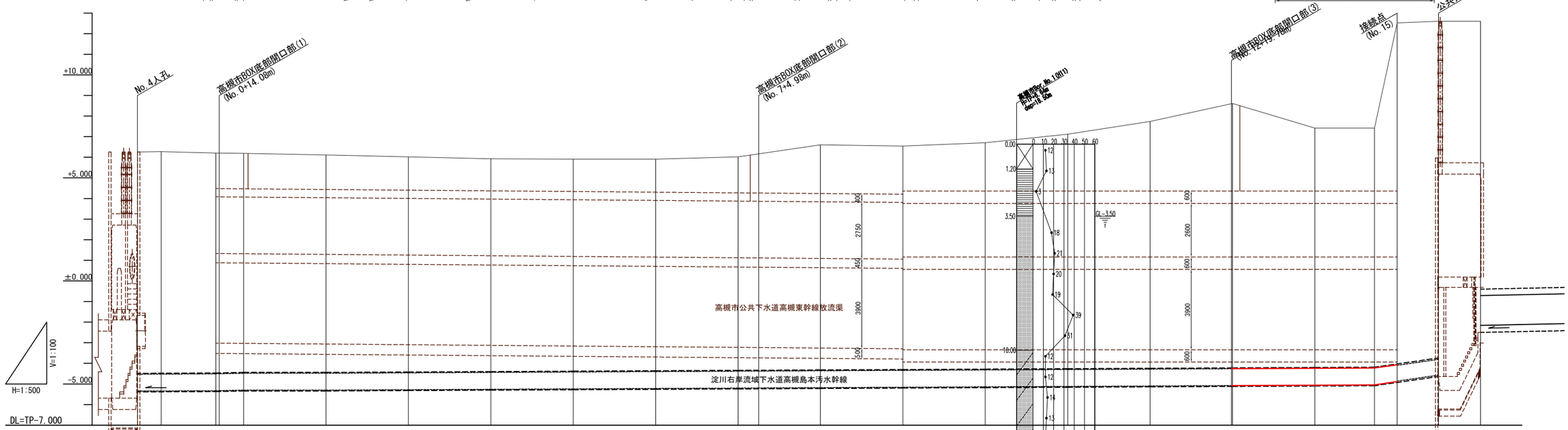
年　度	令和3年度	番号	29/31
箇所名	西野(1) 地区急傾斜地		
委託名	西野(1) 地区急傾斜地　詳細設計委託		
所属地名	堺市東区西野地内　外		
図面名	鉄筋挿入詳細図(3)		
縮尺	図示	作製年月	令和4年3月
大阪府鳳土木事務所			

R6_34

平面図 S=1:500



縦断図 V=1:100 H=1:500



土被	10.561	10.666 10.599	10.553	10.476	10.366	10.255	10.213	10.201	10.282	10.849	10.768	10.912	11.305	11.909	12.759	11.542	11.528 11.595	TF.605							
管径																									
勾配		0.89‰	4.3‰	0.0‰					1.0‰							0.97‰	28.77‰								
管底高	-5.397 (-5.397)	-5.370 (-5.370)	-5.341 (-5.361)	-5.341 (-5.342)	-5.321 (-5.323)	-5.301 (-5.301)	-5.281 (-5.281)	-5.261 (-5.264)	-5.241 (-5.243)	-5.221 (-5.222)	-5.201 (-5.202)	-5.181 (-5.181)	-5.161 (-5.163)	-5.141 (-5.144)	-5.121 (-5.121)	-5.101 (-5.102)	-5.097 (-5.099)								
管番号																									
地盤高	6.254	6.276	6.204	6.187	6.110	6.020	5.929	5.907	5.915	6.016	6.603	6.542	6.706	7.119	7.743	8.613	7.416	7.416	12.521						
追加距離	0.000	5.765	19.025	19.845	25.765	45.765	65.765	85.765	105.765	125.765	145.765	150.745	165.765	185.765	205.765	225.765	245.765	265.545 265.765	285.765	300.265	305.765				
単距離	0.000	5.765	13.260	0.820	5.920	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	4.980	15.020	20.000	20.000	20.000	20.000	19.780 0.220	20.000	14.500	5.500				
測点	No.0 -5.765	No.0	No.0 +13.260 No.0 +14.080	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.7 +4.980	No.8	No.9	No.10	No.11	No.12	No.12 +19.780 No.13	No.14	No.14 +14.500	No.15					
曲線																									

60/19
60/23
60/28

右:HPφ900(C形) L=34.72m 右:鋼管φ900 L=5.50m
左:HPφ900(C形) L=34.72m 左:鋼管φ900 L=3.30m

図番	2/4	施工年度	R6～R7	縮尺	1:500 1:100
事業名	淀川右岸流域下水道事業				
工事名	高槻島本汚水幹線 管渠改良工事 (R6-1)				
図面名	平面図・縦断図				
施工位置	高槻市 須賀町 地内				

大阪府北部流域下水道事務所

管更生工法別構造図 S=1：10

（３Ｓセグメント工法）

既設HPφ900（更生径φ820）

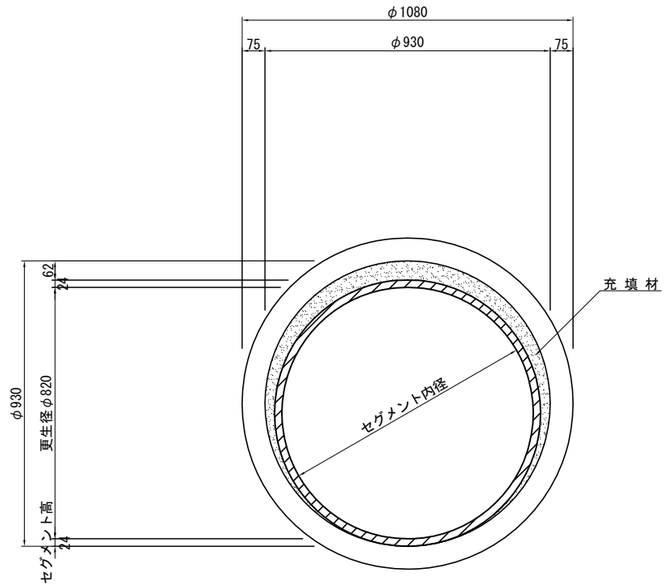


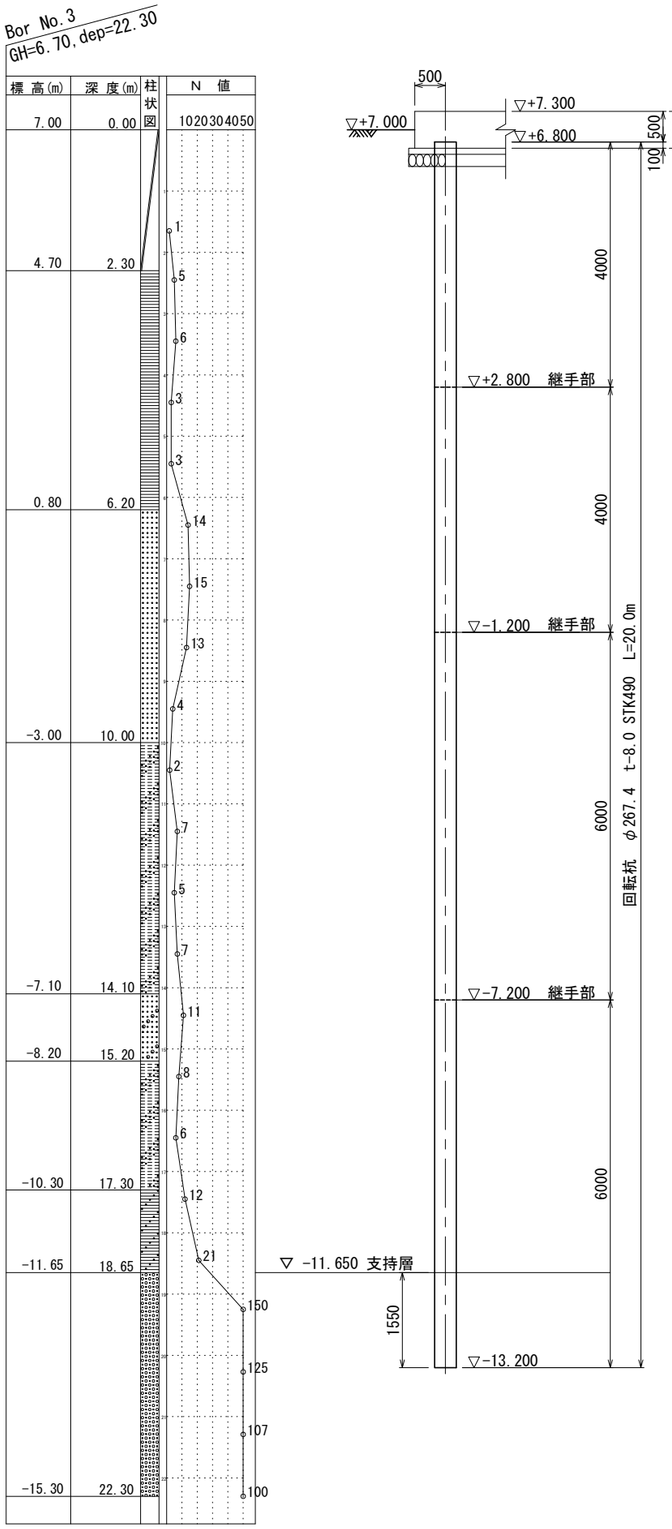
図　番	3 / 6	施工年度	R6～R7	縮　尺	1:10
事業名	淀川右岸流域下水道				
工事名	高槻島本汚水幹線 管渠改良工事（R6-1）				
図面名	管更生工法別構造図(3Sセグメント工法)				
施工位置	高槻市須賀町地内				
大阪府北部流域下水道事務所					

杭詳細図

S=図示

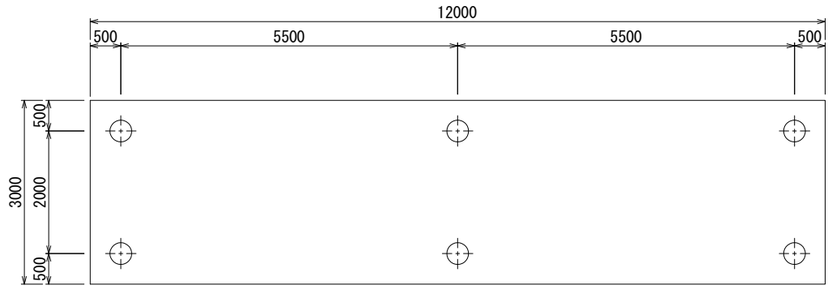
杭断面図

S=1/50



杭伏図

S=1/50



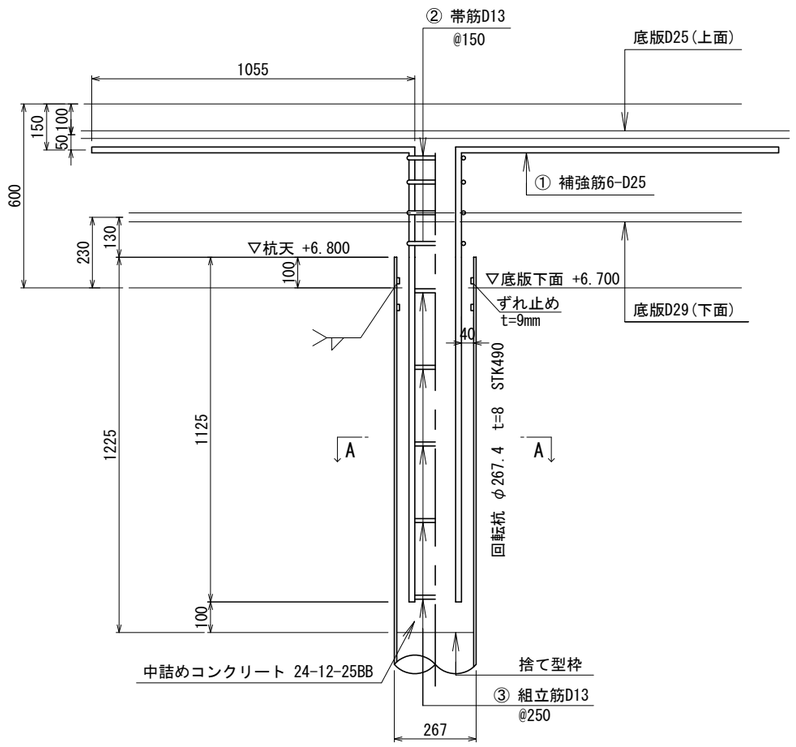
杭リスト

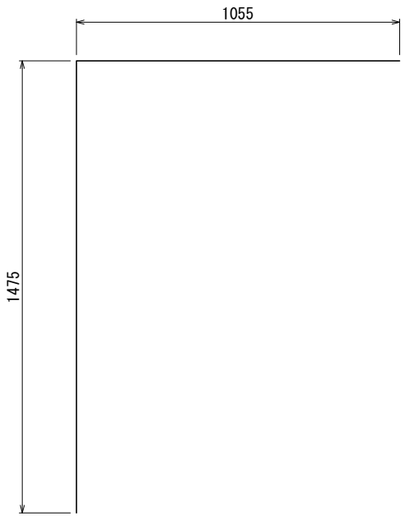
杭種	杭 径	杭長(m)	杭本数	備 考
鋼管杭	φ267.4	20.0	6	

杭工法：回転杭工法

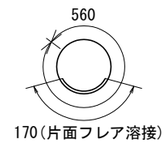
杭頭詳細図

S=1/10



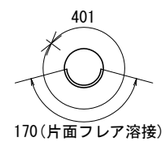


① 6-D25×2530



170(片面フレア溶接)

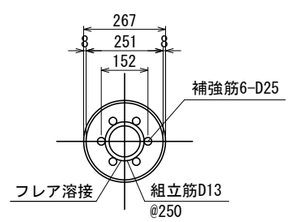
② 4-D13×730



170(片面フレア溶接)

③ 5-D13×580

A-A断面図



杭一本当り材料表

種 別		単 位	数 量
中詰めコンクリート		m^3	0.061
捨て型枠		m^2	0.050
鉄筋	D25①	kg	60.4
	D13②	〃	2.9
	D13③	〃	2.9
	計	〃	66.2

図 名	C－5	施工年度		縮 尺	図示
工事名	淀川右岸流域下水道 高槻水みらいセンター				
図面名	杭詳細図				
施工位置	高槻市南大樋町				
大阪府北部流域下水道事務所					

R6_37

（参考図） EAZET（イーゼット）工法設計施工標準

【許容支持力および適用範囲】

先端羽根付き鋼管杭　　スクリューパイルＥＡＺＥＴ工法

1）適用する地盤の種類

基礎ぐいの先端付近の地盤の種類：

砂質地盤（礫質地盤含む）--国住指第3242-1号　TACP-0399

粘土質地盤----------国住指第1616-1号　TACP-0351

基礎ぐいの周囲の地盤の種類：砂質地盤、粘土質地盤

2)最大施工深さ(m)

くい本体部径	114.3	139.8	165.2	190.7	216.3	267.4	318.5	355.6
砂質地盤（礫質地盤）	14.8	18.1	21.4	24.7	28.1	34.7	36.7	41.0
粘土質地盤	14.8	18.1	21.4	24.7	28.1	34.7	41.0	45.8

3)適用する建築物の規模

延べ面積が500,000㎡以下の建築物

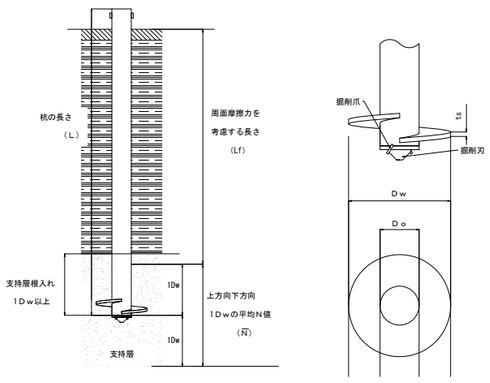
【イーゼットの構造・規格】

1.杭材仕様

杭本体部		杭先端羽根部	
杭本体径 Do(mm)	厚さ t(mm)	羽根部径 Dw(mm)	厚さ ts(mm)
114.3	6.0 (STK400)	250	12 (SS400)
		300	16 (SS400)
139.8	6.6 (STK400,490)	300	16 (SS400)
		350	19 (SS400)
165.2	7.1 (STK400,490)	350	16 (SS400)
		500	22 (SM490A)
190.7	7.0 (STK400,490)	400	19 (SS400)
		550	22 (SM490A)
		570	25 (SM490A)
216.3	8.2 (STK400,490) 12.7 (STK400,490)	500	22 (SM490A)
		550	22 (SM490A)
		600	25 (SM490A)
		650	28 (SM490A)
267.4	8.0 (STK400,490) 9.3(STK400,490) 12.7 (STK400,490)	500	19 (SM490A)
		550	22 (SM490A)
		600	25 (SM490A)
		700	28 (SM490A)
		750	32 (SM490A)
		800	36 (SM490A)
318.5	6.9 (STK490)	600	22,25 (SM490A)
	10.3 (STK400)	700	25,28 (SM490A)
	10.3 (STK490)	700	28,32 (SM490A)
	12.7 (STK400)	750	25,28 (SM490A)
	12.7 (STK490)	800	25,28,32 (SM490A)
355.6	9.5 (STK490) 12.7 (STK490)	700	25,28 (SM490A)
		800	28,32 (SM490A)

部材	規格
杭本体部	JIS G3444　一般構造用炭素鋼鋼管　　STK400、STK490
杭先端部	JIS G3101　一般構造用圧延鋼材　　SS400、SS490
	JIS G3106　溶接構造用圧延鋼材　　SM490A

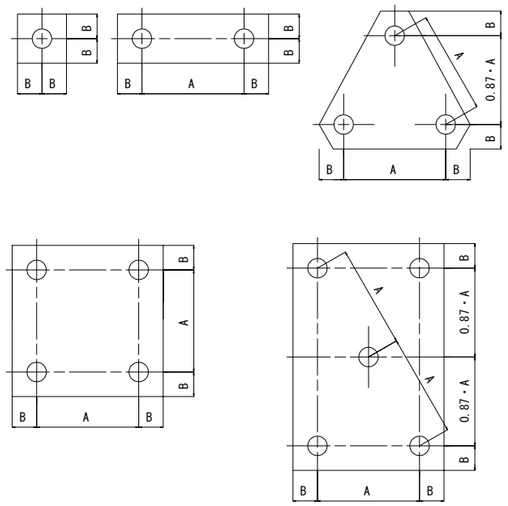
※地盤条件により翼部径、翼部の材質や厚みは変更することがあります



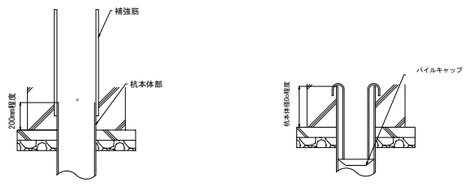
【基礎とフーチング形状例】

A：杭心間隔	B：へりあき
2×Dw	1.25×Do

※Dw：杭先端羽根部径　　Do：杭本体径



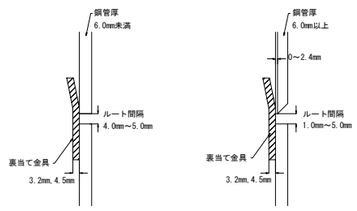
【杭頭接合例】



※杭頭接合は認定で定められているわけではございませんので参考例となります。

【継手接続例】

溶接継手



【施工管理方法】

工　　程	管理項目	管理方法	管　理　値
杭材の受け入れ	杭径、杭長、肉厚	・搬入時に測定検査	・杭径、杭長、肉厚、羽根径、羽根厚に誤りがないこと
回転埋設	杭芯のずれ	・逃げ芯棒にて測定	・偏芯量±20mm以内
	杭の鉛直性	・水準器で確認	・傾斜　1/100以内（気泡が中央にあること）
	回転トルク	・機械のトルク計	・杭体のねじり強さ以内
溶接継手	杭の鉛直度	・水準器で確認	・傾斜　1/100以内
	接続状況	・目視により確認	・異常なアンダーカット、ピット等がないこと
支持地盤の確認	埋設深さ	・機械の深度計	・支持層に１Dw以上
	回転トルク	・機械のトルク計	・施工管理トルク表による
	回転貫入量	・専用用紙に記録する	・回転貫入量の管理値による
杭頭のずれ	偏芯量	・通り芯から測定	・±100mm以内

【イーゼット取得済認定、公的評価】

国土交通大臣認定

名称	認定番号	認定書	取得年月日
先端羽根付き鋼管杭（名称：スクリューパイルＥＡＺＥＴ）（先端地盤：砂質地盤（礫質地盤を含む））	TACP-0399	国住指第3242-1号	平成24年3月19日
先端羽根付き鋼管杭（名称：スクリューパイルＥＡＺＥＴ）（先端地盤：粘土質地盤）	TACP-0351	国住指第1616-1号	平成23年12月8日

財団法人　ベターリビング　評定

名称	認定区分	番号	取得年月日
スクリューパイルＥＡＺＥＴ（イーゼット）工法における引抜き方向の許容支持力	一般評定	CBL FP005-07号	平成25年7月29日

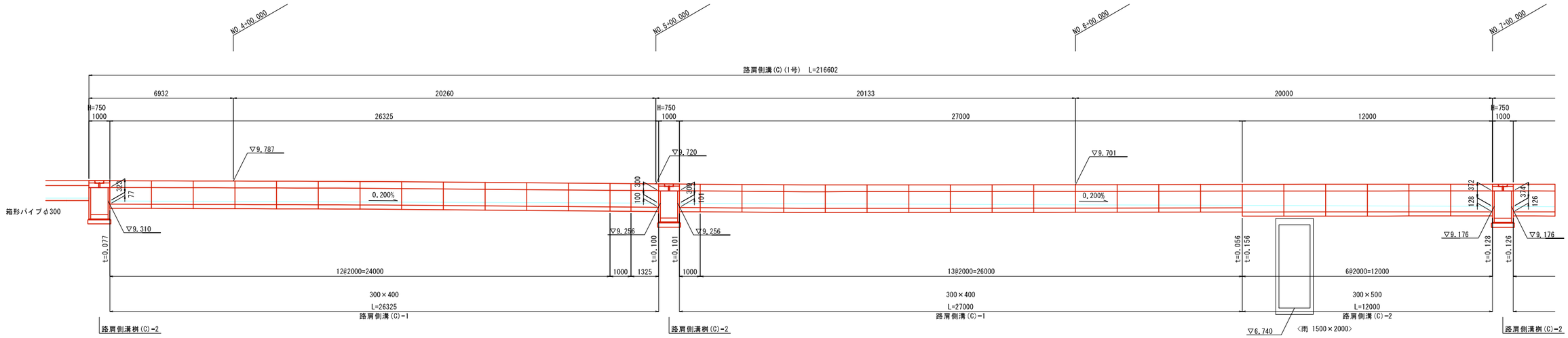
図　名	参Ｃ－１	施工年度		縮　尺	ＮＯＮＥ
工事名	淀川右岸流域下水道　高槻水みらいセンター				
図面名	（参考図）EAZET（イーゼット）工法設計施工標準				
施工位置	高槻市南大樋町				
大阪府北部流域下水道事務所					

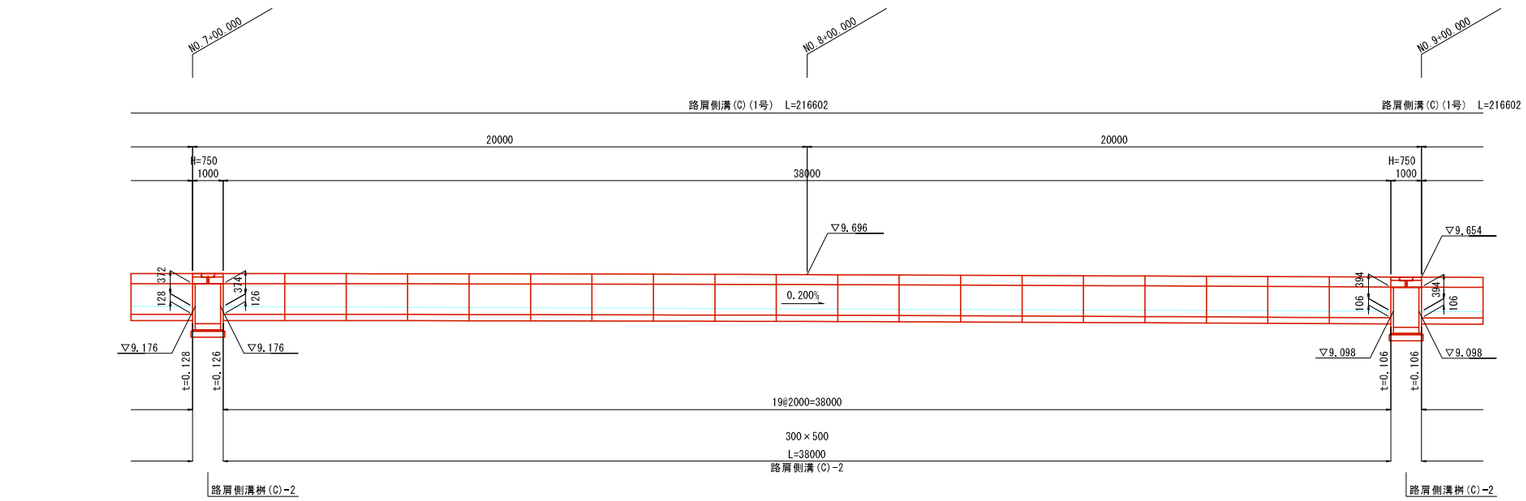
小構造物構造図(7)

路肩側溝(C) 1号展開図

V=1:50
H=1:100

NO.3+13.1～NO.14+9.3付近 右側



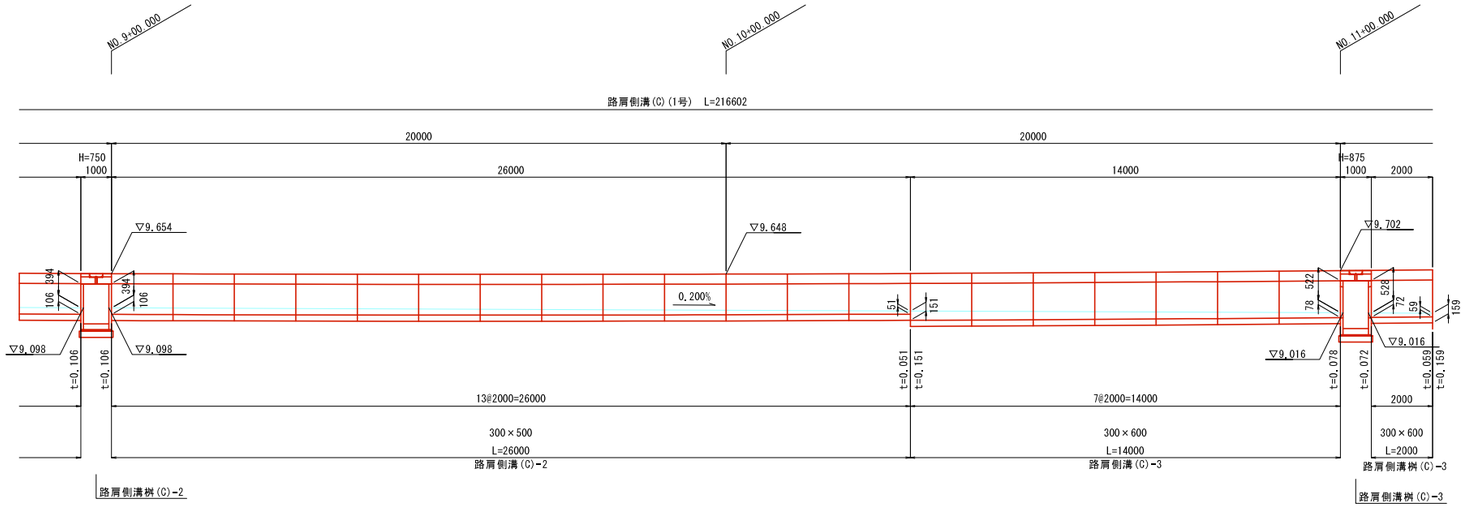


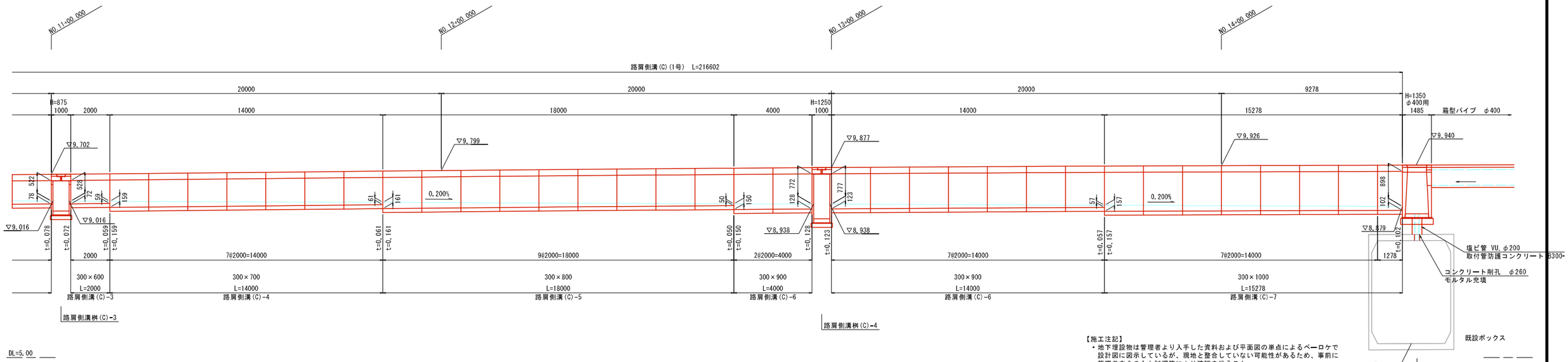
小構造物構造図(8)

路肩側溝(C) 1号展開図

V=1:50
H=1:100

NO.3+13.1～NO.14+9.3付近 右側





【施工注記】
・地下埋設物は管理者より入手した資料および平面図の単点によるペーロケで設計図に図示しているが、現地と整合していない可能性があるため、事前に管理者立会のもと試掘等により確認を行うこと。
試掘結果から埋設管と計画構造物が接触する場合は、関係機関との移設協議または計画構造物の変更を検討すること。

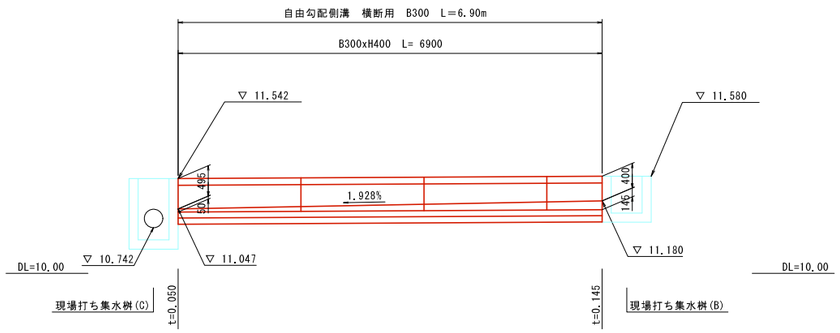
路肩側溝(C)(1号) 数量表（メーカー割付参考）

一式当り

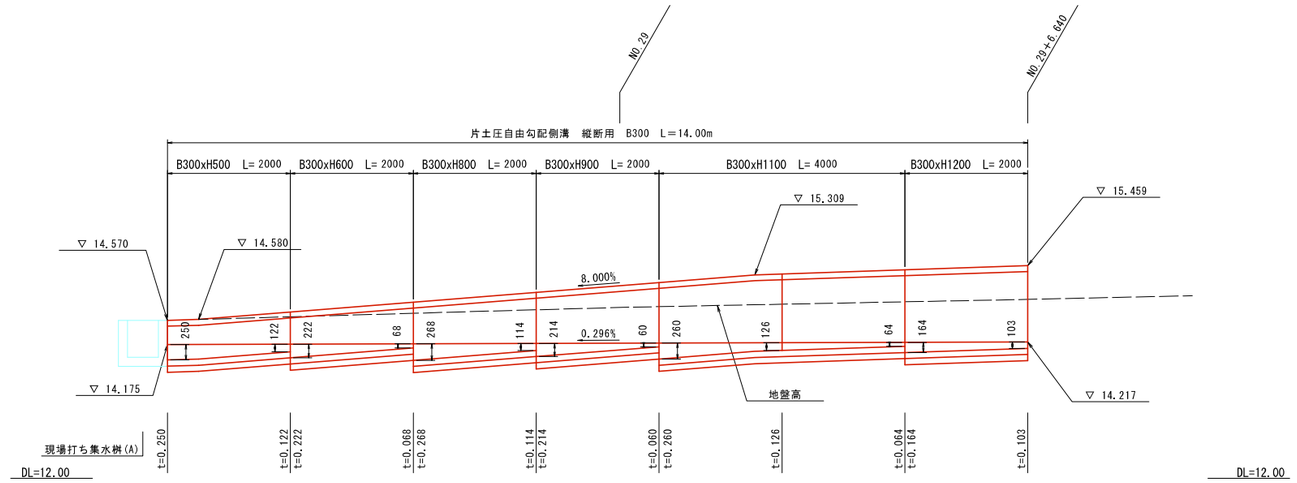
名称		規格	単位	数量	摘要
自由勾配側溝	側溝本体	B300 × H400 × L2000	本	25	標準
		B300 × H400 × L1000	本	2	半丁
		B300 × H400 × L1325	本	1	切断品
		B300 × H500 × L2000	本	38	標準
		B300 × H600 × L2000	本	8	標準
		B300 × H700 × L2000	本	7	標準
		B300 × H800 × L2000	本	9	標準
		B300 × H900 × L2000	本	9	標準
		B300 × H1000 × L2000	本	7	標準
		B300 × H1000 × L1278	本	1	切断品
		合計	本	107	
	側溝蓋	B300用 L2000	枚	103	標準
		B300用 L1000	枚	2	半丁
		B300用 L1325	枚	1	切断品
		B300用 L1278	枚	1	切断品
		合計	枚	107	
集水桝	桝本体	H＝750	個	4	
	桝本体	H＝875	個	1	
	桝本体	H＝1250	個	1	
	桝蓋	滑り止め仕様 グレーチング	枚	6	

小構造物構造図(13)

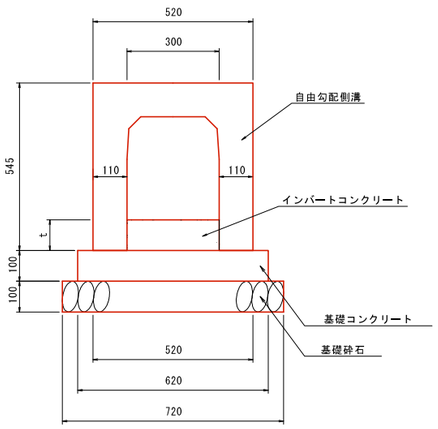
自由勾配側溝 S=1:50
横断用,NO.24～NO.24+6.9付近,右側



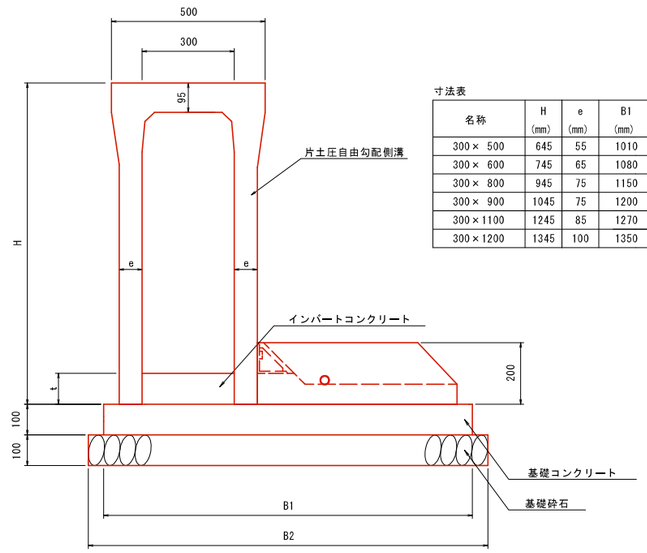
自由勾配側溝 S=1:50
片土圧用,NO.28+12.6～NO.29+6.6付近



自由勾配側溝断面図 S=1:10
横断用



自由勾配側溝断面図 S=1:10
片土圧用



寸法表

名称	H (mm)	e (mm)	B1 (mm)	B2 (mm)
300× 500	645	55	1010	1110
300× 600	745	65	1080	1180
300× 800	945	75	1150	1250
300× 900	1045	75	1200	1300
300×1100	1245	85	1270	1370
300×1200	1345	100	1350	1450

数量表（メーカー割付参考）　1式当り

名　称	規　格	単位	数量
自由勾配側溝	300×400,T-25,横断用	m	5
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.30
片土圧自由勾配側溝	300×500,T-25,縦断用	m	2.00
	300×600,T-25,縦断用	m	2.00
	300×800,T-25,縦断用	m	2.00
	300×900,T-25,縦断用	m	2.00
	300×1100,T-25,縦断用	m	4.00
	300×1200,T-25,縦断用	m	2.00
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.65

数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量
自由勾配側溝	300×400,T-25,横断用	個	5
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.620
同上型枠	小型構造物	m2	2.000
基礎砕石	RC-40,t=10cm	m2	7.200
グレーチング蓋	ﾎﾞﾙﾄ固定式	枚	5

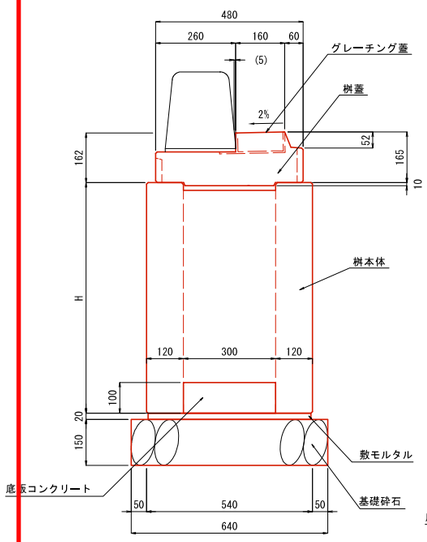
数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数量					
			300×500	300×600	300×800	300×900	300×1100	300×1200
自由勾配側溝	T-25,片土圧用	個	5	5	5	5	5	5
基礎砕石	RC-40,t=10cm	m2	11.100	11.800	12.500	13.000	13.700	14.500
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.010	1.080	1.150	1.200	1.270	1.350
同上型枠	小型構造物	m2	2.000	2.000	2.000	2.000	2.000	2.000
コンクリート蓋		枚	9	9	9	9	9	9
グレーチング蓋		枚	1	1	1	1	1	1

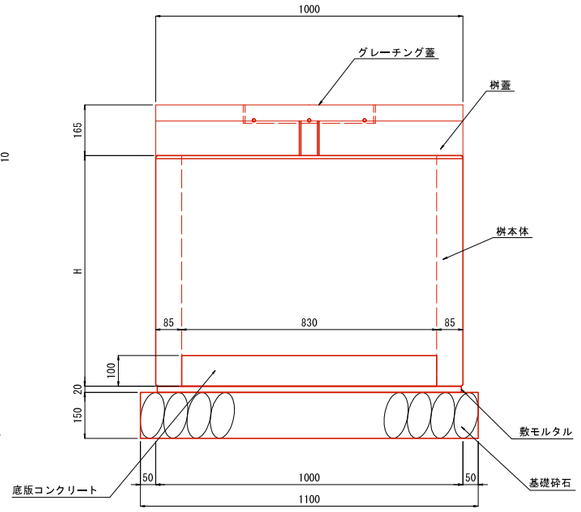
小構造物構造図(4)

路肩側溝桝(C) S=1:10

側面図



正面図



数量表　　一箇所当たり

名　称	規　格	単位	数　量			
			(C)-1	(C)-2	(C)-3	(C)-4
桝本体	B300	個	1	1	1	1
桝蓋	B300用	個	1	1	1	1
グレーチング蓋	滑り止め仕様,T-25	枚	1	1	1	1
底版コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.025	0.025	0.025	0.025

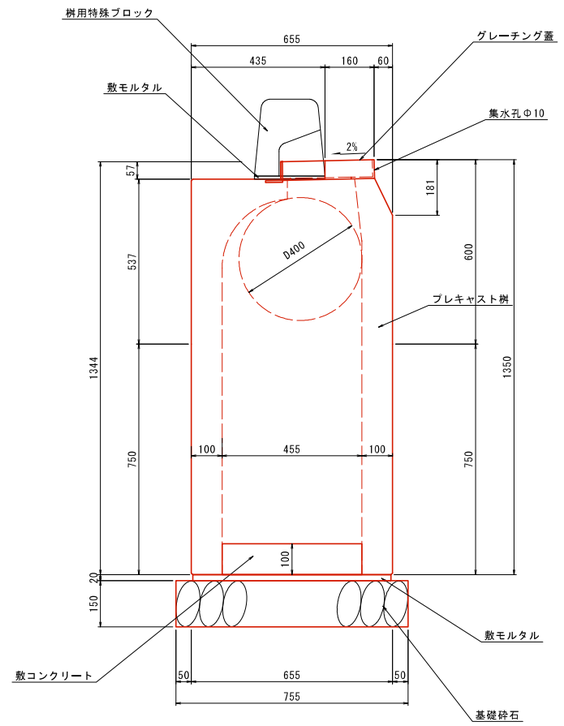
※( )内は目地幅を示す。

寸法表

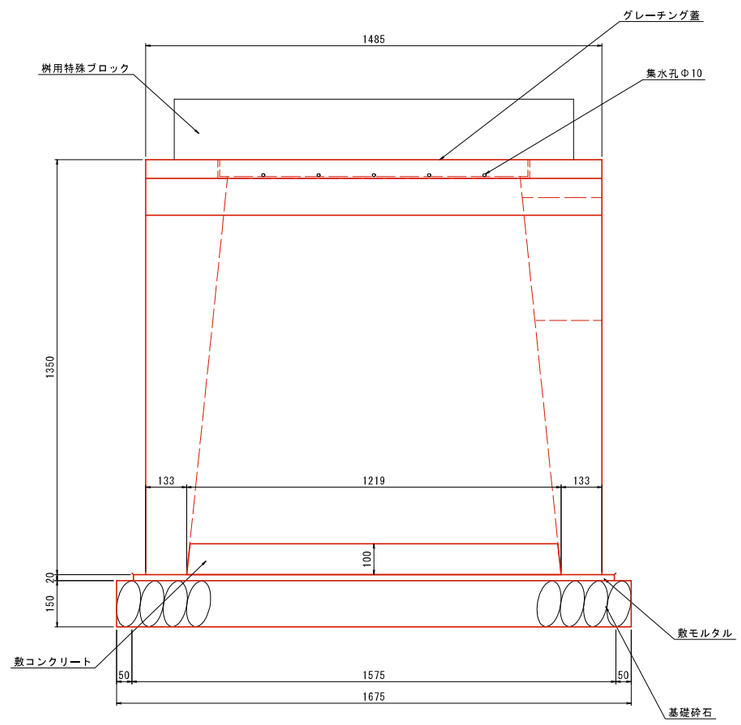
記号	規　格	H
~~(C)-1~~	~~H600~~	~~600~~
(C)-2	H750	750
(C)-3	H875	875
(C)-4	H1250	1250

路肩側溝桝(D) S=1:10

側面図



正面図



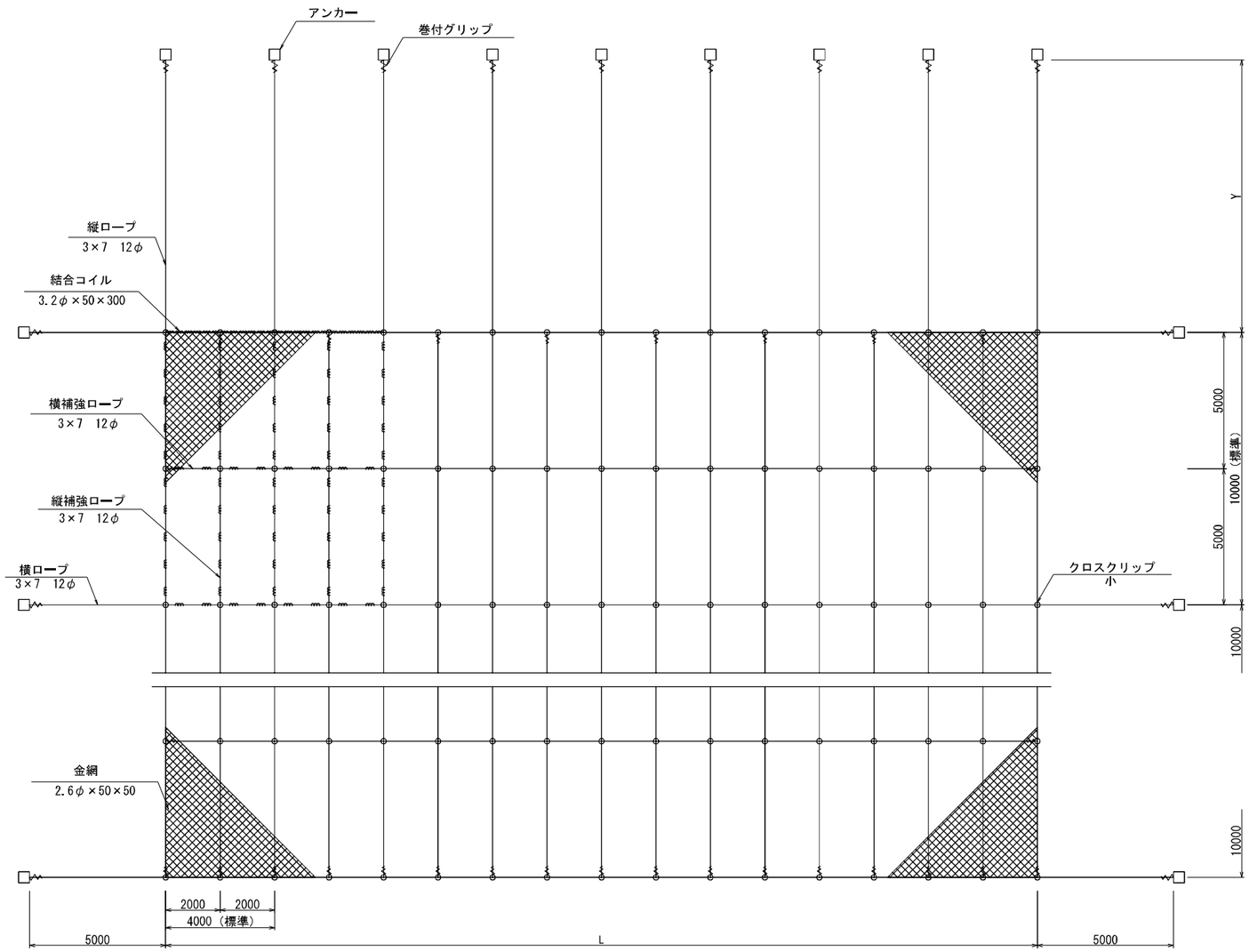
数量表　　一箇所当たり

名　称	規　格	単位	数　量
プレキャスト桝	D400	個	1
グレーチング蓋	滑り止め仕様,T-25	枚	1
敷コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.055

覆式落石防護網構造図 S=1:100

環境対策仕様（変性飽和ポリエステル樹脂塗装）

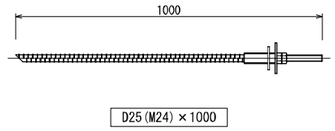
展開図



□— アンカー　⌒⌒ 結合コイル　—⊕— クロスクリップ　—∧∧— 巻付グリップ

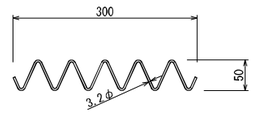
岩部用セメントアンカー

S=1/10



結合コイル　3.2φ

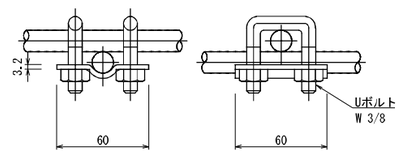
S=1/5



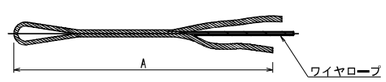
結合コイル使用数量	
最上段横ロープ	:1mに3個
その他のロープ	:1mに1個

クロスクリップ　小

S=1/2



巻付グリップ



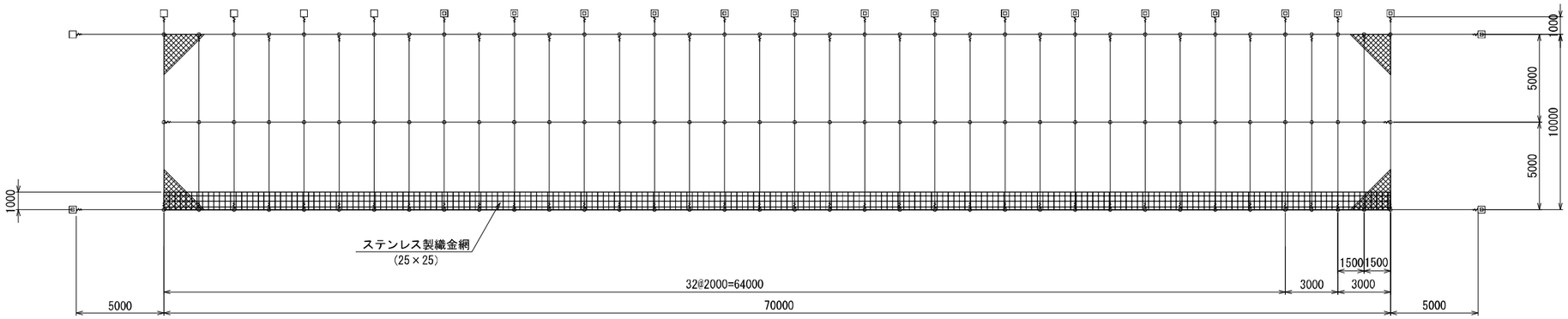
※図面は巻付長を途中までとしているが、必要巻付長はAすべてとする。

寸法表

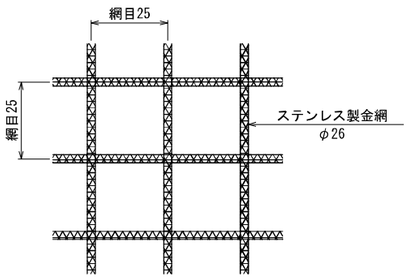
区別＼寸法	呼称寸法	A
巻付グリップ(E型)：端末用	12φ用－ 800	800
巻付グリップ(R型)：パイプ用	12φ用－ 975	975

覆式落石防護網展開図 S=1:150

環境対策仕様（変性飽和ポリエステル樹脂塗装）



ステンレス製織金網 S=1:1
(25×25)



覆式ロックネット(環境対策仕様)材料表

名　称	仕　様・寸　法 (mm)	数 量	単位	記号
有効架設面積		700.0	m^2	
金網	2.6φ×50×50-4.2幅　TF-GS3	777.0	m^2	
縦ロープ	TF　3×7　G/O　12φ　TF	209.0	m	
縦補強ロープ	TF　3×7　G/O　12φ　TF	180.0	m	
横ロープ	TF　3×7　G/O　12φ　TF	160.0	m	
横補強ロープ	TF　3×7　G/O　12φ　TF	70.0	m	
クロスクリップ	(小) 3.2t×60×60　TF	111	個	
巻付グリップ (E型)	12φ用-1000　TF	80	本	
結合コイル	3.2φ×50×300　TF	720	個	
岩部用TSKセメントアンカー	D25(M24)×1000　TF	5	本	
岩部用TSKセメントアンカー	D25(M24)×1500　TF	18	本	

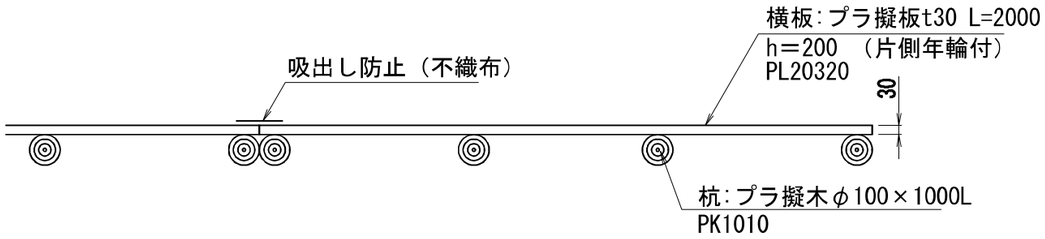
結合コイル使用数量
最上段横ロープ　1mに3ヶ　210個
その他のロープ　1mに1ヶ　510個

※ アンカー数量は、岩部用1000：岩部用1500＝2：8で算出。
※ 設置範囲・アンカー種類等は、設置するアンカー位置において表層等確認後決定すること。

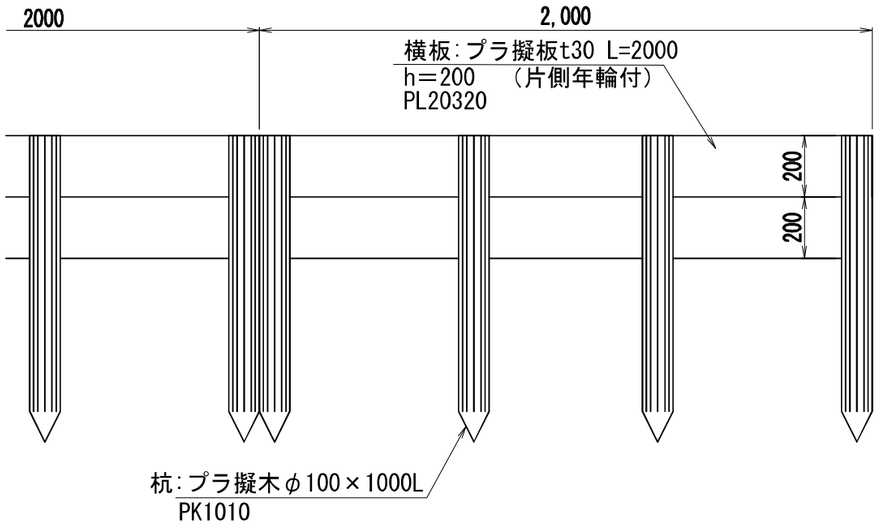
板柵構造図 S=1:10

（H=400）〔参考図〕

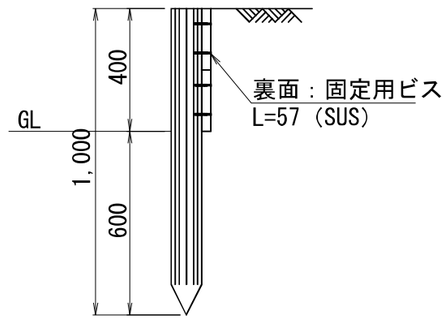
平面図



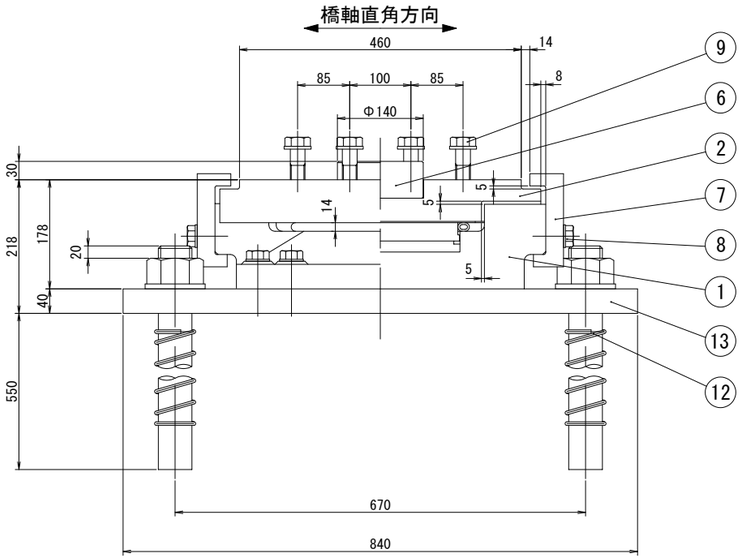
正面図

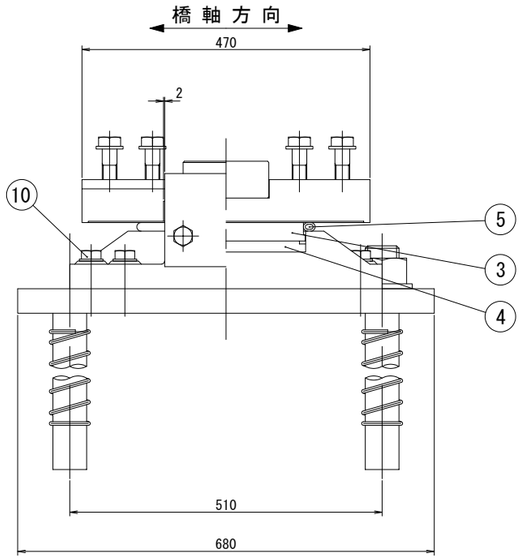


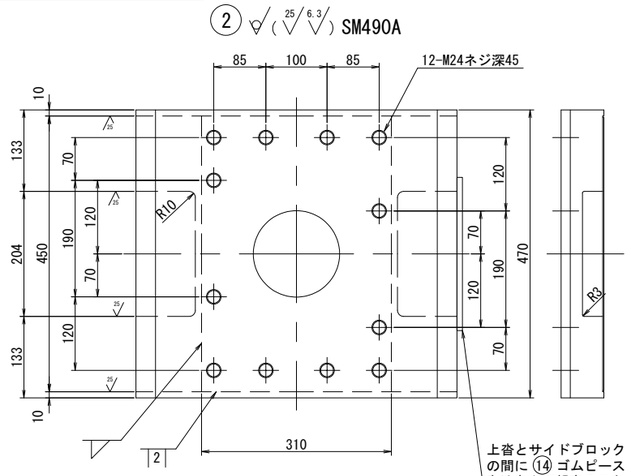
断面図



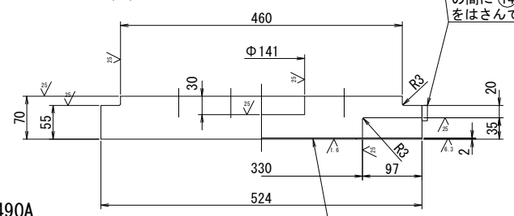
新前川橋　支承（その1）S=1:5



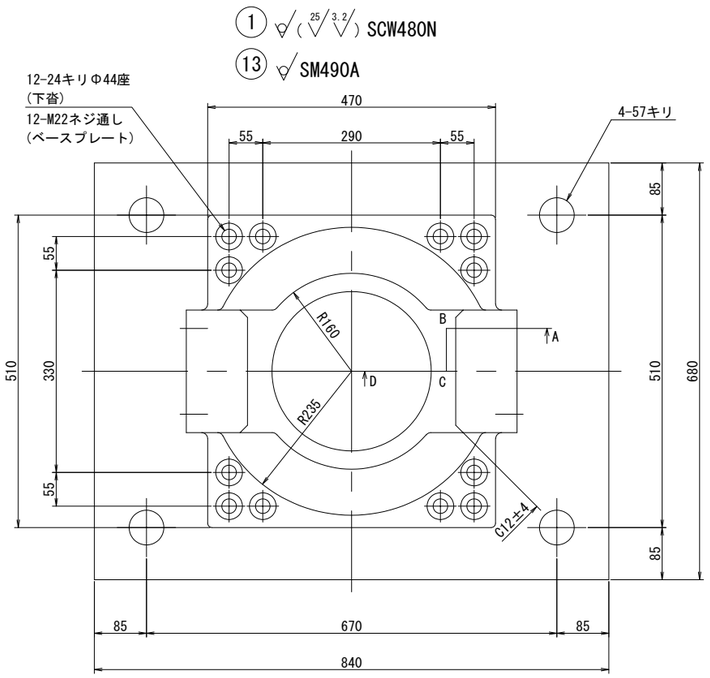


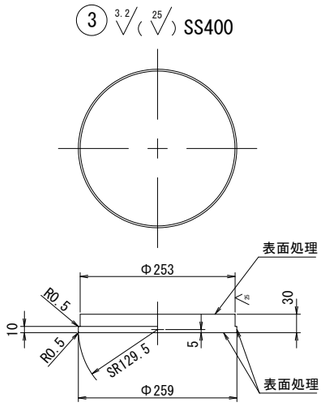


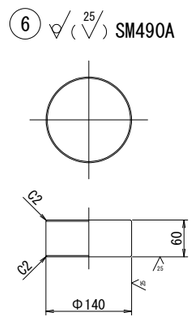
上沓とサイドブロックの間に ⑭ ゴムピースをはさんで組立のこと

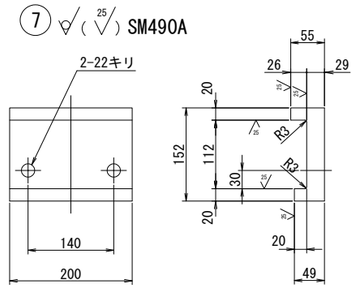


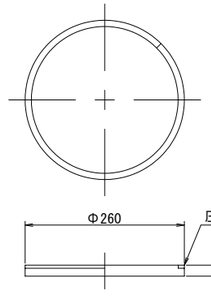
⑪ SUS316

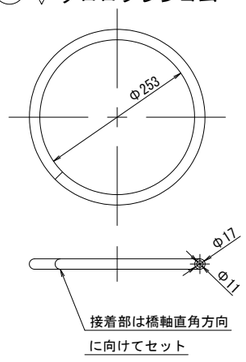


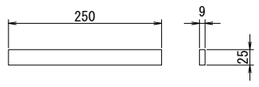


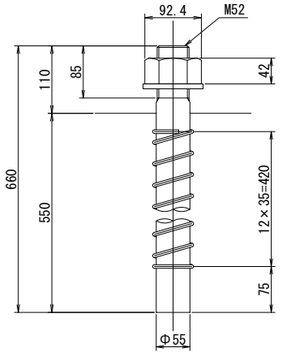


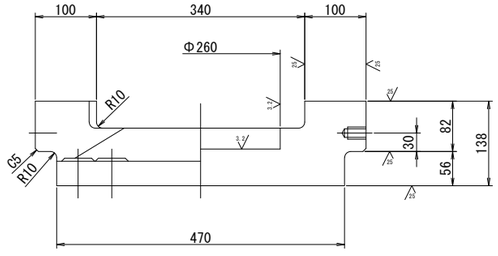




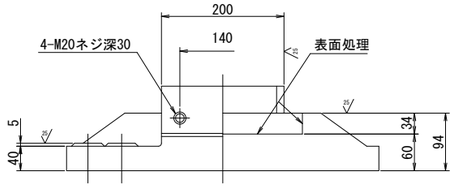








断面ABCD



⑧ 六角ボルト　中　M20× 55　4.8
平座金付

⑨ 六角ボルト　中　M27× L　8.8
テーパー座金付

⑩ 六角ボルト　中　M22× 70　10.9
平座金付

設計条件

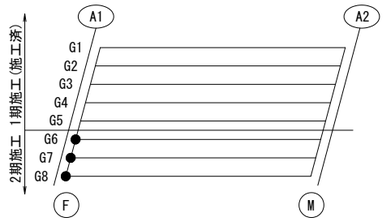
反　　力			
全反力	（変動作用）	R	1376.9 kN
死荷重反力	（永続作用）	Rd	777.3 kN
橋軸方向水平力	（偶発作用）	R_{H1e}	1381.0 kN
橋軸直角方向水平力	（偶発作用）	R_{H2e}	699.6 kN
上揚力	（偶発作用）	V	233.2 kN
水　平　震　度			
設計水平震度（レベル2）		Khc	0.90
許　容　支　圧　強　度			
下部工との許容支圧強度		σba	12.2 N/mm²
上部工との許容支圧強度		σba	295 N/mm²

材料表

部番	品　名	材　質	個数	質量（Kg）	備　考
①	下　沓	SCW480N	1	137.5	
②	上　沓	SM490A	1	114.2	
3	中間プレート	SS400	1	12.0	
4	ゴムプレート	クロロプレンゴム	1	1.2	圧縮リング付
5	シールリング	クロロプレンゴム	1	0.1	
6	せん断キー	SM490A	1	7.3	
⑦	サイドブロック	SM490A	2	16.4	
⑧	六角ボルト・座金	――	4	0.9	JIS B 1180 JIS B 1256
⑨	六角ボルト・座金	――	12		JIS B 1180
10	六角ボルト・座金	――	12	3.7	JIS B 1180 JIS B 1256
11	ステンレス板	SUS316	1	2.2	310X2X446
⑫	アンカーボルト・ナット・座金	S35CN	4	54.0	JIS B 1181 JIS B 1256
⑬	ベースプレート	SM490A	1	176.2	
14	ゴムピース	クロロプレンゴム	2	——	架設部材
全　重　量				525.7（Kg）	
一　般　外　面　の　防　食　処　理					
溶融亜鉛めっき膜厚		HDZT77, HDZT49（ボルト類）			

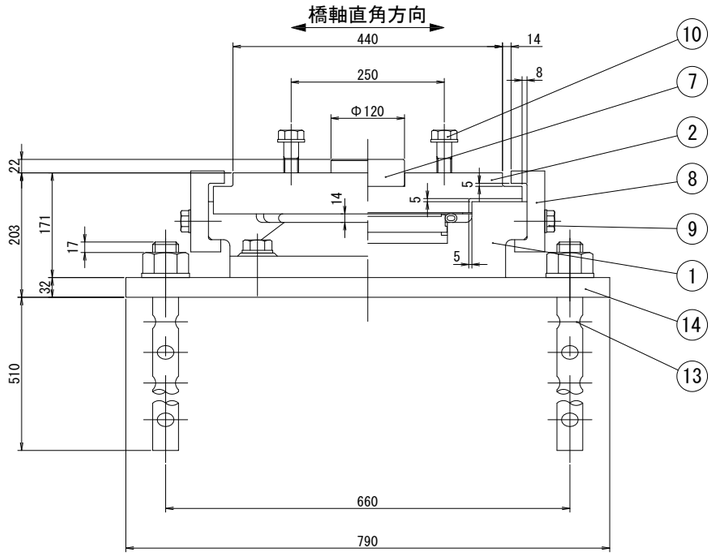
注記1）ゴムピース ⑭ は架設完了後、撤去のこと。
注記2）◯ 印は、溶融亜鉛めっき仕様の場合のめっき施工部材を示す。
注記3）せん断キーとそのはめ合い部は、有機ジンクリッチ塗装とする。
注記4）部番 ⑩ のボルトは不めっきとし、高濃度亜鉛末塗装とする。

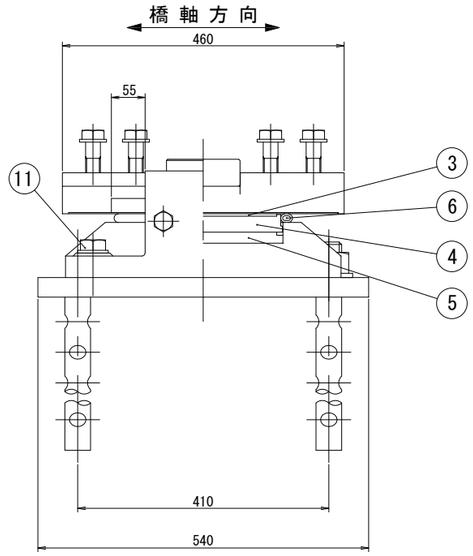
配　置　図

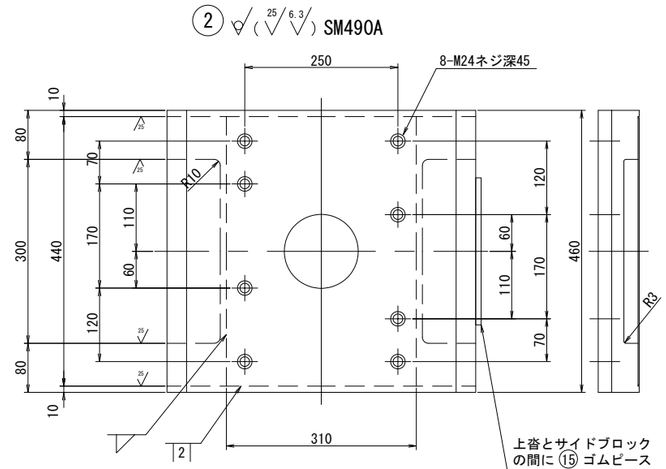


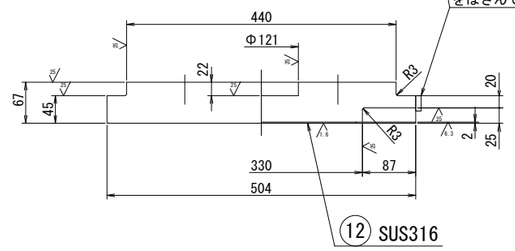
年　度	令和5年度	番　号	/
路線名	主要地方道 泉佐野岩出線		
工事名	新前川橋 橋梁詳細設計委託		
施工地名	泉南市信達童子畑地内		
図面名	新前川橋　支承（その1）		
縮　尺	1：5	作成年月	令和6年2月
大阪府岸和田土木事務所			

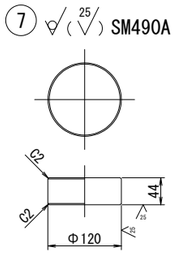
新前川橋　支承（その2）S=1:5

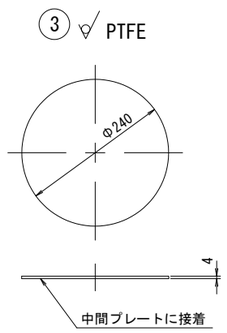


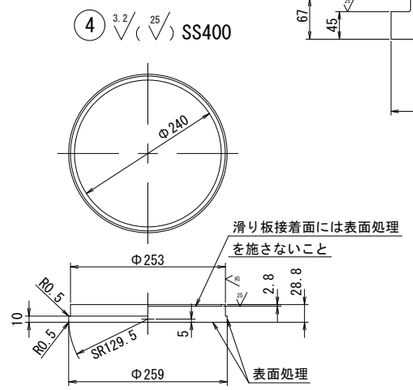


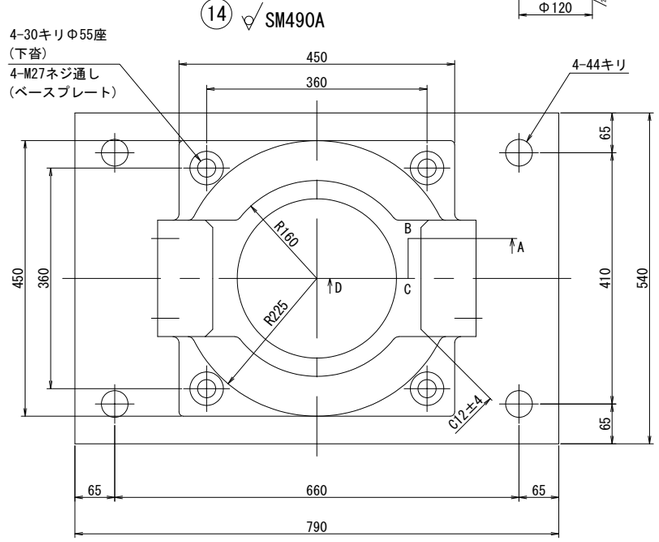


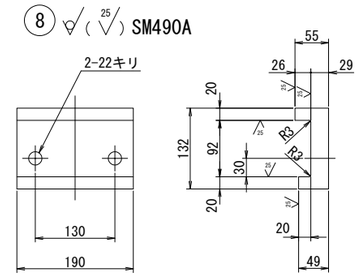


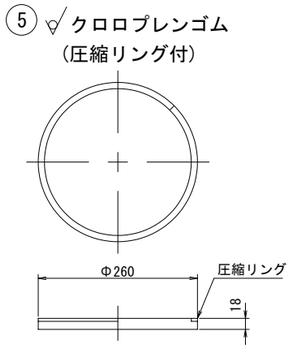


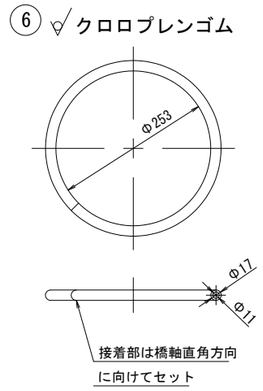


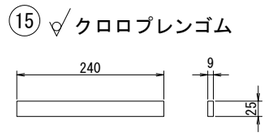


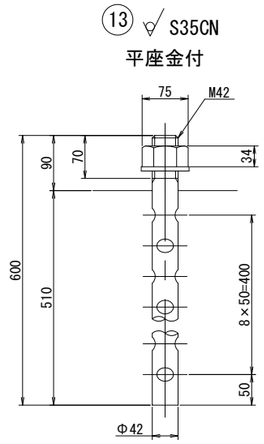


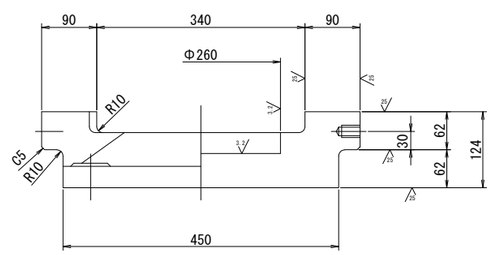




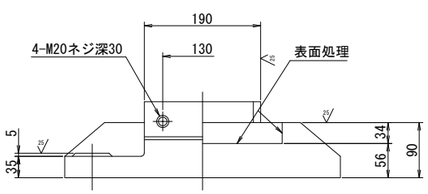








断面ABCD



⑨ 六角ボルト　中　M20× 55　4.8
平座金付

⑩ 六角ボルト　中　M24×L　8.8
テーパー座金付

⑪ 六角ボルト　中　M27× 70　10.9
平座金付

設計条件

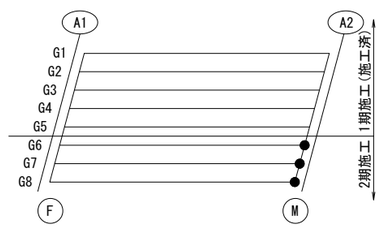
反　　力				
全反力	(変動作用)	R	1438.3	kN
死荷重反力	(永続作用)	Rd	757.1	kN
橋軸方向水平力	(変動作用)	RH1f	143.8	kN
橋軸方向水平力	(偶発作用)	RH1e	681.4	kN
橋軸直角方向水平力	(偶発作用)	RH2e	681.4	kN
上揚力	(偶発作用)	V	227.1	kN
移　動　量				
計算移動量		e_1	50	mm
設計移動量		e_2	70	mm
全移動可能量		e	110	mm
水　平　震　度				
設計水平震度		Khc	0.90	
摩　擦　係　数				
設計摩擦係数		f	0.10	
許 容 支 圧 強 度				
下部工との許容支圧強度		σba	12.2	N/mm²
上部工との許容支圧強度		σba	295	N/mm²

材料表

部番	品　名	材　質	個数	質量 (Kg)	備　考
①	下　沓	SCW480N	1	109.9	
②	上　沓	SM490A	1	100.6	
3	滑り板	PTFE	1	0.4	
4	中間プレート	SS400	1	10.6	
5	ゴムプレート	クロロプレンゴム	1	1.2	圧縮リング付
6	シールリング	クロロプレンゴム	1	0.1	
7	せん断キー	SM490A	1	3.9	
⑧	サイドブロック	SM490A	2	13.9	
⑨	六角ボルト・座金	――	4	0.9	JIS B 1180 JIS B 1256
⑩	六角ボルト・座金	――	8		JIS B 1180
11	六角ボルト・座金	――	4	2.0	JIS B 1180 JIS B 1256
12	ステンレス板	SUS316	1	2.2	310X2X436
⑬	アンカーボルト・ナット・座金	S35CN	4	28.7	JIS B 1181 JIS B 1256
⑭	ベースプレート	SM490A	1	105.6	
15	ゴムピース	クロロプレンゴム	2	——	架設部材
全　重　量				380.0 (Kg)	
一 般 外 面 の 防 食 処 理					
溶融亜鉛めっき膜厚	HDZT77, HDZT49 (ボルト類)				

注記1) ゴムピース ⑮ は架設完了後、撤去のこと。
注記2) ◯ 印は、溶融亜鉛めっき仕様の場合のめっき施工部材を示す。
注記3) せん断キーとそのはめ合い部は、有機ジンクリッチ塗装とする。
注記4) 部番 ⑪ のボルトは不めっきとし、高濃度亜鉛末塗装とする。

配　置　図

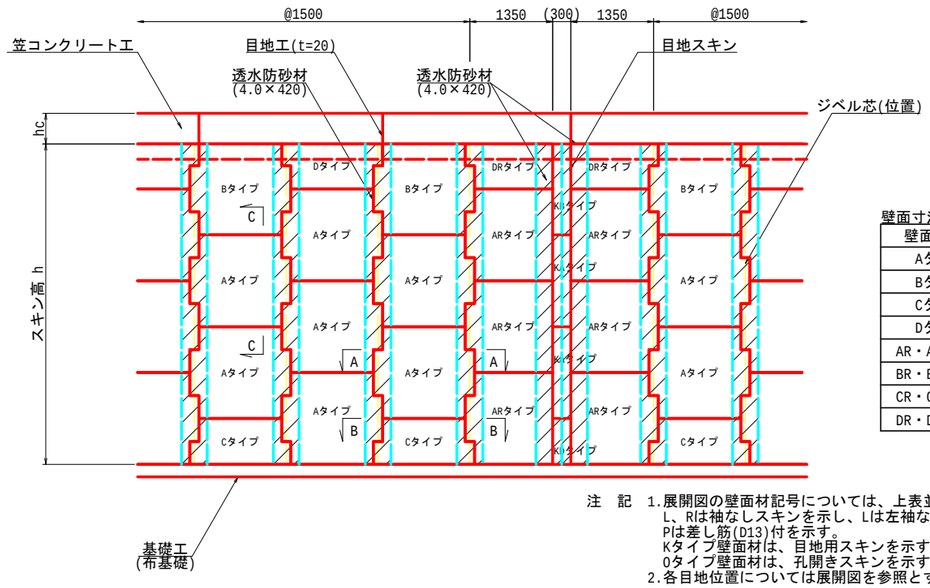


年　度	令和5年度	番　号	/
路線名	主要地方道 泉佐野岩出線		
工事名	新前川橋 橋梁詳細設計委託		
施工地名	泉南市信達童子畑地内		
図面名	新前川橋　支承（その2）		
縮　尺	1：5	作成年月	令和6年2月
大 阪 府 岸 和 田 土 木 事 務 所			

補強土（テールアルメ）壁工　詳細図

構造一般図(1)

組立一般正面図　S=1:50

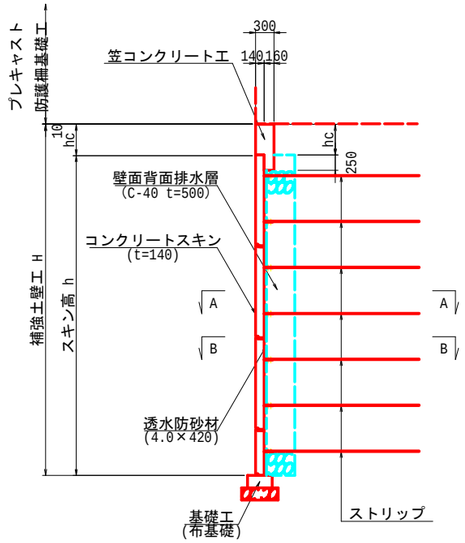


壁面寸法表（標準壁面材）単位：mm

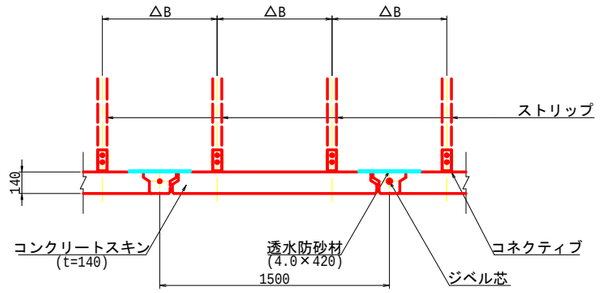
壁面タイプ	寸　法
Aタイプ	1500× 1500
Bタイプ	1500× 1480
Cタイプ	1500× 750
Dタイプ	1500× 730
AR・ALタイプ	1350× 1500
BR・BLタイプ	1350× 1480
CR・CLタイプ	1350× 750
DR・DLタイプ	1350× 730

注　記　1.展開図の壁面材記号については、上表並びに以下を参照とする。
L、Rは袖なしスキンを示し、Lは左袖なし、Rは右袖なしスキンとする。
Pは差し筋(D13)付を示す。
Kタイプ壁面材は、目地用スキンを示す。
0タイプ壁面材は、孔開きスキンを示す。
2.各目地位置については展開図を参照とする。

組立一般断面図　S=1:50

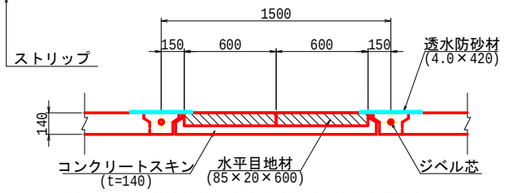


A-A断面　S=1:20



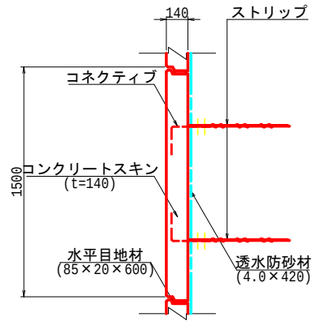
注記）1.△Bはストリップの水平間隔を示す。

B-B断面　S=1:20



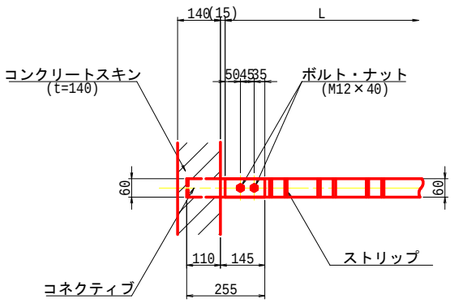
注記）1.水平目地材は、目地1箇所当たり2枚を標準とし、
隙間なく突き合わせて背面側の中央部に設置すること。
2.異形スキンの水平目地材は、L≦750mm の場合1枚とする。
3.目地用スキンの水平目地材は、1枚とする。

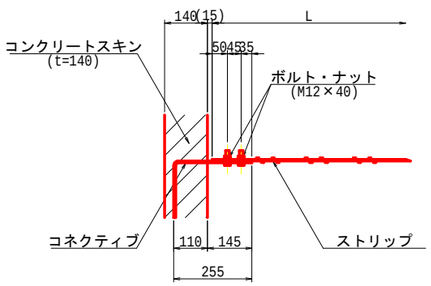
C-C断面　S=1:20



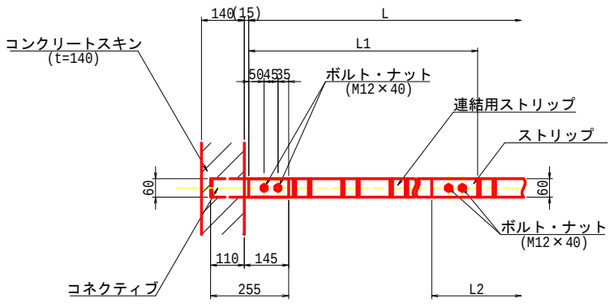
補強材取付詳細図　S=1:10

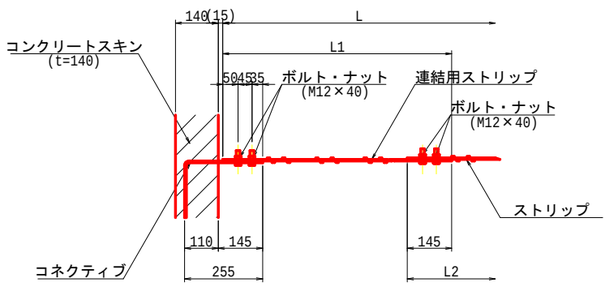
一般部（L＜8.50m）





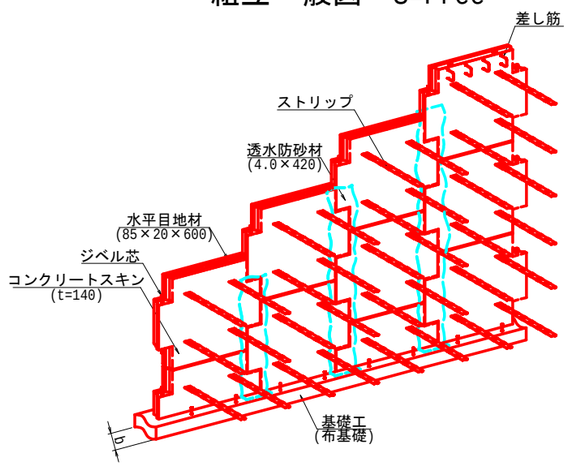
一般部（L≧8.50m）





注記）1.L＜10.50mとなる場合は、連結用ストリップ(L1=6.15m)＋L2の組合せとする。

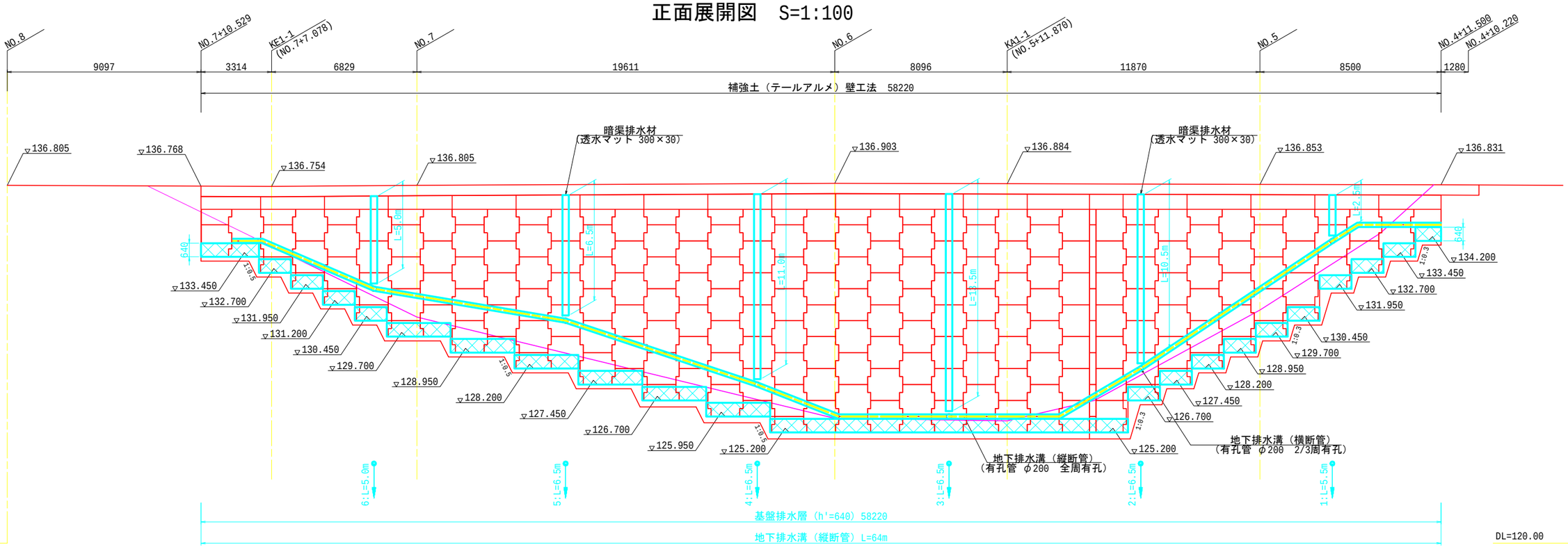
組立一般図　S=Free



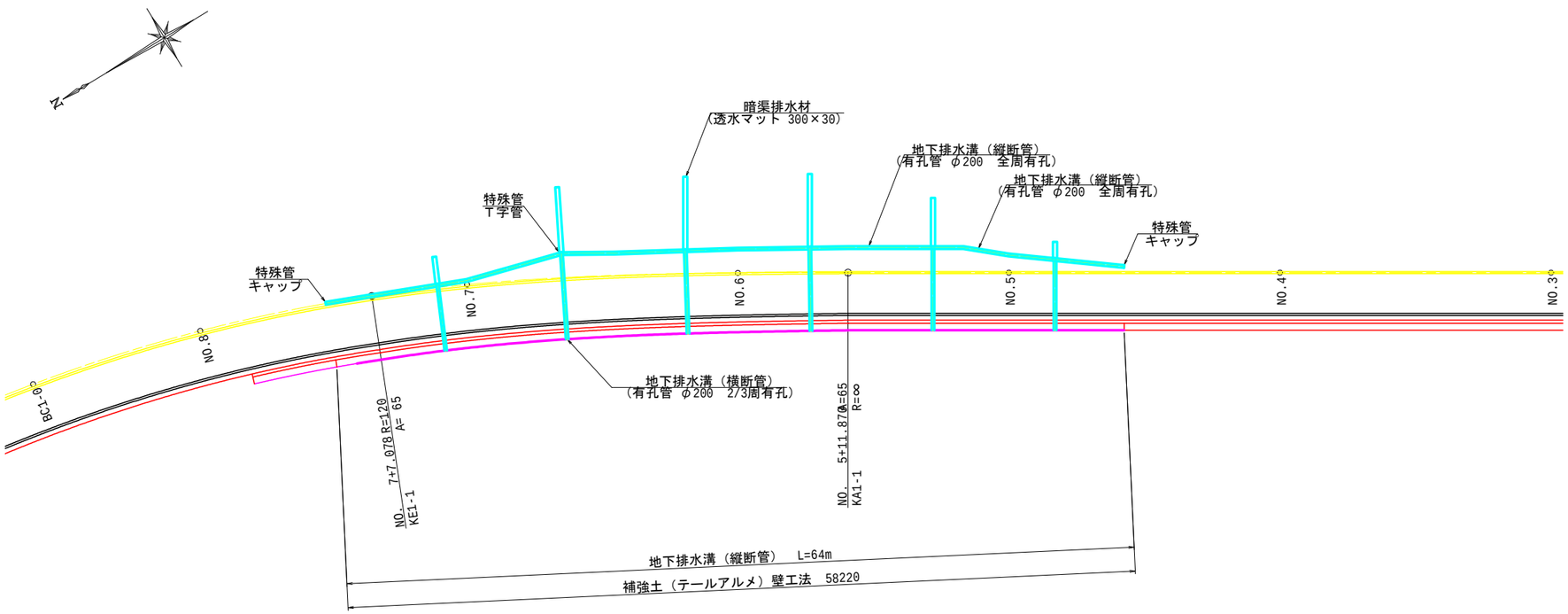
年　度	令和３年度	図面番号	１４／２８
委託名称	一般国道４２３号道路詳細設計等委託		
委託場所	箕面市下止々呂美　地内		
図面名	補強土壁工詳細図(1)		
縮　尺	図示		
大　阪　府　池　田　土　木　事　務　所			

補強土（テールアルメ）壁工 排水工一般図（1）

正面展開図　S=1:100



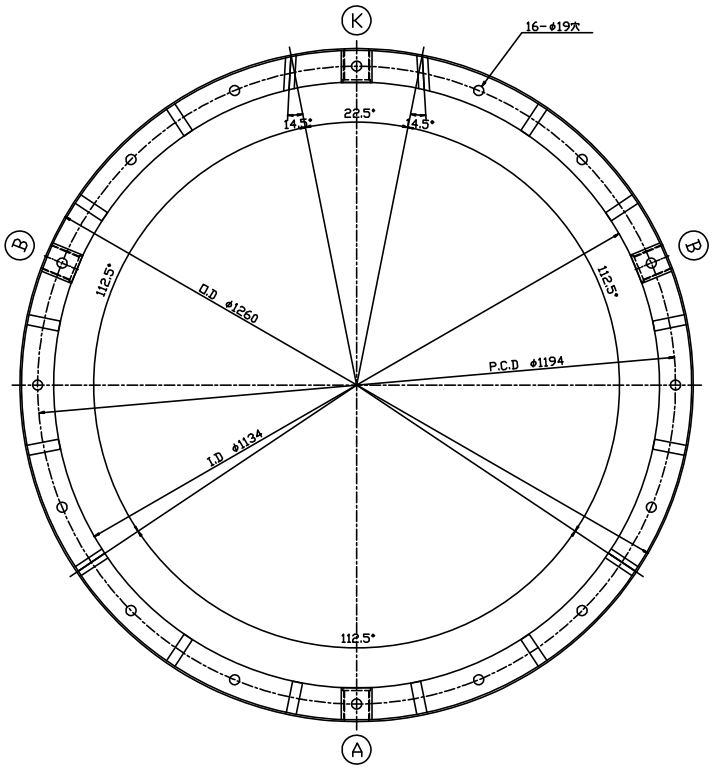
平面図　S=1:200



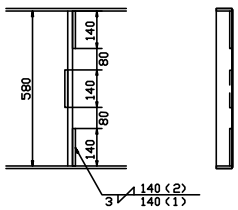
年　度	令和３年度	図面番号	１９／２８
委託名称	一般国道４２３号道路詳細設計等委託		
委託場所	箕面市下止々呂美　地内		
図面名	補強土壁工排水工一般図(1)		
縮　尺	図示		
大 阪 府 池 田 土 木 事 務 所			

スチールセグメント(普通_補強19タイプ) φ1260X600X63

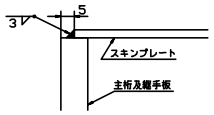
組立図(S=1/6)



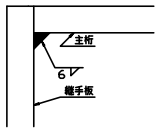
縦リブ-スキンプレート 溶接



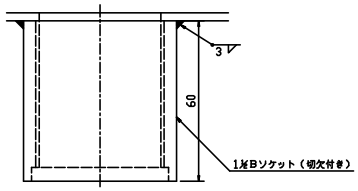
スキンプレート-主桁及継手板 溶接



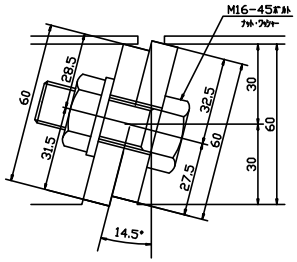
主桁-継手板 溶接



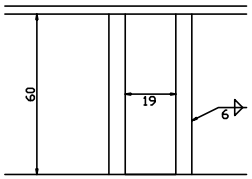
注入孔 詳細(S=1/1)



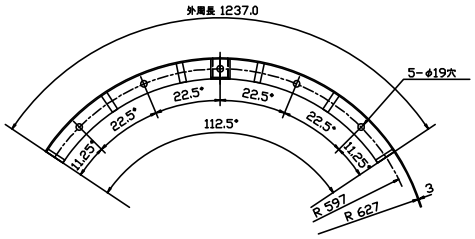
B・K継手部 詳細(S=1/1)



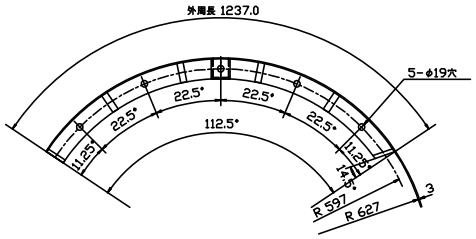
縦リブ 詳細(S=1/1)



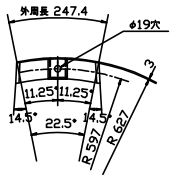
Aセグメント(S=1/6)

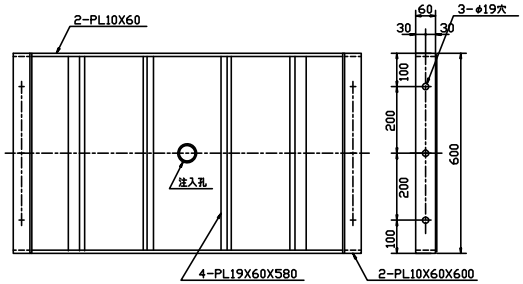


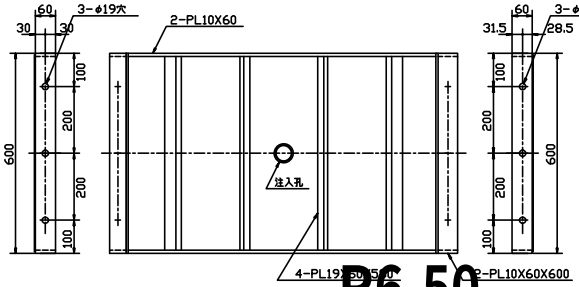
Bセグメント(S=1/6)

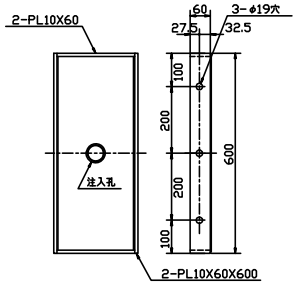


Kセグメント(S=1/6)









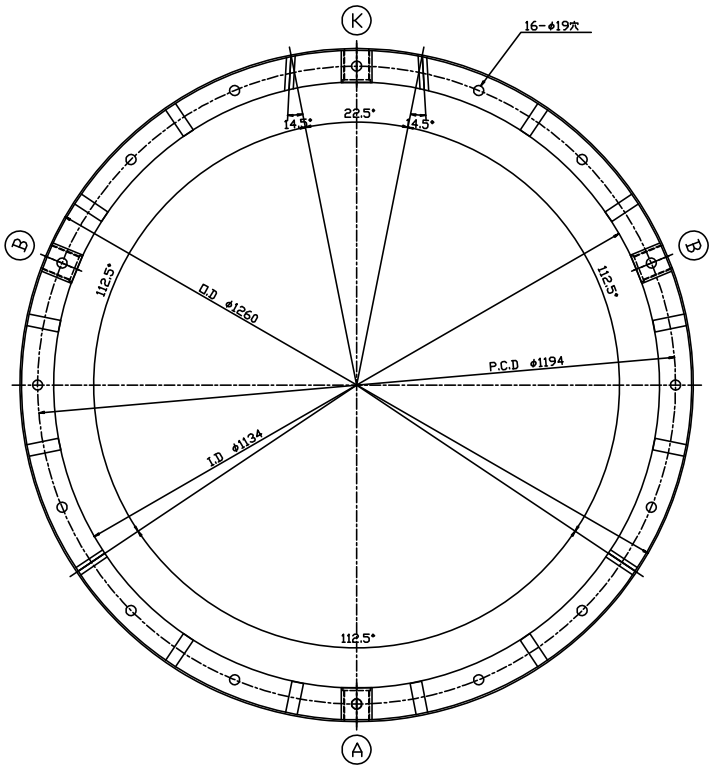
仕 様

外径	φ1260
幅	600
高さ	63
分割数	4分割
付属品	注入孔 1/2Bソケット(切欠付き) ボルト(M16-45)(8.8)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

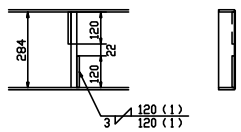
R6_50

スチールセグメント(普通_補強22タイプ) φ1260X300X63

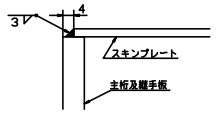
組立図（S= 1/5）



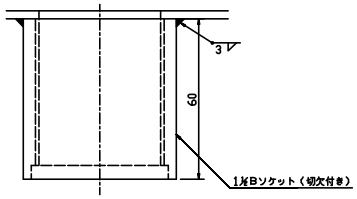
縦リブ－スキンプレート 溶接



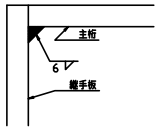
スキンプレート－主桁及継手板 溶接



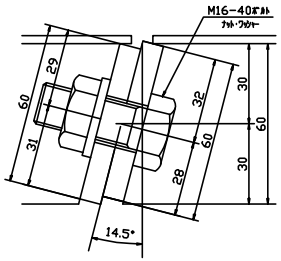
注入孔 詳細（S= 1/1）



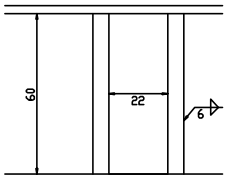
主桁－継手板 溶接



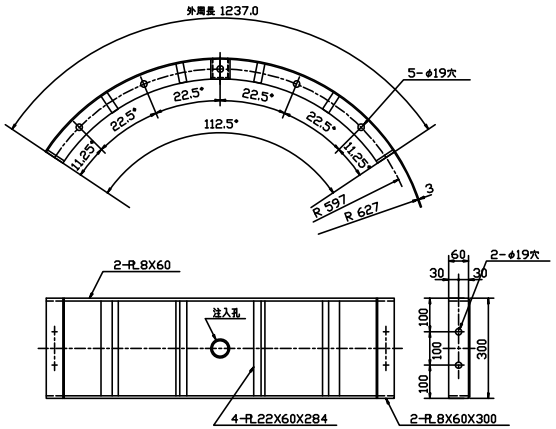
B・K継手部 詳細(S= 1/1)



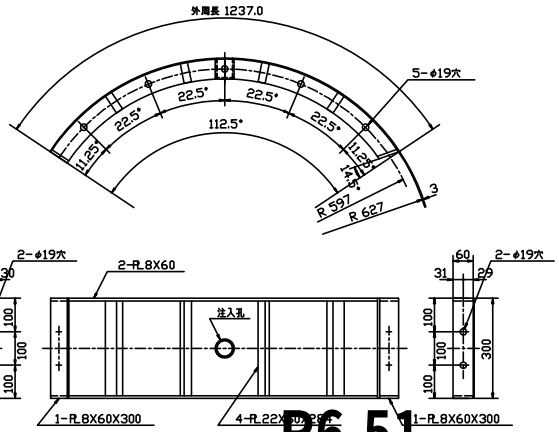
縦リブ 詳細（S= 1/1）



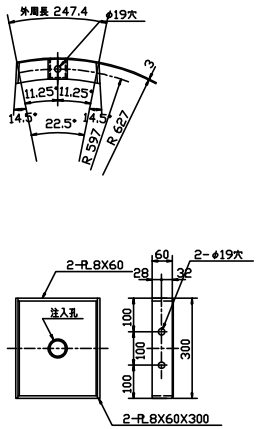
Aセグメント(S= 1/8)



Bセグメント(S= 1/8)



Kセグメント(S= 1/8)



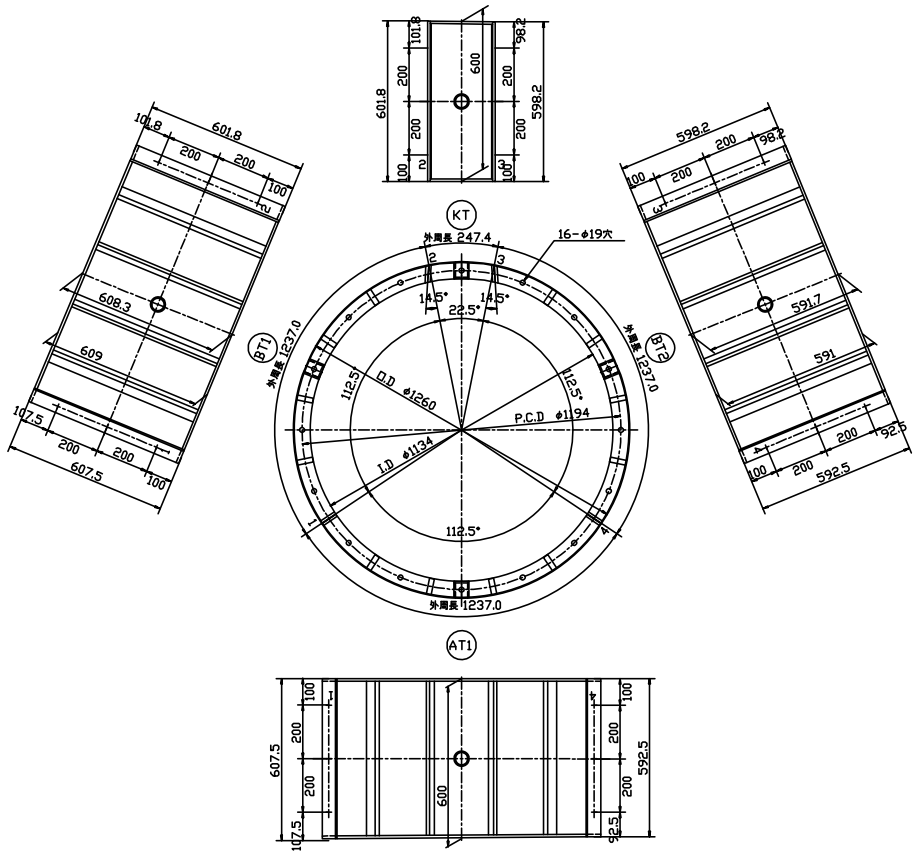
仕　様

外径	φ1260
幅	300
高さ	63
分割数	4分割
付属品	注入孔　1½Bソケット（切欠付き）
	ボルト(M16-40)(8.8)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

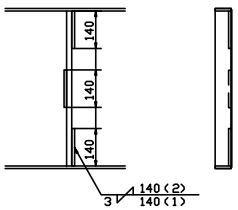
R6_51

スチールセグメント(R=50_補強19タイプ) φ1260X600X63 18テーパー

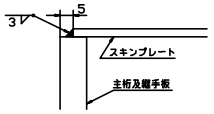
組立図（S= 1/10）



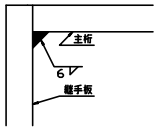
縦リブ－スキンプレート 溶接



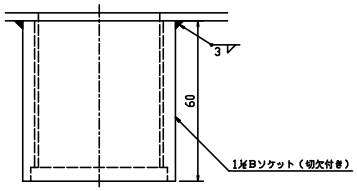
スキンプレート－主桁及継手板 溶接



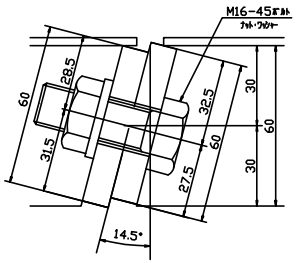
主桁－継手板 溶接



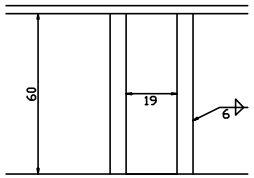
注入孔 詳細（S= 1/1）

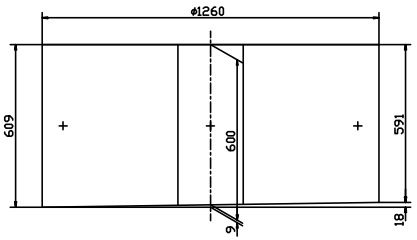


B・K継手部 詳細（S= 1/1）



縦リブ 詳細（S= 1/1）





材料仕様

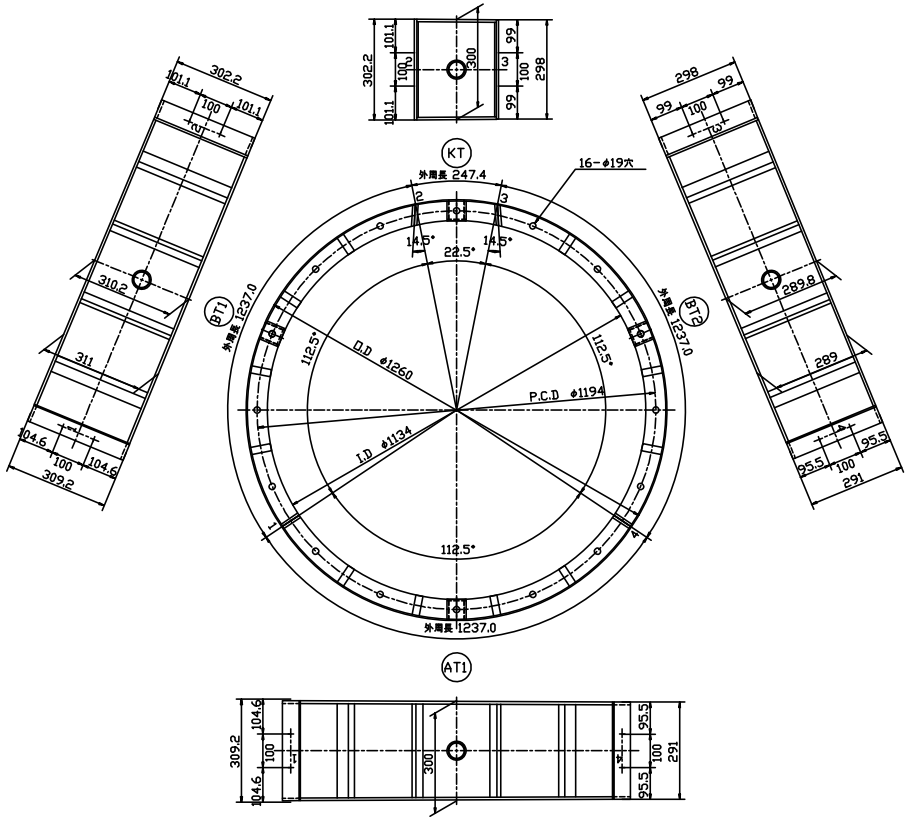
スキンプレート	PL-3
主　桁	PL-10 X60
縦リブ	PL-19 X60
継手板 A	PL-10 X60
継手板 BK	PL-10 X60

仕　様

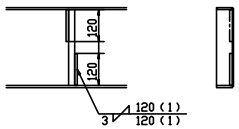
外径	φ1260
幅	609-591(テーパー量18)
高さ	63
分割数	4分割
付属品	注入孔　1/2Bソケット（切欠付き）
	ボルト(M16-45)(8.8)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

スチールセグメント(R=20補強22タイプ) φ1260X300X63 22テーパー

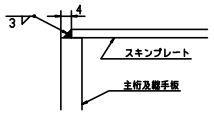
組立図 (S= 1/8)



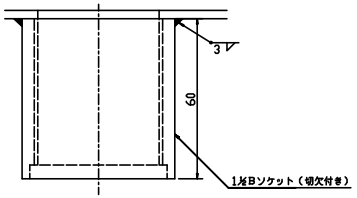
縦リブ-スキンプレート 溶接



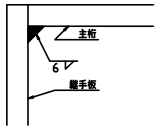
スキンプレート-主桁及継手板 溶接



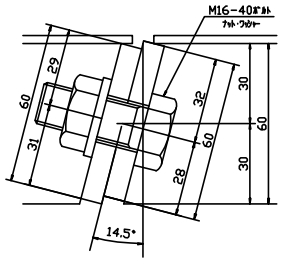
注入孔 詳細 (S= 1/1)



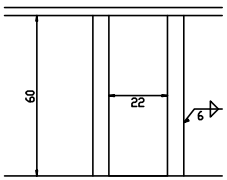
主桁-継手板 溶接

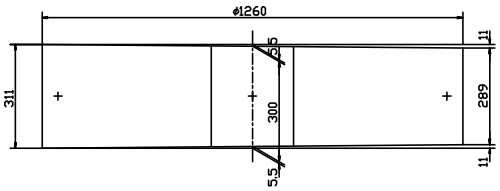


B・K継手部 詳細(S= 1/1)



縦リブ 詳細 (S= 1/1)





材料仕様

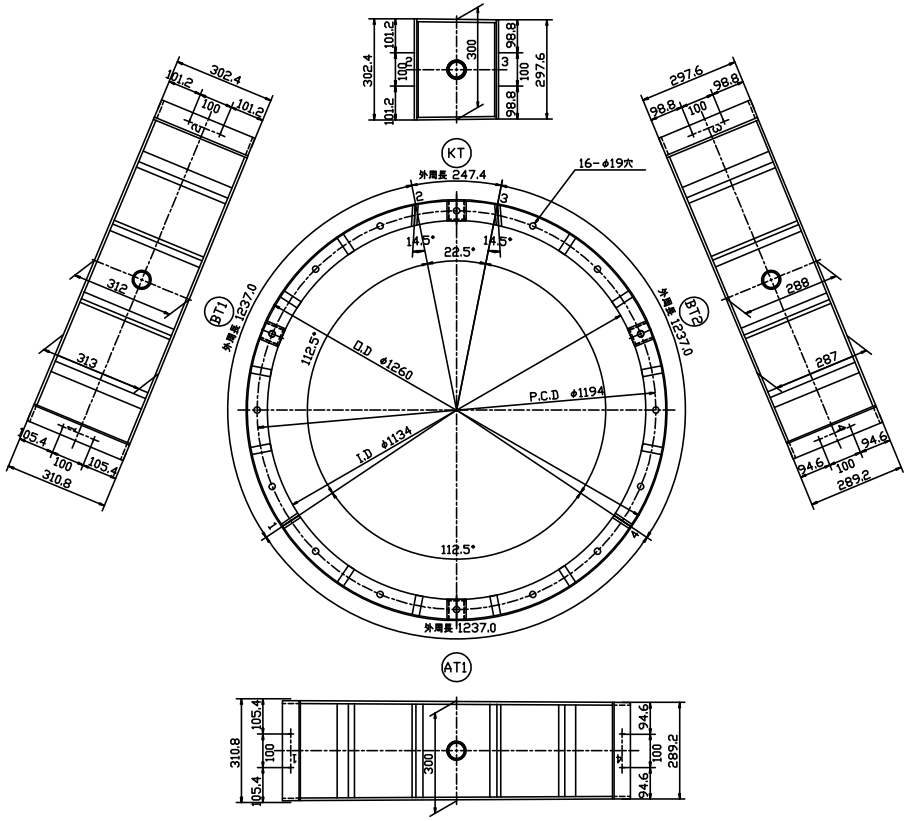
スキンプレート	PL-3
主 桁	PL-8X60
縦リブ	PL-22X60
継手板 A	PL-8X60
継手板 BK	PL-8X60

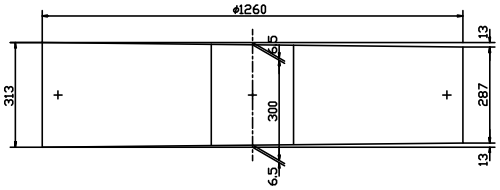
仕 様

外径	φ1260
幅	311-289(テーパー量22)
高さ	63
分割数	4分割
付属品	注入孔 1½Bソケット (切欠付き) ボルト(M16-40)(8.8)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

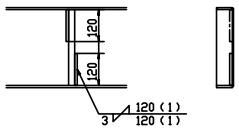
スチールセグメント(R=17補強22タイプ) φ1260X300X63 26テーパー

組立図 (S= 1/8)

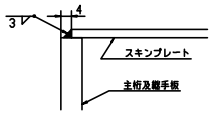




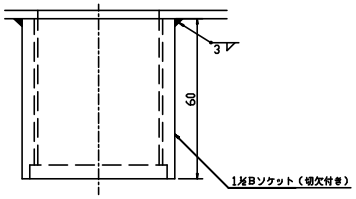
縦リブ-スキンプレート 溶接



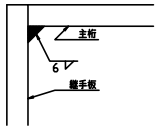
スキンプレート-主桁及継手板 溶接



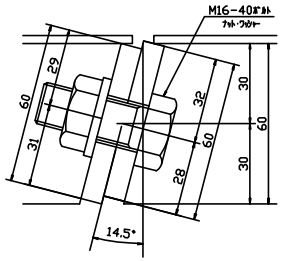
注入孔 詳細 (S= 1/1)



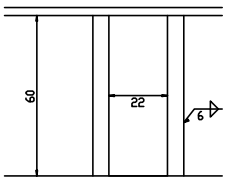
主桁-継手板 溶接



B・K継手部 詳細(S= 1/1)



縦リブ 詳細 (S= 1/1)



材料仕様

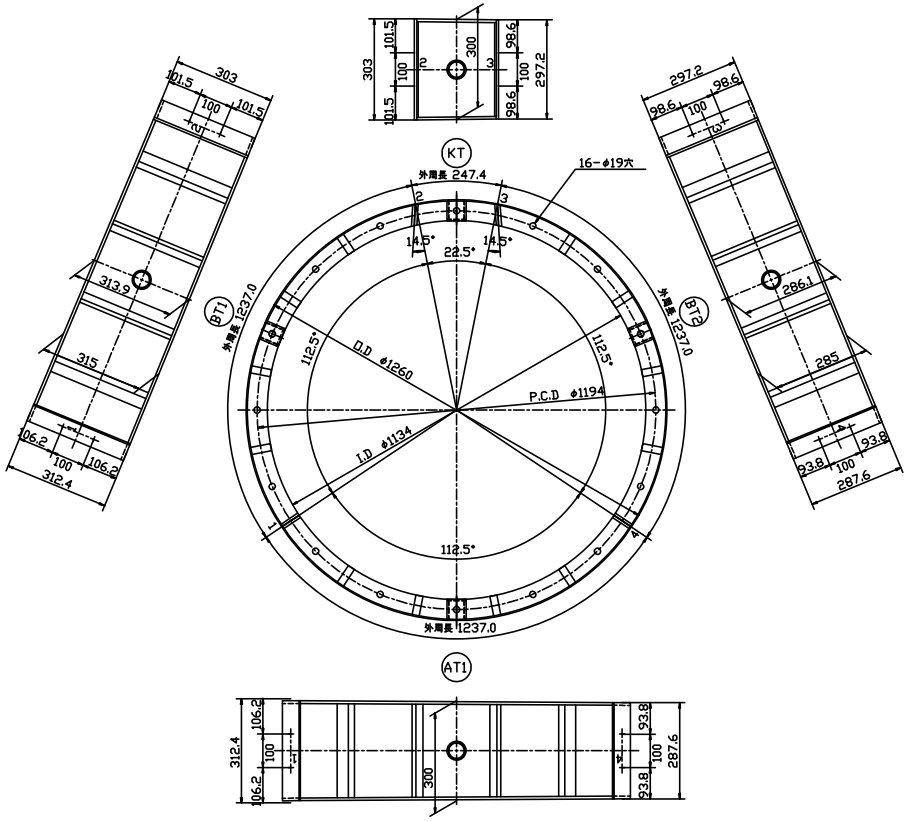
スキンプレート	PL-3
主 桁	PL-8X60
縦リブ	PL-22X60
継手板 A	PL-8X60
継手板 BK	PL-8X60

仕 様

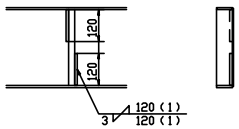
外径	φ1260
幅	313-287(テーパー量26)
高さ	63
分割数	4分割
付属品	注入孔 1½Bソケット (切欠付き) ボルト(M16-40)(8.8)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

スチールセグメント(R=15補強22タイプ) φ1260X300X63 30テーパー

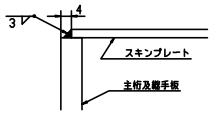
組立図 (S= 1/8)



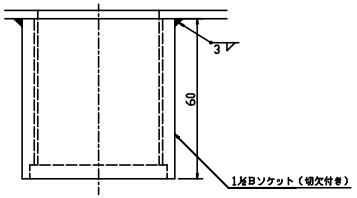
縦リブ-スキンプレート 溶接



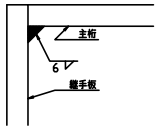
スキンプレート-主桁及継手板 溶接



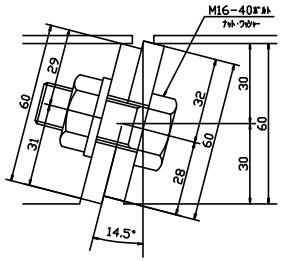
注入孔 詳細 (S= 1/1)



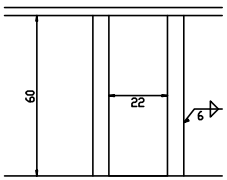
主桁-継手板 溶接

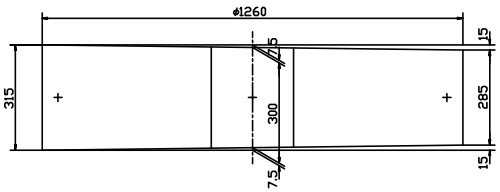


B・K継手部 詳細(S= 1/1)



縦リブ 詳細 (S= 1/1)





材料仕様

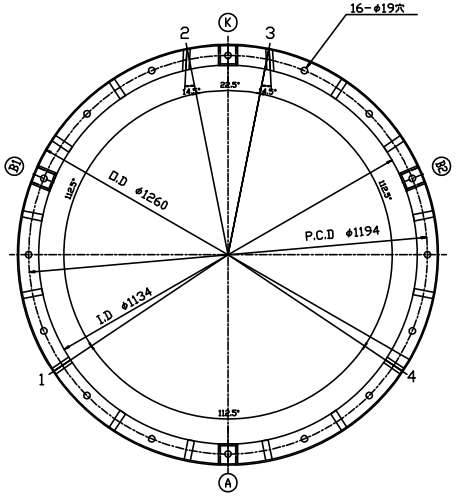
スキンプレート	PL-3
主 桁	PL-8X60
縦リブ	PL-22X60
継手板 A	PL-8X60
継手板 BK	PL-8X60

仕 様

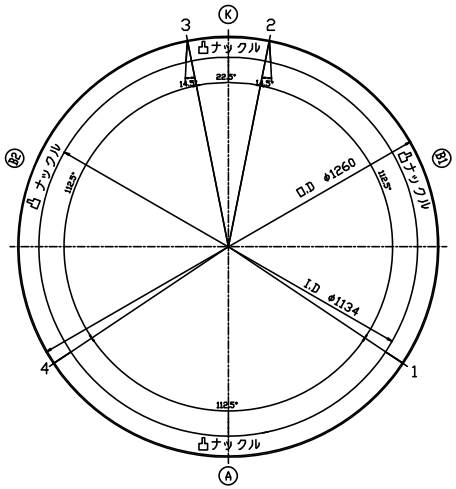
外径	φ1260
幅	315-285(テーパー量30)
高さ	63
分割数	4分割
付属品	注入孔 1½Bソケット (切欠付き) ボルト(M16-40)(8.8)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

スチールセグメント(ナックル凸_補強19タイプ) φ1260X600X63

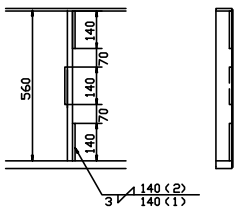
坑口側組立図(S=1/8)



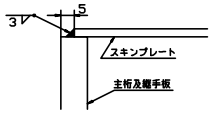
切刃側組立図(S=1/8)



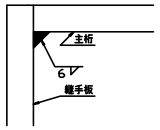
縦リブ-スキンプレート 溶接



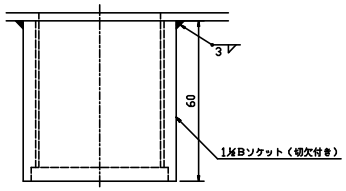
スキンプレート-主桁及継手板 溶接



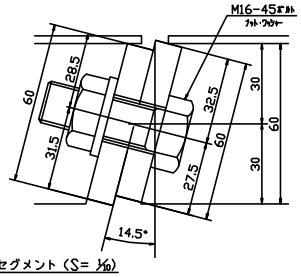
主桁-継手板 溶接



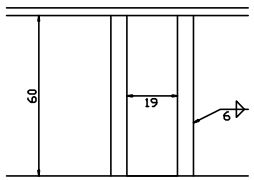
注入孔 詳細 (S=1/1)



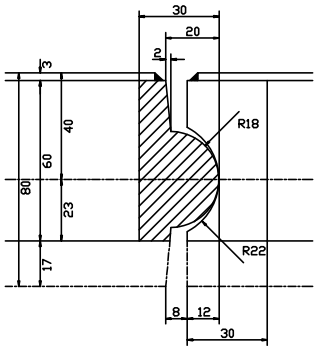
B・K継手部 詳細 (S=1/1)



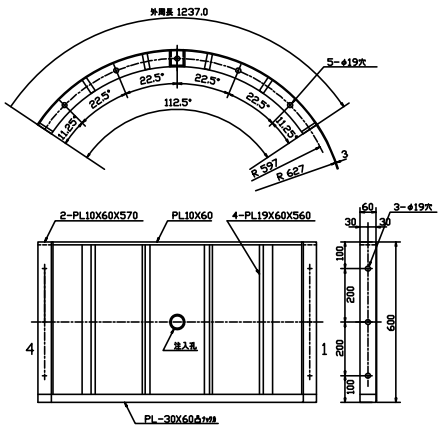
縦リブ 詳細 (S=1/1)



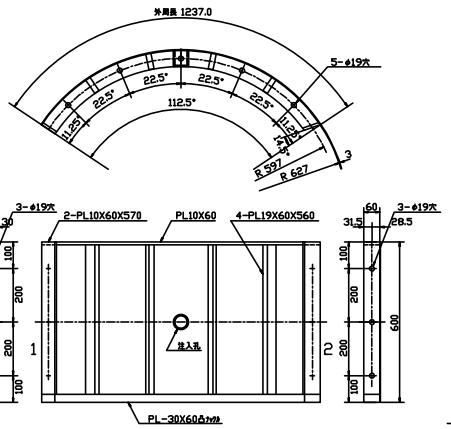
ナックル部詳細(S=1/1)



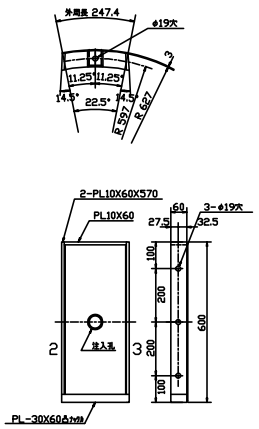
Aセグメント (S=1/10)



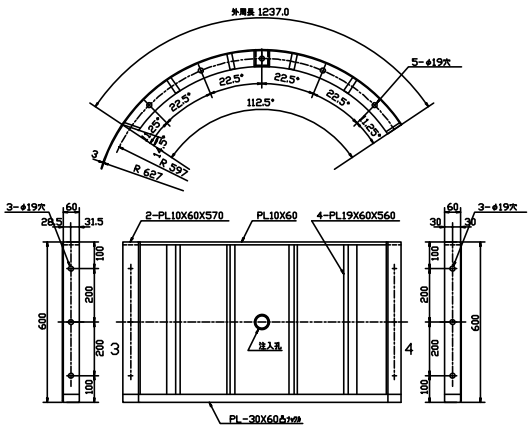
B1セグメント(S=1/10)



Kセグメント (S=1/10)



B2セグメント(S=1/10)



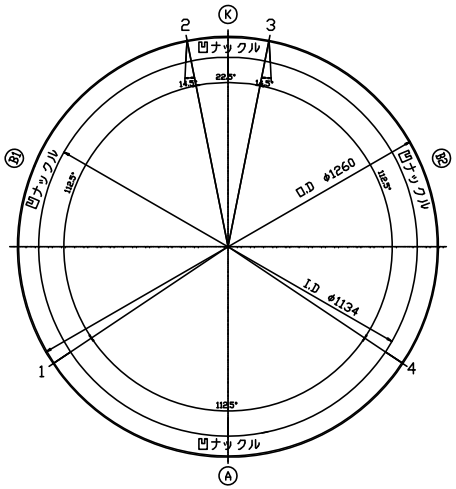
仕 様

外径	φ1260
幅	600
高さ	63
分割数	4分割
付属品	注入孔 1½Bソケット(切欠付き) ボルト(M16-45)(8.8)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

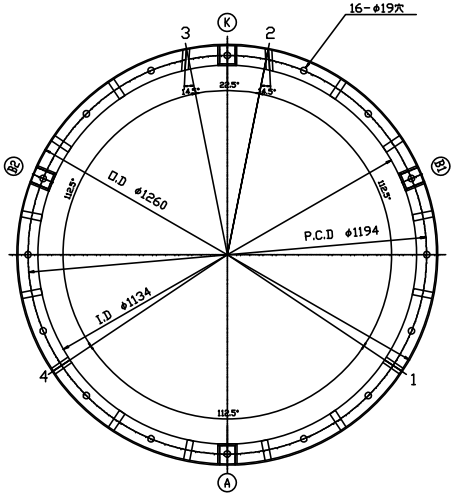
R6_56

スチールセグメント(ナックル凹_補強19タイプ) φ1260X600X63

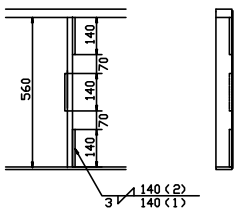
坑口側組立図(S=1/8)



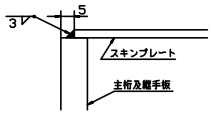
切刃側組立図(S=1/8)



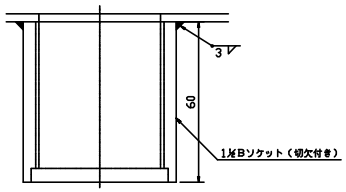
縦リブ-スキンプレート 溶接



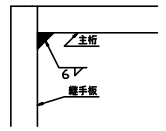
スキンプレート-主桁及継手板 溶接



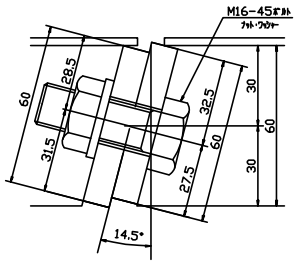
注入孔 詳細(S=1/1)



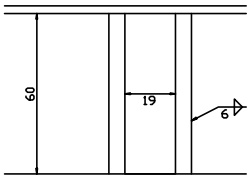
主桁-継手板 溶接



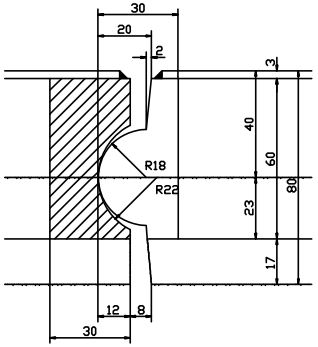
B・K継手部 詳細(S=1/1)



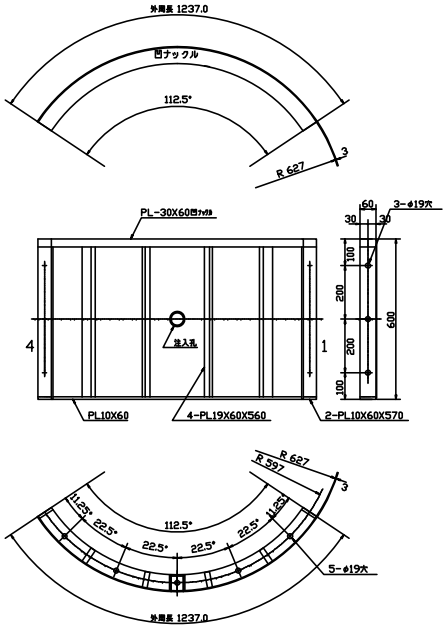
縦リブ 詳細(S=1/1)



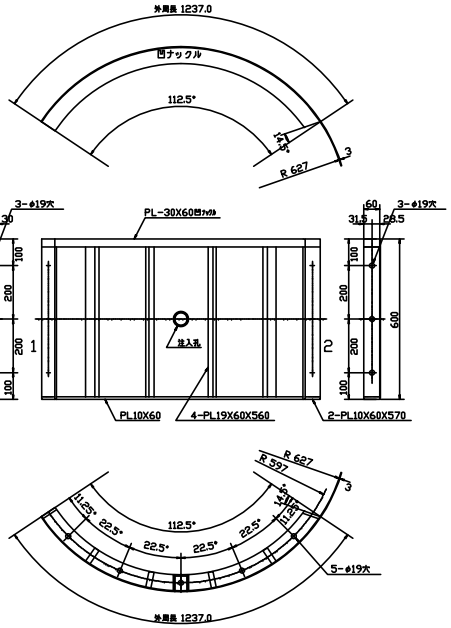
ナックル部詳細(S=1/1)



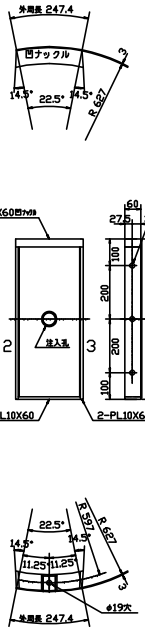
Aセグメント(S=1/10)



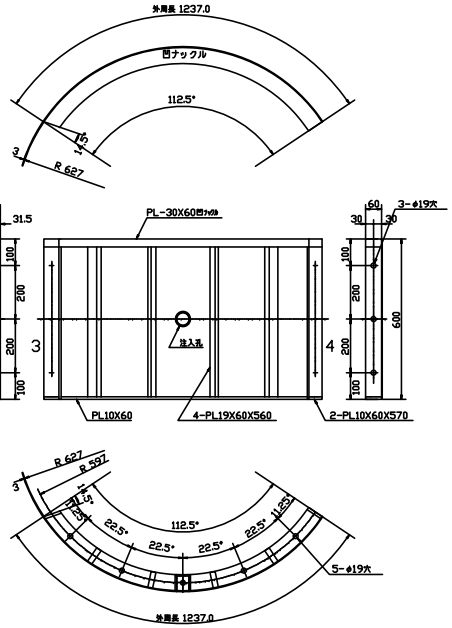
B1セグメント(S=1/10)



Kセグメント(S=1/10)



B2セグメント(S=1/10)



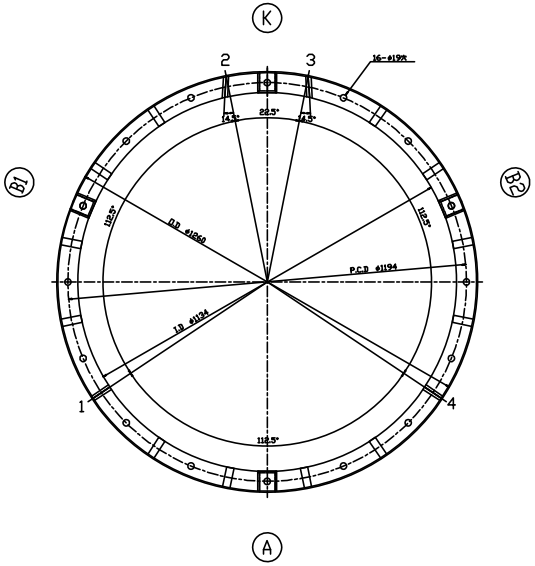
仕様

外径	φ1260
幅	600
高さ	63
分割数	4分割
付属品	注入孔 1½Bソケット(切欠付き)
	ボルト(M16-45)(8.8)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

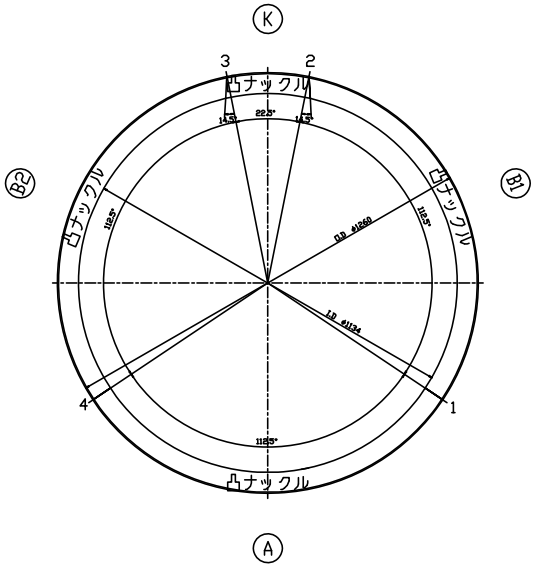
R6_57

スチールセグメント(ナックル凸補強22タイプ) φ1260X300X63

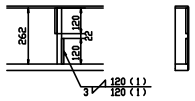
坑口側組立図(S=1/8)



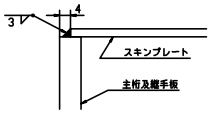
切刃側組立図(S=1/8)



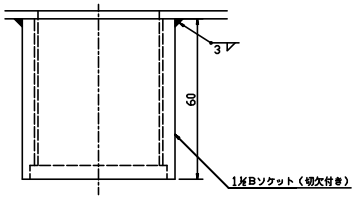
縦リブ－スキンプレート 溶接



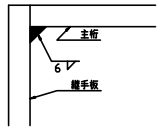
スキンプレート－主桁及継手板 溶接



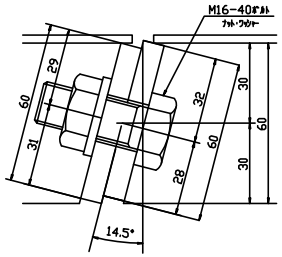
注入孔 詳細 (S=1/1)



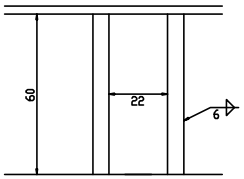
主桁－継手板 溶接



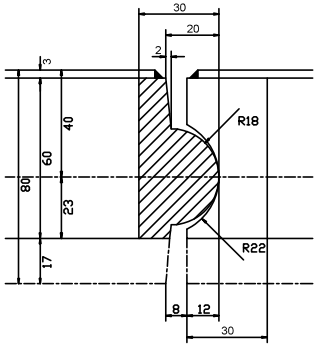
B・K継手部 詳細(S=1/1)



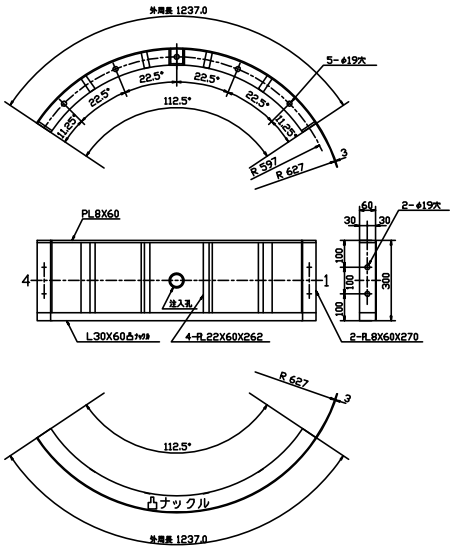
縦リブ 詳細 (S=1/1)



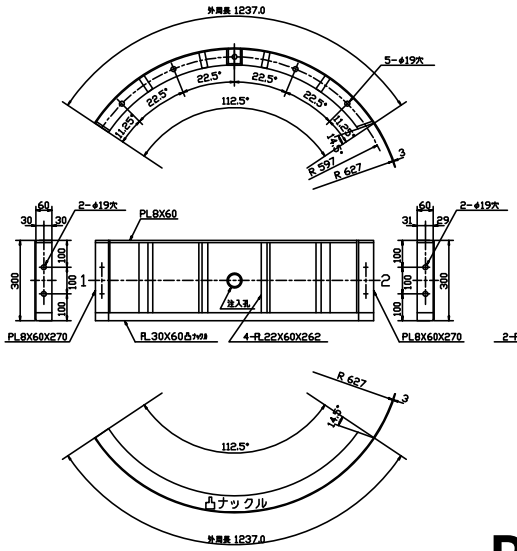
ナックル部詳細(S=1/1)



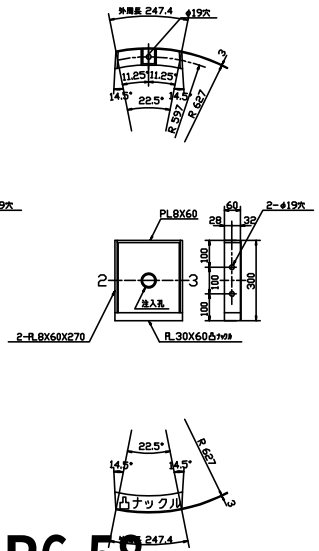
Aセグメント(S=1/10)



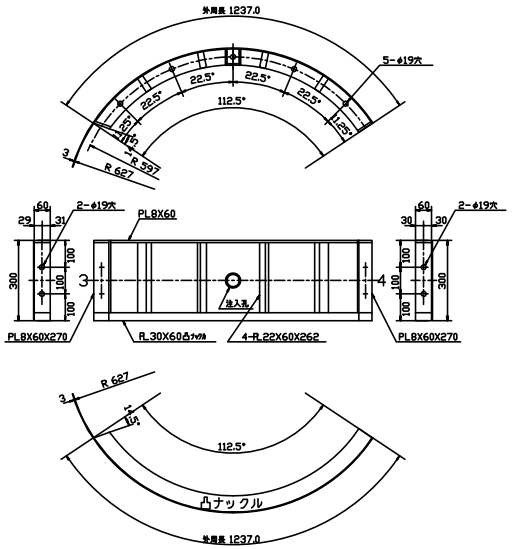
B1セグメント(S=1/10)



Kセグメント(S=1/10)



B2セグメント(S=1/10)



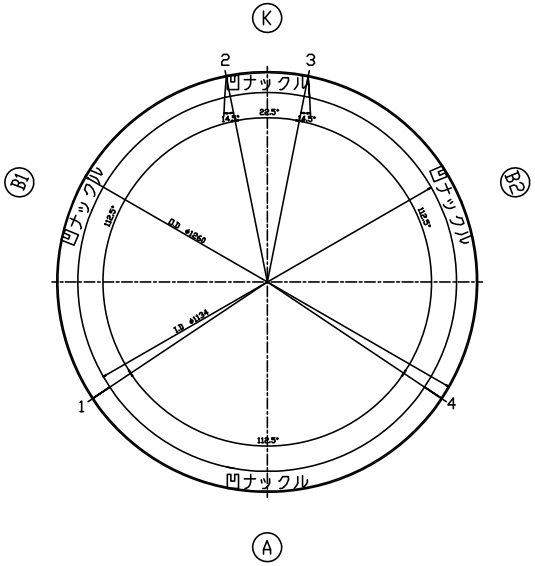
仕 様

外径	φ1260
幅	300
高さ	63
分割数	4分割
付属品	注入孔 1½Bソケット(切欠付き) ボルト(M16-40)(8.8)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

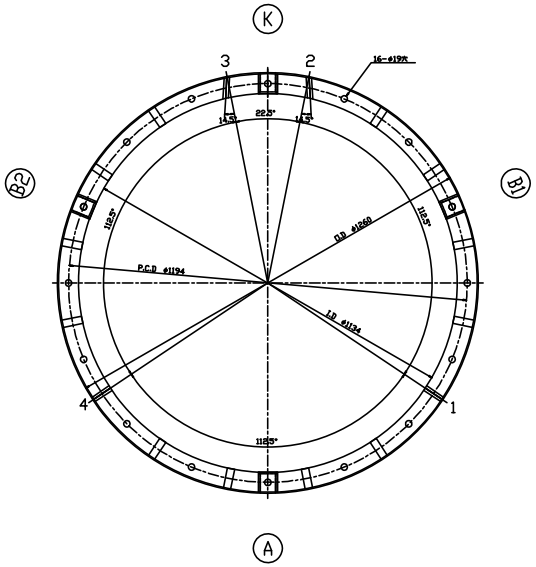
R6_58

スチールセグメント(ナックル凹補強22タイプ) φ1260X300X63

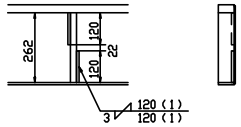
坑口側組立図(S=1/8)



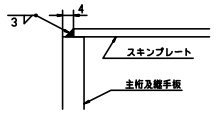
切刃側組立図(S=1/8)



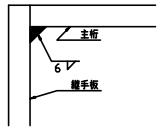
縦リブ－スキンプレート 溶接



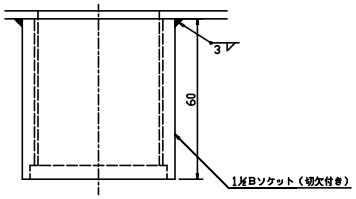
スキンプレート－主桁及継手板 溶接



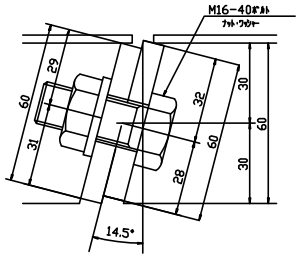
主桁－継手板 溶接



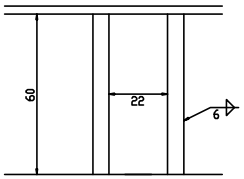
注入孔 詳細 (S=1/1)



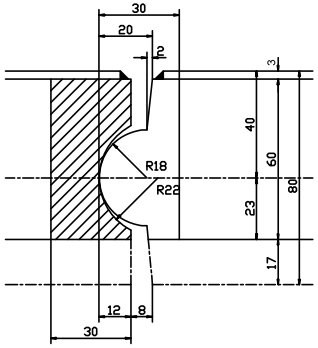
B・K継手部 詳細(S=1/1)



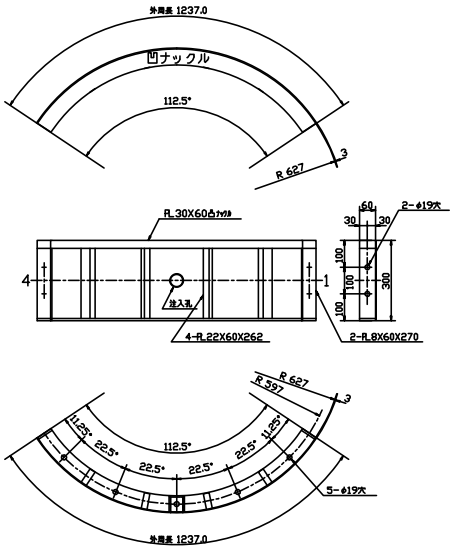
縦リブ 詳細 (S=1/1)



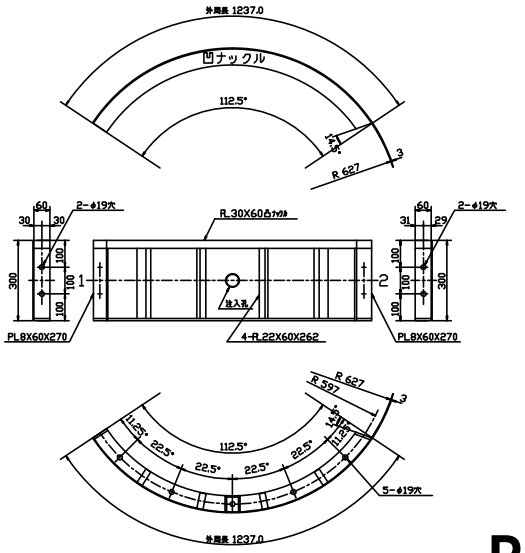
ナックル部詳細(S=1/1)



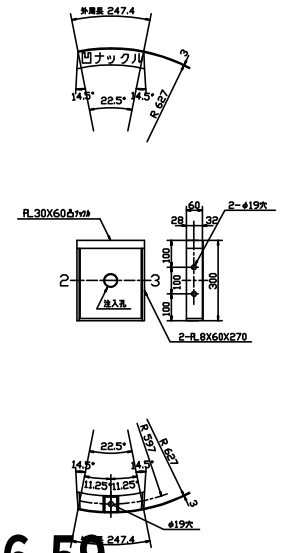
Aセグメント(S=1/10)



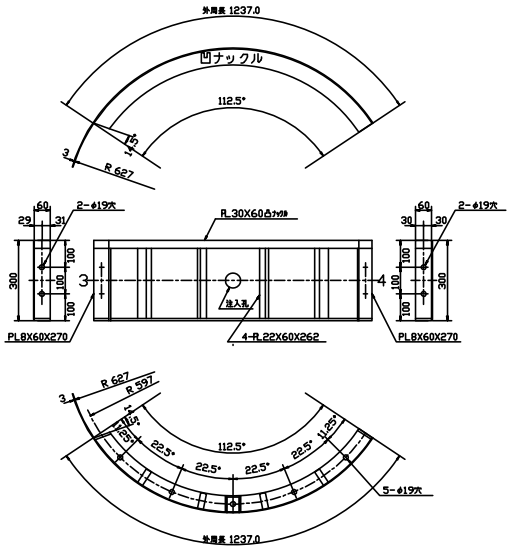
B1セグメント(S=1/10)



Kセグメント(S=1/10)



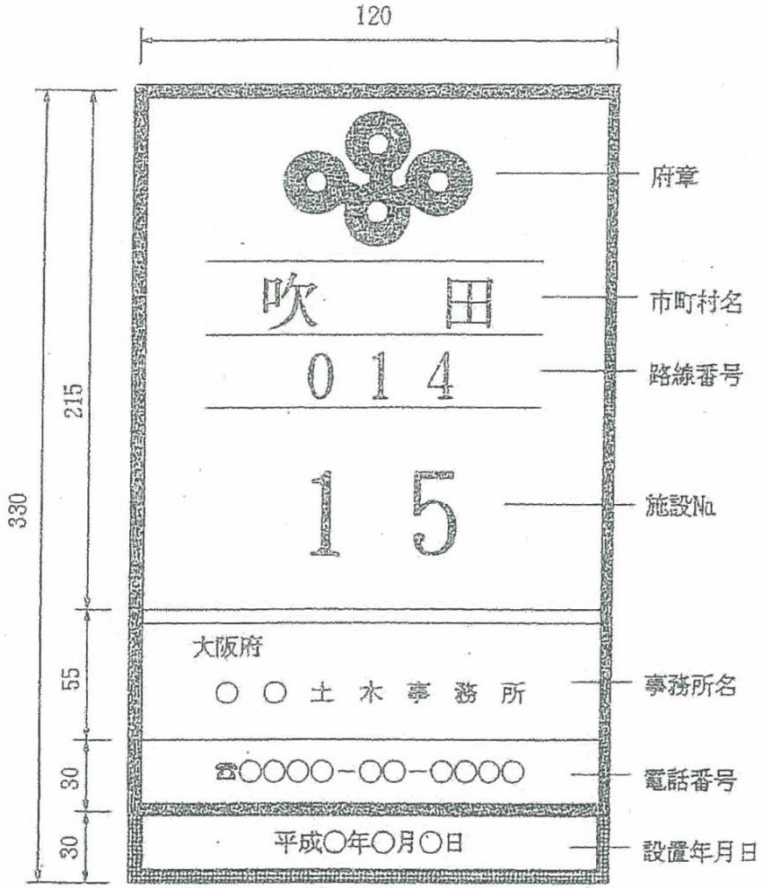
B2セグメント(S=1/10)



仕 様

外径	φ1260
幅	300
高さ	63
分割数	4分割
付属品	注入孔 1/2Bソケット(切欠付き) ボルト(M16-40)(8.8)
材質	SM490A
塗装	外面サビ止1回

照明柱管理番号表



年○月○日

仕様

・基板は、ビニールテープ製、長さ330mm巾120mmとし、白地に縁は青色、文字は青

・数字は、反射シート（JIS29117-1級）の抜形数字を貼付する。

R6_60